



コロナ禍大学生にきいた
「大学生の友人観」に関する意識調査
結果報告書

2021年12月
大学生意識調査プロジェクト (FUTURE2021)
公益社団法人 東京広告協会

ごあいさつ

私たち「大学生意識調査プロジェクト(FUTURE2021)」は首都圏4つの大学(青山学院、駒澤、専修、千葉商科)で構成され、広告やマーケティングを学ぶ学生が集まって今年4月に発足した有志団体です。

今回、私たちは調査テーマを、『コロナ禍大学生の友人観』としました。新型コロナウイルスの感染拡大により日常が急変する中、大学生の日常も大きな変化を余儀なくされています。緊急事態宣言の発令や、仕事や授業のオンライン化、思うように対面できない中で起きた大学生の友人関係の変化とはどのようなものなのか、大学生ならではの友人観の実態と意識を、多様な視点から明らかにしたいと考えました。

今年の8月に参加4大学の1～4年生の男女648人を対象にアンケート調査を実施し、4ヶ月にわたる集計・分析を経て、この調査報告書が完成いたしました。未熟な点が多々あるかとは思いますが、私たち自身で調査・分析した『大学生の友人観』の意識が、少しでも皆様のお役に立つことを願っております。

また、この調査を通して、他のメンバーとの交流を深められたことや、実際にマーケティングリサーチを実践し学べたことは、私達にとって大変貴重でかけがえのない経験となりました。

このプロジェクトを進めていくにあたりご支援してくださった各大学のゼミの先生方、公益社団法人 東京広告協会の高堀大介氏、ご多忙の中、アドバイザーとしてご指導してくださいました(株)博報堂の吉田英一郎氏、古賀晋氏、小池健人氏、宮島達則氏、ならびに(株)H.M.マーケティングリサーチをはじめ、ご支援くださいました全ての皆様に心より御礼申し上げます。

2021年12月
大学生意識調査プロジェクト(FUTURE2021) 一同

この「大学生意識調査プロジェクト」は実践的にマーケティングリサーチを学びたいという大学生有志の要請に応じて協賛・指導してきたもので、今回で第27弾となります。例年に引き続き、調査企画の立案と調査設計、調査票の作成と実査、さらには集計から分析にいたるまで、一連の作業全ては、東京広告協会指導のもと大学生自らの手で行いました。

今回の調査では、『大学生の友人観』に対する意識や実態に焦点を当てています。設問については、大学生ならではの見える発案がみられ、回答にも大学生の正直な意識が浮かび上がるなど、大変興味深い分析が得られたものと自負しております。この結果が皆様の日ごろの活動の一助となれば、誠に幸いです。

最後になりましたが、昨年に引き続いて一連の作業にご指導・ご協力頂いた、(株)博報堂の吉田英一郎氏、古賀晋氏、小池健人氏、宮島達則氏、ならびに(株)H.M.マーケティングリサーチをはじめ、ご支援くださいました全ての皆様に心より御礼申し上げます。

2021年12月
公益社団法人 東京広告協会 広報委員会

もくじ

ごあいさつ	2
発刊に寄せて ～参加大学のゼミナール指導担当教授より～	4
調査設計	5
調査結果の概略	6
寄稿 ～調査結果を読んで～ (青山学院大学 経営学部教授 芳賀 康浩)	18
定点観測	19
調査結果の詳細 ～全設問の結果一覧～	20
付)調査票	75

発刊に寄せて

～参加大学のゼミナール指導担当教授より～

コロナ禍によって大学生の学生生活も大きく激しく変化した。その中で友人関係の作り方も変化したようである。従来から「狭く深い」友人関係を志向する大学生像が指摘されてきたが、それに対面での接触場面が失われたことがどのように影響するのか非常に興味深い。

調査結果を概観すると、対面接触の代替手段としてSNSを友人関係づくりに活用する大学生像が垣間見える。これを人間関係の希薄化の予兆と見るべきか、来るべきメタバース時代への適応の始まりと見るべきか。いずれにしても、今回の調査結果は現在私たちが直面している大きな変化の一端を確かに捉えている。この調査結果を踏まえて、現在起こっている変化に潜む機会と脅威を把握し、これから私たちは何を学ぶべきなのかを参加学生とともに考えてみたい。

調査結果についての感想は別途寄稿させていただいたが、今回のFUTUREに関して言えば、まず2年ぶりに調査を実施できたことを喜びたい。それも、厳しい状況にもかかわらず長期間に渡って熱心かつ親身にご指導くださった博報堂のアドバイザーの皆様、東京広告協会の皆様のお陰に他ならない。皆様にご心から感謝申し上げます。

青山学院大学 経営学部 芳賀康浩

コロナ禍によって人との接点が限られる中、大学生の人間関係が狭く深くなくなった様子が伺えた。「ヨッ友」の減少はまさにそれを象徴している。裏を返せば、どんな人でも単純に接触機会があれば関係構築がなされることが端的に示されている。オンライン講義が増え、登校機会の減った大学に対して、バイト先の友人との関係が深まったという結果もそれに合致している。交友関係が強制的に限定された結果、真の友人を求めるようになったという考察も納得する。ここ数年のFUTUREの調査結果からは、どちらかと言えば、大学生が様々な友人との関係を気にしすぎている印象が感じられた。その意識が変わったことは、ある意味、良かったのかもしれない。

以上のような結果は納得感があるが、大きな驚きはない。一方、1章で報告されている大学生によるSNSの使い方は興味深かった。LINEではなくInstagramを関係構築の初期手段とし、相手の情報を得つつ次のステップに進むかを考えるというのは非常に合理的だと感じる。FUTUREに参加する学生自らがそうした姿を「ドライ」と表現するの面白い。

コロナ禍の中、本プロジェクトを進めることには大変な苦労が伴ったであろうと推察する。オンラインミーティングを通じて複数大学のメンバーで議論することは多大な労力が必要だったと思う。大学への入構も制限されており、アンケートの回収が大変だったとも聞く。そうした苦労を乗り越えて、2年ぶりにプレス発表できることを心から嬉しく思う。

制約の多い中、粘り強くご指導いただいた東京広告協会ならびに博報堂のアドバイザーの皆様にご心より感謝申し上げます。

千葉商科大学 サービス創造学部 松本大吾

今年度はコロナ禍のなか、なんとか学生調査ができるようになった。まずは指導して下さった博報堂の皆さまへ心よりお礼申し上げます。同時に、オンライン授業で大学に学生が少なく、苦勞して調査をしたFUTUREメンバーへはお疲れさまと伝えたい。前半はオンラインでの打ち合わせのためメンバー間でコミュニケーションをとるのが難しく、最後は対面でリハーサルを行うなど、多くの苦勞の結果、まとめた報告書だと思ふ。

今年度はコロナ禍で大学生の友人観がどう変わったのかを扱っており、重要なテーマ設定である。対面で友人と会えなくなったことで、多くの変化が分析されており、興味深い。例えば、友人と認める人の対象が、コロナ禍前と比べ、全体的に減少している。特に、表面的な付き合いだった友人とは交友関係が途絶えているという。つまり、友人の対象が狭まってきたということだ。実際、今後の友人との付き合い方を見ると、「狭く深く付き合いたい」が60.7%と多い。過去の報告書と比べてみると、2012年の調査では「狭く深く付き合いたい」との回答が49.4%であり、10ポイント以上増加していることがわかる。こういった過去の調査結果との比較は、FUTUREが行っている過去の資産をもっと活用してほしい。また、1年・2年生はコロナ禍後に入学し、その前に入学している3年・4年生とは傾向が異なると思われる。ぜひ、そのあたりも分析できると良かったらう。

その他、SNSとの付き合い方も面白かった。初対面で交換するのはLINEでなくInstagramであり、その理由も相手の情報を知りたいためだという。今の学生の情報収集の傾向とドライな雰囲気も伝わってくる。SNSの使い方も変化し、リアルで人と会う際にはSNSを見ないように心がける、SNSのフォロー数等を気にしなくなった、などがコロナ禍前と比べて増加しており興味深い。

最後に、コロナ禍で状況が変化するなか、多くの工夫をしてくださり、同時に丁寧な指導をして頂きました博報堂の皆さま、および東京広告協会の皆さまへ心よりお礼申し上げます。

駒澤大学 経営学部 中野香織

長年続いてきた大学生意識調査プロジェクト(FUTURE)だが、2020年度は新型コロナウイルスの影響で、通常の実施が困難となった。そして、2021年度はオンラインによる打ち合わせを中心にまた復活してくれた。ゼミ生の中にはFUTUREに参加したいがために、うちのゼミに応募してくる学生がいる。そうした学生のためにも、FUTUREが復活してくれたことに感謝している。さて、今年のテーマは「コロナ禍大学生の友人観 #すっぴん同士で繋がりたい～ありのままをさらけ出せる関係性～」である。コロナ禍によりZoomの利用など急速にデジタル・シフトが進み、多くの大学ではオンライン授業が中心となり、学生が大学に登校する機会が大幅に奪われた。それに伴い、友人と顔を合わせる時間も大幅に減ってしまっている。

こうした中、本調査では、現在の大学生が友人に求めていることとして、お互いに正直にいられるかどうかだという。以前は親友だけに求めていた「正直でいられる関係性」を友人にも求めたことで、友人と認識する基準が上がって親友と友人が同一化してきていると分析している。うわべだけの友人関係から、真の友人関係を大切にす方へシフトしているようだ。

今年も半年間にわたり学生諸君はよくがんばったし、多くのことを学んだと思う。特にオンライン中心の議論は、慣れるまで(私はいまだになじめないが)大変だったろう。オンラインでしか見えてなかった仲間と対面で初めて会ったときの驚きは大きかったようだ。

そして、貴重な時間を削ってまでご指導いただいたスタッフの皆様、ならびにご協力いただいた東京広告協会様に衷心よりお礼申し上げます。

専修大学 経営学部 石崎徹

調査設計

- 調査目的 : 新型コロナウイルスの感染拡大により日常は急変する中、大学生の日常も大きな変化を余儀なくされた。緊急事態宣言の発令や、仕事や授業のオンライン化、思うように対面できない中で起きた大学生の友人関係の変化とは何なのか。その背景にはどんな意識があるのか。コロナ禍を生きる大学生ならではの友人関係の意識と実態を探ることを本調査の目的とする。
- 調査期間 : 2021年8月3日～9月2日
- 調査方法 : WEBアンケート方式
- 調査対象者 : 首都圏の大学に在籍する1～4年の男女
- 調査対象大学 : 青山学院大学
駒澤大学
専修大学
千葉商科大学
- 集計数 : 648サンプル (割り付けは以下の通り)

★ウエイトバック前

		青学	駒澤	専修	千葉	計
男性	1年生	15	7	4	2	28
	2年生	18	25	9	15	67
	3年生	32	22	33	26	113
	4年生	26	6	5	18	55
女性	1年生	21	8	12	13	54
	2年生	34	18	25	29	106
	3年生	45	13	38	41	137
	4年生	28	15	15	7	65
不明・ 回答なし	1年生	3	1	0	1	5
	2年生	3	2	3	1	9
	3年生	3	0	4	1	8
	4年生	1	0	0	0	1
計		229	117	148	154	648

★ウエイトバック後

		青学	駒澤	専修	千葉	計
男性	1年生	18	18	20	18	75
	2年生	18	18	18	18	73
	3年生	18	20	18	18	75
	4年生	18	20	20	20	79
女性	1年生	18	18	20	18	75
	2年生	18	18	18	18	73
	3年生	18	20	18	18	75
	4年生	18	20	20	20	79
不明・ 回答なし	1年生	4	4	0	4	12
	2年生	4	4	4	4	16
	3年生	4	0	4	4	12
	4年生	4	0	0	0	4
計		162	162	162	162	648

- 調査主体 : 大学生意識調査プロジェクト (FUTURE2021: Four Universities in Tokyo, Uni-REsearch)
- 指導 : 公益社団法人 東京広告協会
- 集計・分析協力 : 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

調査結果：概略編

第1章

大学生による友達オーディション

～SNSから友達候補者を吟味する時代に～

本章では、現在の大学生のSNSの利用実態についてみていく。大学生は友人関係の構築においてSNSをどのように利用しているのだろうか。

はじめに、大学生がSNSを使う理由を聞いたところ、最も多い回答は「そのSNSが暇つぶしになるから」で72.4%であった。2位以下は、「服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから」が64.4%、「友人知人、家族と連絡を取れるから」が60.5%、「友人知人など仲間同士で交流ができるから」が56.9%、「応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから」が56.0%と続いている(図表1)。半数以上の大学生がこれらの理由を選択しており、現在の大学生は、SNSを主に暇つぶしやリサーチ、連絡手段で使用していることがわかる。

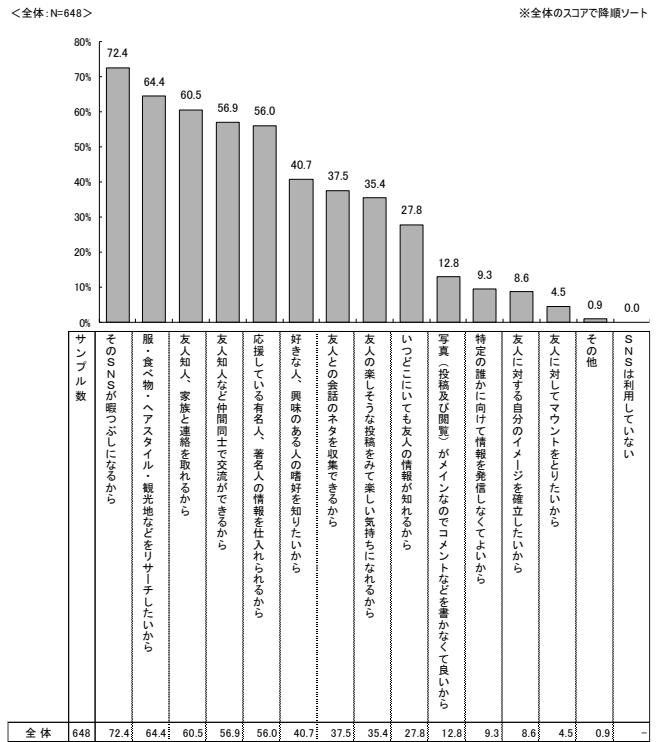
このことから現在の大学生は、例えば、自分の趣味に関連する「#カフェ」「#古着」などのワードをフォローし、自動で自分の興味のあるジャンルの投稿が表示されるようにするなど、自分の興味のある情報を調べることなく、自然と手に入れられるような環境づくりを行っていることがわかった。

では、大学生はどんなSNSを使って情報を収集し、活用するのだろうか。

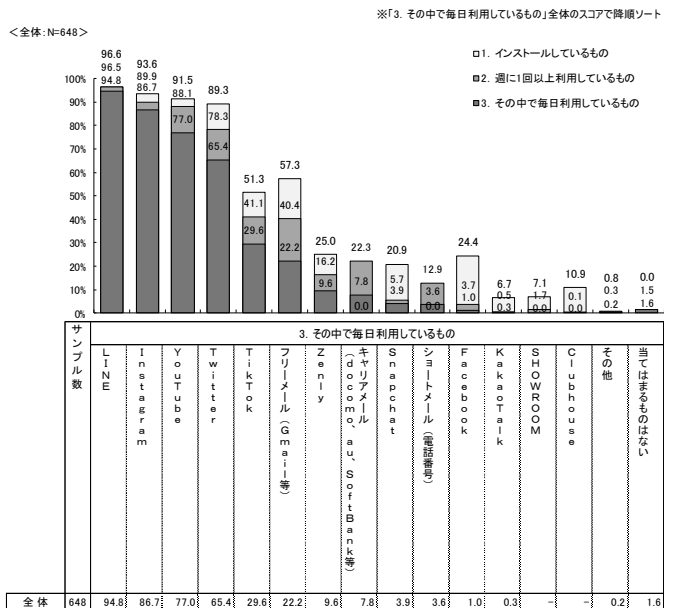
現在の大学生に毎日利用しているSNSを聞いたところ、LINEをほぼ全員が利用しているのに続き、86.7%の人がInstagramを挙げた(図表2)。毎日利用するSNSとしてInstagramを挙げた人のうち、SNSを使用する理由として友人知人など仲間同士で交流ができるからと答えた人は59.4%、友人との会話のネタを収集できるからと答えた人は、39.1%だった(図表3)。

このように現在の大学生は、人気のカフェや流行りのスポットなどはもちろん、相手の過去の投稿をさかのぼり、共通点を見つけたり、会話のネタを探すなど、Instagramを通じて入手する情報の中でも、特に友人と交流するための情報を入手していると言えるだろう。

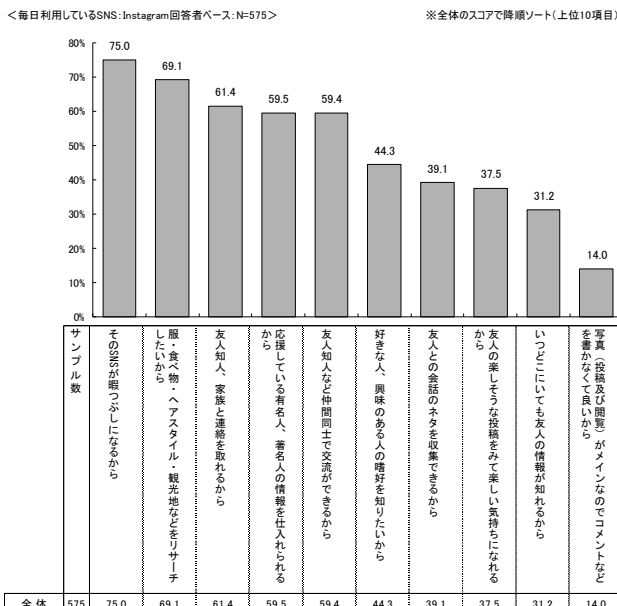
図表1 SNSを使用する理由



図表2 毎日利用するSNS



図表3 毎日利用しているSNSでInstagramと回答した人のSNSを使用する理由



情報を自然と入手できる環境にいる大学生は、新たな友人と関係を構築する際にどのような行動をとるのだろうか。

現在の大学生に初対面の人と最初に交換するSNSを聞いたところ、Instagramが65.6%と最も多く、次に多かったLINEの30.9%より34.7 pt高い数字となった(図表4)。Instagramを交換する理由としては、上から順に「使用頻度が高いから」が45.5%、「相手の情報を知りたいから」が42.7%、「初めから会話をしなくてもいいから」が42.2%となっている。(図表5)。

さらに詳しく、交換する理由におけるInstagramとLINEの差分をみていくと、「相手の情報を知りたいから」が29.3 pt、「初めから会話をしなくてもいいから」が37.8 ptであり、どちらもInstagramが高い結果になった(図表6)。

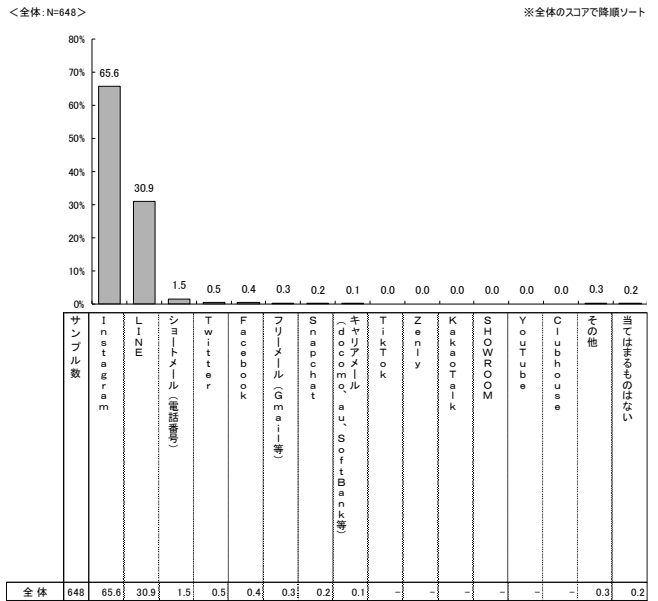
また、「SNSで(投稿・閲覧に関わらず)最もよく使うもの」という質問に対し最も多い回答は、「LINEのメッセージ」が58.5%、次いで「Instagramのストーリー」が23.2%であった(図表7)。

他のSNSとは違うInstagramだけの特徴といえば、初めから会話をしなくても相手の人柄や趣味を投稿から知ることができるということである。LINEの使用比率が高いにも関わらず初対面の人とInstagramを交換する理由は、Instagramから趣味嗜好などの情報を得て、それをもとに相手を把握したいからという背景が存在する。その上で仲良くなったときに初めてLINEを通してコミュニケーションをとる傾向がある。

つまり、現在の大学生は、新たに友人関係を築くとき、Instagramで相手の人物像を把握することで「おためし」して見極めてから、LINEでの「正式な友人関係」に移行しているようだ。

以上のことから現在の大学生は、SNSから情報を自然と入手できる環境を整えており、初対面の相手の性格・趣味をあらかじめ入手し、相手とのコミュニケーションの糸口としている。大学生は相手のプロフィール情報で、人物像を把握し「この人と友人関係が築けるかどうか」というフィルターリングを行っていると考えられる。

図表4 初対面の人と最初に交換するSNS



図表5 Instagramを交換する理由として共感できるもの

Instagramを交換する理由として共感できるもの(いくつでも)	%	
1位	使用頻度が高いから	45.5%
2位	相手の情報を知りたいから	42.7%
3位	初めから会話をしなくても良いから	42.2%

図表6 最初に交換するSNSと選択理由

<全体: N=646> ※「交換する理由として共感できるもの(いくつでも)」全体のスコアで降順ソート

サンプリング数	交換する理由として共感できるもの(いくつでも)	スコア
全体	47.7	47.2
LINE	200	200
Instagram	425	425
差分		

図表7 SNSで(投稿・閲覧に関わらず)最もよく使うものは何か

SNSで(投稿・閲覧に関わらず)最もよく使うものは何か	%	
1位	LINEのメッセージ	58.5%
2位	Instagramのストーリー	23.2%
3位	Twitterのツイート	9.8%

第2章

ヨッ“友”はヨッ“人”へ

～関係性の薄い友人へドライな感情を抱く大学生～

前章から大学生はSNSで相手の人物像を把握した上で友人関係を築こうとしていることがわかった。そこで、本章ではコロナ禍で現在の大学生は友人に対してどのような意識の変化が起こったのかをみていきたい。

現在の大学生にも、もちろん、出席を代わりにしてもらったり、試験の情報を教えてもらったりするだけの関係で繋がっている存在がいる。これまではそのような実利のみで結ばれている人たちが友人と認識し、関係を構築していた。

コロナ禍によって、大学生の友人関係はどのように変化したのかを聞いたところ、「狭まった、どちらかというど狭まった」と回答した人は48.8%で、「広がった、どちらかというど広がった」と回答した人よりも31.3 pt高い結果となった(図表8)。

さらに、大学生のコロナ禍で関係が途絶えた友人をみていくと、「大学で挨拶を交わす程度の友人(ヨッ友)」、「大学で授業のときのみ顔をあわせていた友人(ゼミを除く)」がそれぞれ36.6%と最も多い結果になった(図表9)。

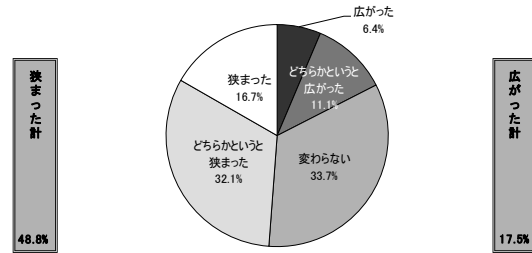
また、「大学で授業の時だけ一緒にいる人(ゼミを除く)」を友達と認めていた割合はコロナ禍前より11.9 pt減少した(図表10)。

次に、コロナ禍前の大学生と現在の大学生が友人に求めていることの差分をみていくと「大学で一緒に授業を受けてくれる」が14.4 pt、「試験の情報を教えてくれる」が8.7 ptそれぞれ減少していた(図表11)。

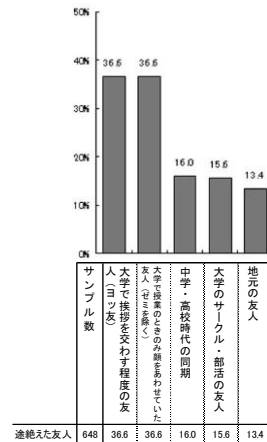
これらのことから現在の大学生は、コロナ禍を経て実利のみの関係で結ばれていた友人やヨッ友を友人と認識しなくなっていることがわかる。

図表8 コロナ禍での友人関係の変化

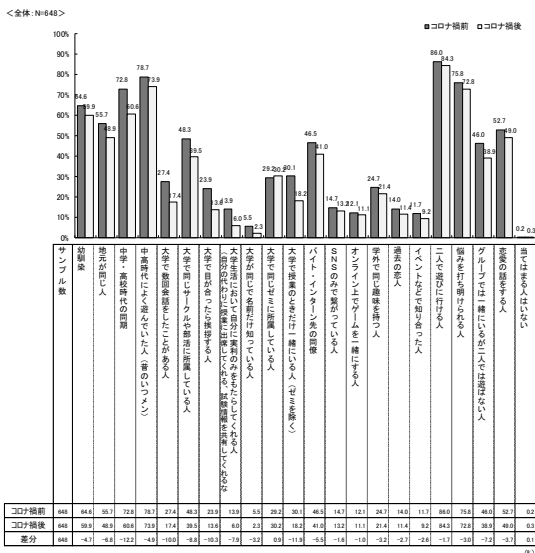
<全体: N=648>



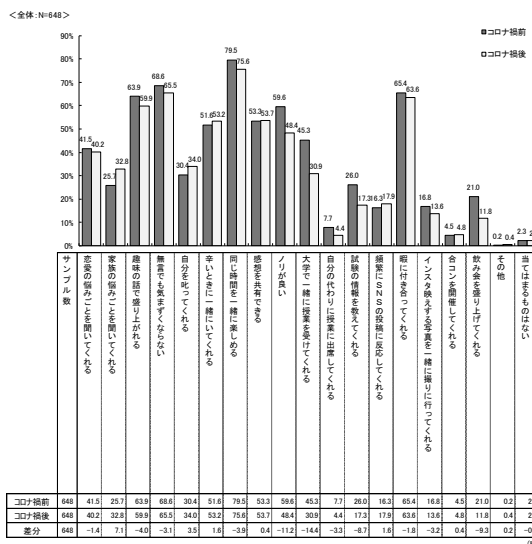
図表9 大学生のコロナ禍で友人関係が途絶えた人



図表10 コロナ禍前と現在で大学生が友人と認めている人



図表11 コロナ禍前と現在で大学生が友人に求めていること



一方で、大学生のうちコロナ禍で関係が途絶えた友人に対してSNSをブロックした人は2.9%、フォローを外した人は2.5%である(図表12)。これは、「関係が途絶えてしまった友人」に対して自分の労力をもはや割いていないということを暗に示している。これまで友人として関係性を保っていた人たちとは、SNSでは相互フォローしたまま上辺ではつながりを保っていても、内面では友人と認識しなくなり、関係を切っている傾向があるようだ。

ではなぜ大学生はコロナ禍で友人関係が途絶えたのか、それに対して大学生はどう感じているのだろうか。

大学生に、コロナ禍によって友人と関係が途絶えた理由は何かを聞いたところ、「対面する機会が少なくなったから」が77.6%で最も多く、次いで「コミュニケーションを取る必要がなくなったから」が35.5%という結果であった(図表13)。

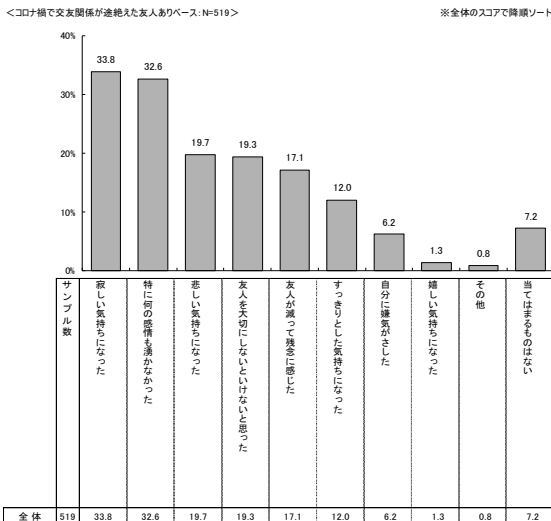
さらに、先述のデータ(図表12)のように友人関係が途絶えた人に対してとった行動を聞いてみると「特にその友人に対する対応は変えていない」が最も多く48.8%で、友人関係が途絶えたのにも関わらず人に対して特に対応を変えない無関心な大学生が約2人に1人いることがわかった。

また、コロナ禍で友人関係が途絶えた人に対して抱いた感情を聞いたところ、約3人に1人が「特に何の感情も湧かなかった」と答えている(図表14)。

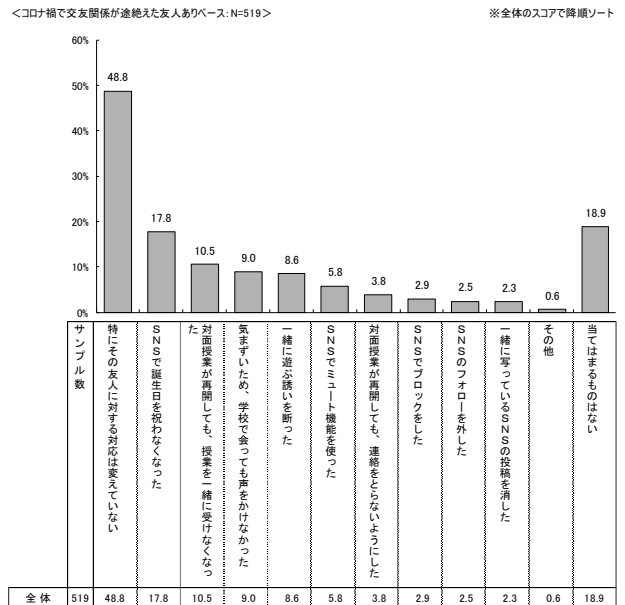
このことから現在の大学生は、コロナ禍で関係が薄くなった友人に対して、引き留めようとしないう薄情な考えの側面があるようだ。

以上のことから、現在の大学生はコロナ禍を経て、以前まで利害関係でつながっていた人を「友人」と認識しなくなった。そのような人と内面では関係を切っている意識であるが、関係が途絶えた友人への対応は変えていないという事実のように、外面ではわざわざ時間や労力を割いてまで関係を断つという行動を起こさなかった。一般的には、喧嘩をしたなどのこれといったきっかけもなく、ただ会う機会が少なくなってしまっただけで以前のような関係性でいられなくなったら寂しいと感じる人がほとんどであろう。しかし大学生は友人関係が途絶えてから寂しい気持ちになった人はもちろん一定数いるが、それとほぼ同数の人が「特に何の感情も湧かなかった」と感じている。つまり、現在の大学生は「友人と認識しなくなった人」に対して無関心な“ドライ”な考えを持っていると考えられる。

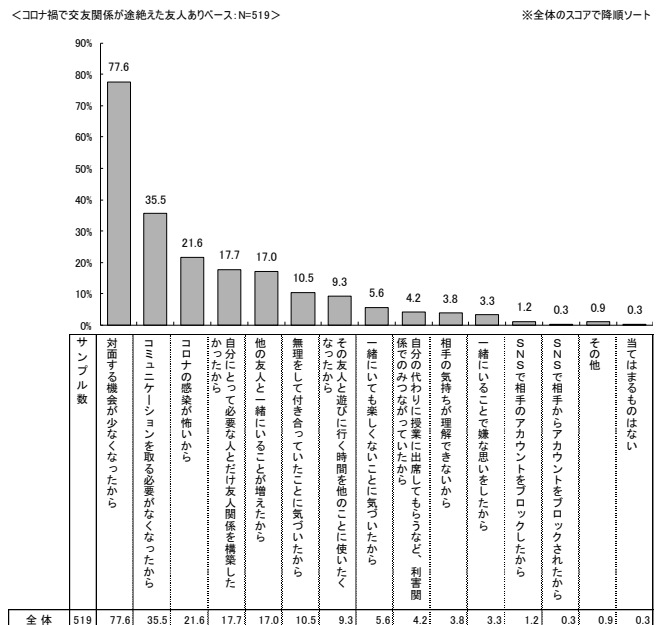
図表14 コロナ禍で友人関係が途絶えた人に対して抱いた感情



図表12 コロナ禍によって友人関係が途絶えた人に対して取った行動



図表13 コロナ禍によって友人と関係が途絶えた理由



第3章

仲良くなるための「三密」

～時間の密度・感情の密度・体験の密度～

前章では、現在の大学生はコロナ禍前に利害関係で繋がっていた人やヨッ友を「友人」と認識しなくなる“ドライ”な考えを持っていることが明らかになった。一方で、コロナ禍という状況下でも、関係が希薄になることなく、むしろ深まった友人関係もあった。本章では、そんな関係が深まった友人の存在から、現在の大学生が友人関係の構築において何を必要としているのかが明らかにしていきたい。

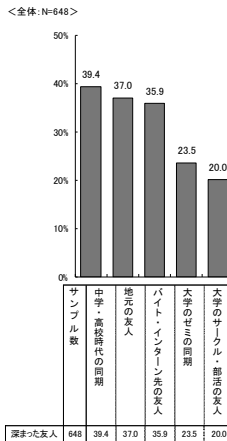
はじめに、大学生はコロナ禍でどのような友人と関係を深めていたのだろうか。

まず、コロナ禍を経て関係が深まった人として、約3人に1人が「バイト・インターン先の友人」を挙げた(図表15)。次に大学生がコロナ禍を経て、友人に求めていることは「同じ時間を一緒に楽しめる」が最も多く75.6%であった(図表16)。

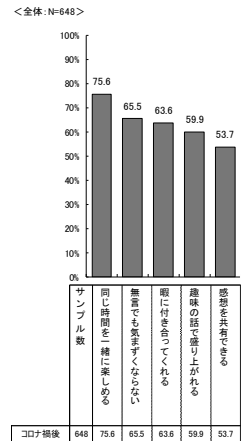
また、コロナ禍前に友人として認めていた人は誰かという質問と、コロナ禍を経験した現在に友人と認めている人は誰かという質問を比べると「大学で同じゼミに所属している人」を友人と認めている割合が唯一維持されている項目であった(図表17)。そして大学生が「現在友人と一緒にしたいこと」を答えた理由は、「同じ時間・体験を共有したいから」が62.1%、「同じ感情を共有したいから」が29.1%であった(図表18)。

これらを踏まえると現在の大学生はコロナ禍を経て、目的・意思を共有し、共通の感情や体験を持った友人と深い関係を構築している傾向があるようだ。

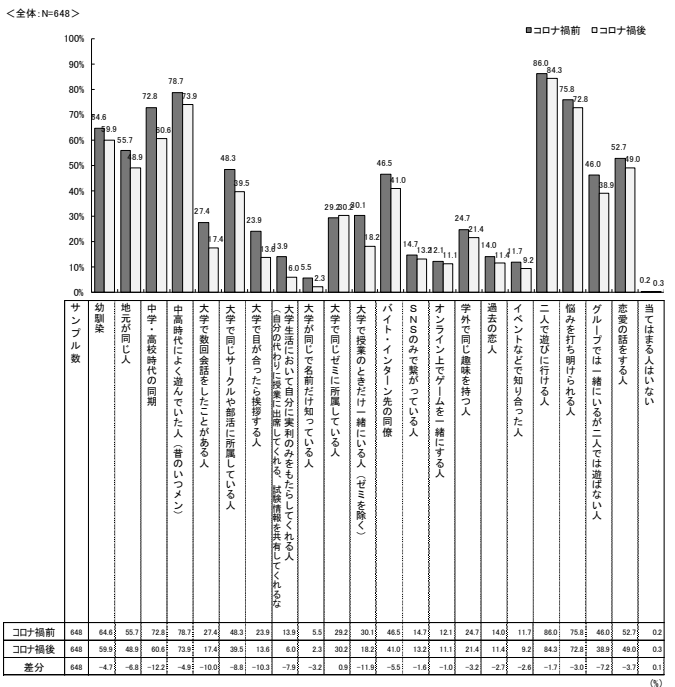
図表15
コロナ禍になってから
関係が深まった友人
上位5項目



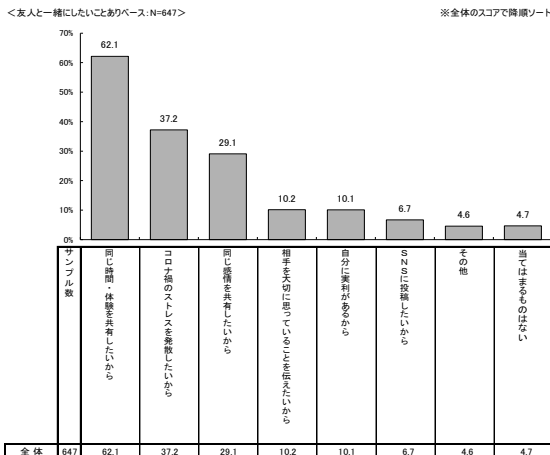
図表16
コロナ禍後、大学生が友人
に求めるもの
上位5項目



図表17 大学生が友人と認めている人



図表18 大学生が現在友人と一緒にしたいことの理由



では、大学生は対面できないなかでどのような工夫をして関係を深めたのだろうか。

コロナ禍により、大学生に起きた行動や意識の変化として、「投稿を見合うだけの関係よりも、LINEなどのチャットベースのやり取りをする関係を重視するようになった」に対して大学生の約2人に1人が「あてはまる」と回答した(図表19)。

同様の傾向として、大学生は実際にコロナ禍で関係が深まった友人に対してした行動を聞くと、「電話やボイスチャットをした」が42.4%、「SNSでやり取りをする頻度を増やした」が39.4%であった(図表20)。

また、コロナ禍によって大学生の関係が深まった理由をみると「SNSのチャットでのやりとりが増えたから」が34.0%、「オンライン上で共有する時間が多かったから」が28.0%で、それぞれ上位3項目に入っている(図表21)。

これらのことから、現在の大学生は、コロナ禍により対面で会うことができなかった経験から、友人関係の構築において、相手の情報を一方的に閲覧するだけの関係性ではなく、LINEやチャットなどで双方向に関わり合うこと、すなわち「言葉を通じて共に過ごす時間」を重要視する傾向にあるようだ。

また、大学生にコロナ禍になってから起こった行動や意識の変化を聞いたところ「友達との時間をより充実させようと思った」が86.6%、「仲のいい人にはその人のことをより考えた行動をしたいと思った」が85.9%、「リアルで対面している時は極力SNSを見ないように心がけた」が72.6%、「出かける場所の選定や、遊ぶ計画を練る準備に時間をかけるようになった」が66.5%という結果になった(図表22)。

次に、友人関係に対する価値観についてどの程度重視すると思うかという質問に対し、「リアルでの体験を共有した友人こそ大切だ」という項目を「とても重視する、やや重視する」と答えた大学生は79.5%であった(図表23)。さらに関係が深まった友人に対して取った行動として「実際に会って遊んだ」と62.4%の大学生が答えた(図表20)。

そして大学生が現在、友人と一緒にしたいことを聞いたところ「旅行」が79.7%、「会っておしゃべりする」が72.7%、「テーマパークで遊ぶ」が68.7%という結果であった(図表24)。

これらのことから現在の大学生は、友人と対面で過ごす時間の充実度を高めるために、友人と直接会うことの大切さを再認識するようになったと考えられる。

以上のことから、現在の大学生は、「深い友人関係の構築には、友人と直接会うことが大切であること」を再認識したと同時に、「相手と感情や体験を共有すること」が重要であることに気づいたのだと考えられる。現在の大学生にとっては、オンラインでもオフラインでも時間、感情、体験を共有し、充実させることが深い友人関係の構築に必要なのではないだろうか。

図表23 大学生の友人関係に関する価値観

サンプル数	リアルでの体験を共有した友人こそ大切だ						
	とてもと思う	やや重視する	しなないと思う	しなくないと思う	重視する計	重視しない計	
全体	648	33.7	45.8	19.0	1.5	79.5	20.5

図表24 友人と一緒にしたいこと

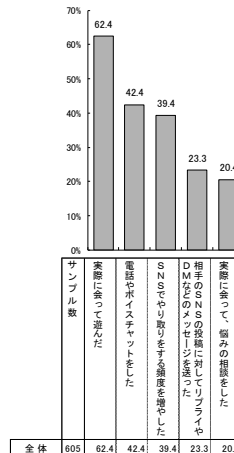
サンプル数	友人と一緒にしたいこと(いくつでも)										
	旅行する	会っておしゃべりする	テーマパークで遊ぶ	カラオケ	リアルでの飲み会	映画鑑賞	カフェや公園などで小時間話す	リアルでのショッピング	リアルでのショット	リアルでのサンク	スポーツをする
全体	648	79.7	72.7	68.7	59.4	57.3	54.3	54.3	53.6	49.2	46.4

図表19 SNS、友人関係における価値観

サンプル数	投稿を見合うだけの関係よりも、LINEなどのチャットベースのやり取りをする関係を重視するようになった						
	当てはまる	当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない	当てはまる計	当てはまらない計	
全体	648	18.7	36.6	33.8	10.9	55.3	44.7

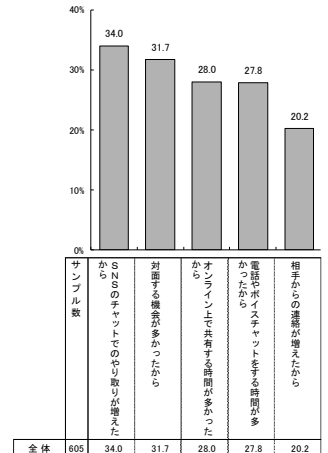
図表20 関係が深まった友人に対してしたこと

<コロナ禍で交友関係が深まった友人ありベース: N=605>



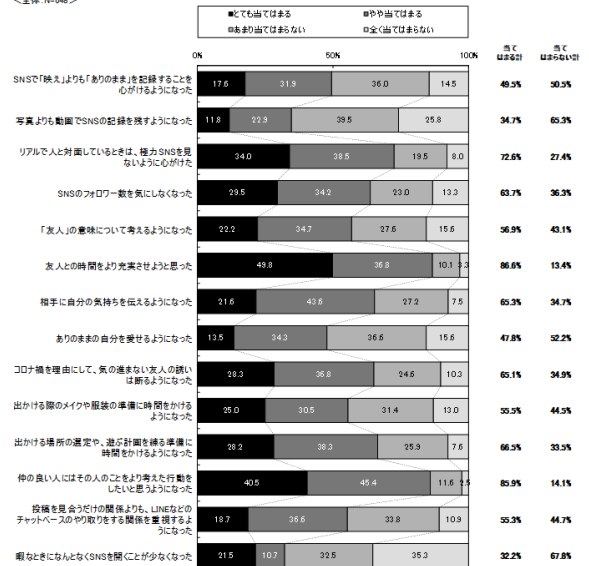
図表21 コロナ禍によって大学生の関係が深まった理由

<コロナ禍で交友関係が深まった友人ありベース: N=605>



図表22 大学生がコロナ禍になってから起こった行動や意識の変化

<全体: N=648>



第4章

「すっぴん」が私たちの「べっぴん」

～心を許す関係性を友人に求める大学生～

前章では、深い友人関係の構築において「相手との感情や体験を共有すること」が重要であるということが明らかになった。そこからみえてくる、大学生が真に求めている友人とはどのようなものなのだろうか。

まず、コロナ禍になってから自分に起こった意識や行動の変化として、ありのままの自分を愛せるようになったかという質問に対し、約2人に1人が「当てはまらない、全く当てはまらない」と答えた(図表25)。次に友人によって話題や立ち振る舞いを変えることがあるかという質問に対し「よくある、時々ある」と答えた人は全体の81.9%であった(図表26)。

これらのことから、現在の大学生はありのままの自分を受け入れることができず、コミュニケーションをとる相手によって本当の自分を隠して振舞っていることが分かる。

次に、大学生にとっての友人と親友の違いを聞いたところ、「なんでも話せるかどうか」が21.3%と最も多く、次いで「素を出せるかどうか」が15.1%、「気を使わなでいられるかどうか」が10.6%という結果になった(図表27)。

また、今後の友人関係を表す漢字としては「楽」と回答した人が19.8%と最も多かった(図表28)。この漢字を選んだ理由として、「取り繕わずありのままにいられる気楽な関係」が66.4%、「一緒にいて笑顔でいられる楽しい関係」と答えた人が32.8%となった(図表29)。

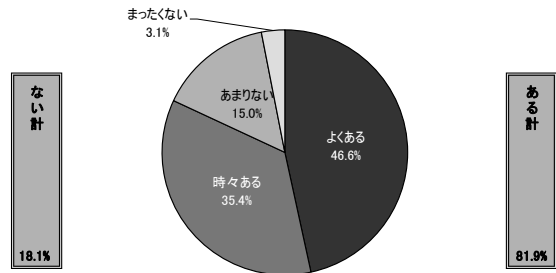
これらのことから大学生はコロナ禍を経て、自分を着飾る必要がなく気楽に過ごせる「等身大の自分」を受け入れてくれる人との関係をより積極的に求めている傾向があると考えられる。

図表25 コロナ禍になってから自分に起こった意識や行動の変化

サンプル数	ありのままの自分を愛せるようになった						
	当てはまる	やや当てはまる	あまりない	全くない	当てはまる計	ない計	
全体	648	13.5	34.3	36.6	15.6	47.8	52.2

図表26 友人による話題の変化

<全体:N=648>



サンプル数	よくある	時々ある	あまりない	まったくない	ある計	ない計	
全体	648	46.6	35.4	15.0	3.1	81.9	18.1

図表27 親友と友人の違い

【友人と親友の違い】

<全体:N=648>

1位: 何でも話せるかどうか	138人 (21.3%) (男性 53人 ; 女性 82人 ; 無回答 3人)
2位: 素を出せるかどうか	98人 (15.1%) (男性 34人 ; 女性 61人 ; 無回答 3人)
3位: 気をつかわないでいられるかどうか	69人 (10.6%) (男性 21人 ; 女性 47人 ; 無回答 1人)
4位: 悩みまで話せるかどうか	62人 (9.6%) (男性 22人 ; 女性 38人 ; 無回答 2人)
5位: 信頼・信用しているかどうか	56人 (8.6%) (男性 20人 ; 女性 34人 ; 無回答 2人)

図表29 今後の友人関係を表す漢字として「楽」を選んだ人の回答理由

【今後の交友関係を表す漢字 選んだ理由(「楽」を選んだ人)】

<全体:N=128>

1位: 取り繕わずありのままにいられる気楽な関係	85人 (66.4%) (男性 28人 ; 女性 53人 ; 無回答 4人)
2位: 一緒にいて笑顔でいられる楽しい関係	42人 (32.8%) (男性 21人 ; 女性 20人 ; 無回答 1人)

図表28 今後の友人関係を表す漢字

【今後の交友関係を表す漢字】

<全体:N=648>

1位: 楽	128人 (19.8%) (男性 49人 ; 女性 74人 ; 無回答 5人)
2位: 深	58人 (9.0%) (男性 27人 ; 女性 30人 ; 無回答 1人)
3位: 信	43人 (6.6%) (男性 18人 ; 女性 24人 ; 無回答 1人)
4位: 愛	31人 (4.8%) (男性 14人 ; 女性 17人 ; 無回答 0人)
5位: 共	20人 (3.1%) (男性 10人 ; 女性 9人 ; 無回答 1人)
6位: 繁	16人 (2.5%) (男性 4人 ; 女性 10人 ; 無回答 2人)
7位: 絆	15人 (2.3%) (男性 5人 ; 女性 10人 ; 無回答 0人)
7位: 素	15人 (2.3%) (男性 4人 ; 女性 10人 ; 無回答 1人)
9位: 心	13人 (2.0%) (男性 5人 ; 女性 8人 ; 無回答 0人)
10位: 笑	12人 (1.9%) (男性 4人 ; 女性 5人 ; 無回答 3人)

では、コロナ禍前と現在で大学生が友人に求めることがどのように変化したかについてみていきたい。

コロナ禍前も現在も変わらず、友人に求めていることは1位が「同じ時間を一緒に楽しめる」、2位が「無言でも気まずくならない」、3位が「暇に付き合ってくれる」であった(図表30)。

そして、コロナ禍前と現在で「友人に求めること」の回答率が増加したのは、「家族の悩みごとを聞いてくれる」(+7.1 pt)、「自分を叱ってくれる」(+3.5 pt)、「辛いときに一緒にいてくれる」(+1.6 pt)であった。反対に回答率が大きく減少したのは、「大学で一緒に授業を受けてくれる」(-14.4 pt)、「ノリが良い」(-11.2 pt)だった(図表30)。

これらの結果を踏まえ、現在の大学生は友人にはその場のノリや上っ面の関係で何でも肯定的な言動を求めるのではなく、自分のことを叱ってくれるなど本当に相手のことを想った言動を求めている傾向があると考えられる。

そして先述のデータ(図表28)のように、今後の友人関係を表す漢字を聞いてみると、「楽」が19.8%と最も多く、次いで「深」が9.0%、「信」が6.6%と3番目に多かった。そして、選んだ漢字で表現したい友人関係は、「表面上だけでなく心から繋がりが相手のことを理解できる関係」が21.9%と最も多く、次いで「取り繕わずありのままにいられる関係」が20.8%、「お互いに思い合い、優しく合える関係」が11.4%であった(図表31)。

また、今後も付き合っていきたい友人の種類を聞いたところ、「2人で遊びに行ける人」が86.2%と最も多く、次いで「悩みを打ち明けられる関係」が69.1%であった(図表32)。

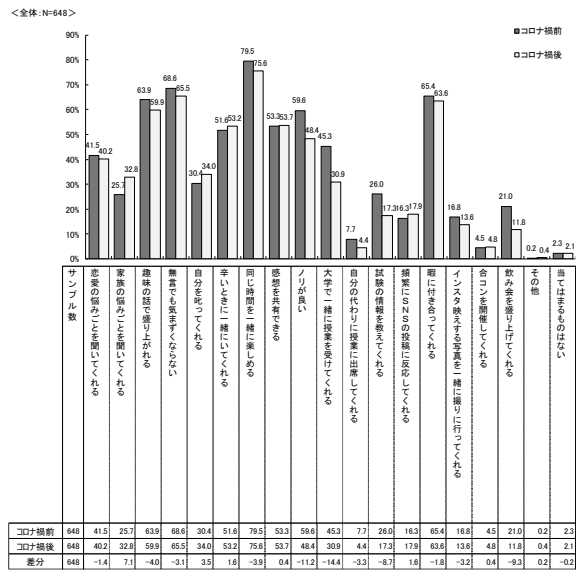
さらに、先述のデータ(図表11)のように友人に求めている事として、コロナ禍前に比べてコロナ禍を通して回答率が高まったのは、「家族の悩み事を聞いてくれる」が+7.1 pt、次いで「自分を叱ってくれる」が+3.5 pt、「辛いときに一緒にいてくれる・頻繁にSNSの投稿に反応してくれる」が+1.6 ptであった(図表30)。

加えて先述のデータ(図表27)のように友人と親友の違いを聞いてみると、「何でも話せるかどうか」が21.3%と最も多く、次いで「素を出せるかどうか」が15.1%、「気をつかわないでいられるかどうか」が10.6%であった。

これらのことから現在の大学生は、従来親友に求めている「心を許す関係性」を友人にも求めている傾向があると言える。つまり、友人の基準が格上げされ、親友と同一化していると言えるのではないか。

このように、素直な自分を受け入れられず相手によって振る舞いを変えてしまっていた大学生は、互いが正直に「等身大」でいられる友人とともに過ごすことで、自分自身の存在そのものを受け入れようとしているのではないだろうか。例えば、化粧で隠したいと思うような嫌なところを全てさらけ出し、相手にすっぴんを見せることは、とてもハードルが高く相手にどう思われるのかという恐怖すら感じる。化粧やマスクをはずすすっぴんを見せること、つまり本当の自分をコロナ禍を通して本当に友人であると認めた相手には、受け入れて貰えることを求め、自分自身も「すっぴん」の自分を受け入れられるようになった。このような「心を許すことができる関係性」でいられることが友人に対して求める必須の条件になったことで、親友と友人を同等にとらえ始めていると考えられる。

図表30 友人に求めるもの

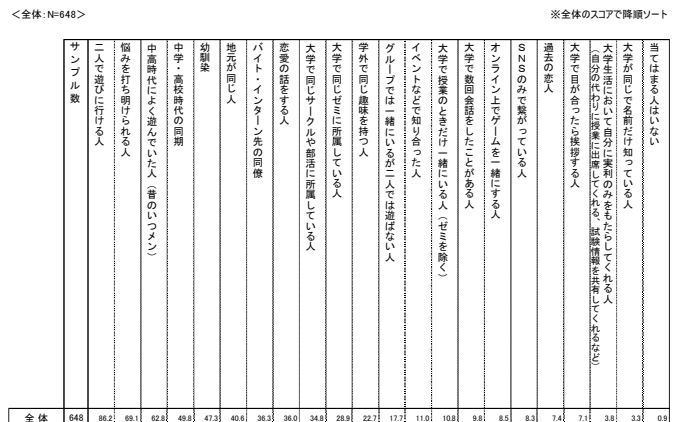


図表31 今後の交友関係を表す漢字の理由

【今後の交友関係を表す漢字 選んだ理由】
 <全体: N=648>

1位: 表面上だけでなく心から繋がりが相手のことを理解できる深い関係	142人 (21.9%) (男性 70人; 女性 69人; 無回答 3人)
2位: 取り繕わずありのままにいられる気楽な関係	135人 (20.8%) (男性 40人; 女性 88人; 無回答 7人)
3位: 相手の気持ちに寄り添い、お互いに思い合い、優しく合える関係	74人 (11.4%) (男性 28人; 女性 44人; 無回答 2人)
4位: 一緒にいて笑顔でいられる楽しい関係	59人 (9.1%) (男性 26人; 女性 29人; 無回答 4人)
5位: どんな時もお互いのことを信じあえる信頼関係	48人 (7.4%) (男性 21人; 女性 26人; 無回答 1人)

図表32 大学生の今後も付き合っていきたい友人の種類



第5章

“スキペクト”な友人関係へ！

～お互いのスキをリスペクトし合うこれからの大学生～

前章では、現在の大学生は、コロナ禍を通して友人に「心を許す関係性」を求めており、親友と友人が同一化したこと、そのなかで「等身大」の自分を受け入れようとしていることがわかった。本章では、コロナ禍を経ても関係を構築し続けている友人と今後どのように付き合い、自分とどのように向き合っていくのかについてみていきたい。

まず、今後の友人との付き合い方について聞いたところ、「狭く深く付き合いたい」と回答した人は6割を超え、「広く浅く付き合いたい」と回答した人は1割にも満たなかった(図表33)。また、「狭く深く付き合いたい」と回答した理由の1位は「友人の数が多くとストレスである」だった(図表34)。

次に大学生の今後の友人関係の価値観として「友人は多ければ多いほど良い」という項目に「あまり重視しない、全く重視しない」と答えた人は60.3%であった(図表35)。

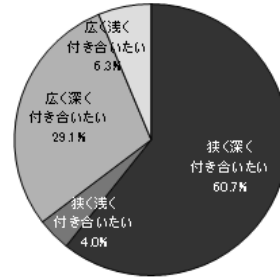
以上の結果から、現在の大学生は友人の「数」が多いことにストレスを感じており、友人が多いことに魅力を感じていないことがわかる。そのため、今後の大学生は友人の数を求めず、狭い枠組みの中で友人と関係を継続していきたいと考えるのではないだろうか。

では、現在の大学生が関係を築きたいと考えている狭い枠組みにいる友人はどのような友人なのだろうか。

友人関係に対する価値観についてそれぞれ今後どの程度重視すると思うかについて聞いたところ「リスペクト出来る友人と付き合いたい」という項目に「重視する、やや重視する」と答えた人は92.7%であった(図表36)。また「好きなものに正直に生きる友人に対して敬意を払いたい」という項目に「重視する、やや重視する」と答えた人は95.8%であった(図表37)。そして「自分の好きなことを受け入れてくれる友人を増やしたい」という項目に「重視する、やや重視する」と答えた人は92.1%であった(図表38)。

これらのことから現在の大学生は、まっすぐに信念を貫く人や自分の信念を受け入れてくれ、尊敬できる人と友人関係を構築していきたい傾向にあると考えられる。

図表33 今後の友人との付き合い方



図表34 今後の友人との付き合い方の理由

【今後の友人の付き合い方(狭く深く付き合いたい人)】

<全体: N=393>

1位: 友人の数が多くとストレス	89人 (22.6%) (男性 38人; 女性 50人; 無回答 1人)
2位: 一人一人に時間やお金、心を込めて大切にしたいから	59人 (15.0%) (男性 22人; 女性 36人; 無回答 1人)
3位: 悩みなどを話せるような信頼関係を重視する	56人 (14.2%) (男性 13人; 女性 39人; 無回答 4人)
4位: 自分を必要としてくれる友人がいれば良い	55人 (14.0%) (男性 20人; 女性 32人; 無回答 3人)
5位: 長く続く関係を重視するから	44人 (11.2%) (男性 12人; 女性 31人; 無回答 1人)
6位: その他	36人 (9.2%) (男性 14人; 女性 19人; 無回答 3人)
7位: 判定不能	31人 (7.9%) (男性 16人; 女性 11人; 無回答 4人)
8位: 友人は量より質	26人 (6.6%) (男性 6人; 女性 19人; 無回答 1人)
9位: 理解してくれることを重視する	15人 (3.8%) (男性 5人; 女性 9人; 無回答 1人)
10位: 友達との時間は程々に自分の時間を優先したい	14人 (3.6%) (男性 5人; 女性 9人; 無回答 0人)

図表35 今後の友人関係の価値観

サンプル数	友人は多ければ多いほどいい					
	すとても思重く	すやや思重く	しあまり思重く	し全く思重く	重視する計	重視しない計
全体	648	17.4	22.3	42.1	18.3	60.3

図表36 友人関係に対する価値観

サンプル数	自分がリスペクトできる友人と付き合いたい					
	すとても思重く	すやや思重く	しあまり思重く	し全く思重く	重視する計	重視しない計
全体	648	60.4	32.3	5.8	1.5	92.7

図表37 友人関係に対する価値観

サンプル数	好きなものに正直に生きる友人に対して敬意を払いたい					
	すとても思重く	すやや思重く	しあまり思重く	し全く思重く	重視する計	重視しない計
全体	648	63.9	31.9	3.9	0.3	95.8

図表38 友人関係に対する価値観

サンプル数	自分の好きなことを受け入れてくれる友人を増やしたい					
	すとても思重く	すやや思重く	しあまり思重く	し全く思重く	重視する計	重視しない計
全体	648	56.0	36.1	6.7	1.2	92.1

また、大学生が好きなものを話したりSNSに投稿したりする際に、自分より詳しいまたは熱量がある人の存在を気にするかという質問に対し、「とても気にする、少し気にする」と回答した人は全体の56.3%であった(図表39)。また、上記のように回答した理由を見ると「相手よりも自分の知識が少ないことが恥ずかしいから」が37.3%、「自分より知識が多い人を差し置くのはおこがましいから」が34.6%、「相手が嫌だと感じる気がするから」が34.0%であった(図表40)。

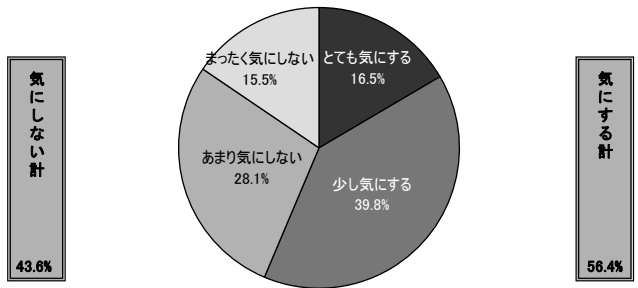
そして先述のデータ(図表38)のように、友人関係に対する価値観について今後どの程度重視すると思うかという質問に対し「自分の好きなことを受け入れてくれる友人を増やしたい」という項目を「重視する、やや重視する」と答えた人は92.1%であった。

これらのことから、現在の大学生は、自分の趣味嗜好を曝け出したいが友人からの目線が気になってしまっており、今後はコロナ禍で構築した友人には包み隠さず自分を表現したい傾向があるのではないだろうか。

以上のことから、大学生は、自分の好きなことや気持ちに一直線な“信念”を持つ友人に尊敬や憧れを抱いている傾向があると考えられる。そして、今後の大学生は、好きなものを好きと言える気持ちを大事にし、それをお互いに受け入れ尊敬できる友人と関係を構築していくのではないだろうか。

図表39 ガチ勢への遠慮経験

<全体:N=648>

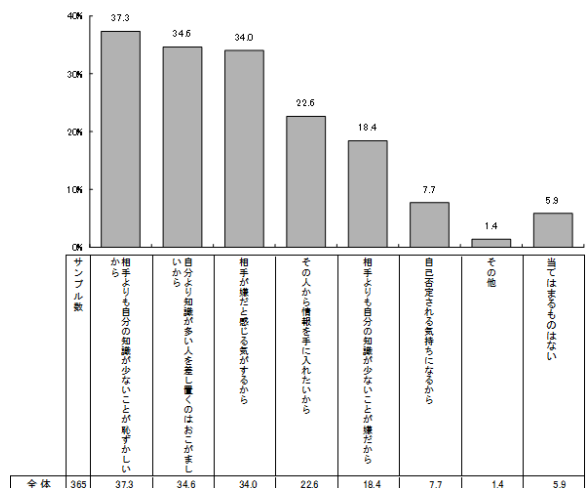


	サンプル数	とても気にする	少し気にする	あまり気にしない	まったく気にしない	気にする計	気にしない計
全体	648	16.5	39.8	28.1	15.5	56.4	43.6

図表40 ガチ勢への遠慮経験 理由

<ガチ勢への遠慮経験初回ベース:N=365>

※全体のスコアで降順ソート



まとめ

コロナ禍大学生の友人観

#すっぴん同士で繋がりたい

ありのままをさらけ出せる関係性

ここまでみてきた大学生の友人関係に関する意識をまとめていきたい。

現在の大学生はSNSを使用し、ただ交換するだけではなく相手と友人関係を構築するコミュニケーションツールとして活用している。情報を自然と入手できる環境を自ら整え、SNSで相手の情報をあらかじめ入手するところから大学生による友人関係の構築が始まっているのである。

しかし、現在の大学生は思うようにキャンパスに通うことができず、友人と会う機会が大幅に減ってしまうというコロナ禍を経験し、友人関係に変化が起きた。それまで利害関係でつながっていた友人やヨッ友などと会う機会がないゆえに、直接顔を会わせることができなくなった人との関係が希薄になった。その一方で、関係が深まった友人もいた。関係が希薄になった友人と深まった友人の存在から、同じ目的や意思を通して、感情や体験を共有できる友人こそ大切であるということに気づくことができた。

こうしたコロナ禍での友人関係の変化から、現在の大学生は友人に対し何を求めているのかが明らかになった。それはお互いに正直にいられるかどうかということである。このような以前は親友だけに求めていた「正直にいられる関係性」を友人にも求めたことで、友人と認識する基準が上がり親友と友人が同一化してきているといえる。現在の大学生は、この「友人＝親友」と正直にいられる「等身大」の自分で過ごすことで自分自身の存在そのものを受け入れようと努めている傾向がある。

大学生にとってコロナ禍という出来事が、どのような友人とどのように関係を構築していくか見直すきっかけとなった。そして友人関係に大きな変化が生じたなかで、大学生は友人関係においての自分自身のあり方を見つけた。今後は、そのなかでも自分の好きなことや気持ちに一直線な信念を持つ友人との関係を重要視し、お互いに受け入れながら関係構築を行っていこう。

寄稿 ～調査結果を読んで～

青山学院大学 経営学部教授 芳賀 康浩

コロナ禍によって世界は大きく変化した。大学生の生活も例外ではない。授業はオンラインになり、サークル活動、さらにはゼミの課外活動も大きく制限された。今年のFUTUREに参加したのは、その変化の只中にいる学生たちである。大学1年生の時に従来のキャンパスライフを経験しているだけに多くの、そして大きな変化に直面してきた。今回の「新・友人観」というテーマにもこうした学生たちの経験から生まれてきたものだろう。実際に友人関係という面で大学生の意識がどのように変化したのか、そしてその変化を学生たちがどう読み解くのか、非常に興味深い。

調査結果の中でまず注目したいのが、対面接触が減少したことの友人づくりへの影響である。コロナ禍前からSNSは大学生にとって重要なコミュニケーション・ツールであったが、コロナ禍によりその重要性がさらに高まったようである。従来であれば、教室での授業開始までの時間、学食での食事中、大学から駅までの帰り道などで何気なく交わされる会話を通じてお互いの人となりを知ることが、その相手と気が合いそうかどうかの重要な手がかりになったはずである。それが失われたときにそれを代替したのがSNS、とりわけ「会話の必要がない」Instagramだったようだ。そしてこのInstagramの情報によって、「会話を交わすことなく」友人になれるかどうかを今の大学生は判断するというのである。

さすがに初期の人間関係形成過程でInstagram情報が会話に取って代わるというのはにわかに信じがたいが、それを傍証するような出来事を最近経験した。今年9月に行なった2年生対象のゼミ説明会にほとんど学生が参加しないのである。オンラインの説明会に参加しても終始カメラオフ・マイクオフで質問もほとんど出ない。ゼミのInstagramはフォローして見ているようで、そこで得た情報を頼りに出願するらしい。同僚に聞いても似たような状況である。どうやら第1章の「SNSから友達候補者を吟味する時代に」という考察は私の勤務先のゼミ選びには当てはまっているようである。

そのInstagramの情報からどのような人を友人候補に選ぶのかという点に関する考察も興味深い。第5章によれば、付き合いたいのはリスペクトできる友人だという。このリスペクトできる友人とはどのような人かという、それは自分の好みに正直な人だという。そして、その人にも自分の好みを認めて欲しいのだという。要するに、「ありのままの自分を認めてリスペクトしてくれる人と友人関係になりたい」ということだろう。この点は第4章の考察の通りである。

2018年のFUTUREでは、相手に応じてキャラクターを使い分ける大学生の姿に注目した。オンラインでのコミュニケーション環境の浸透によって「キャラづくり」が容易になるとともにますます要求されるようになったのだろう。今回の調査結果が明らかにしたのはキャラづくりに疲れ、「ありのままの自分」を晒せる相手を渴望する大学生の姿なのかもしれない。

対面での何気ない日常的なコミュニケーションの機会を減らされてしまったことは日々学生と接する者として気の毒でならない。友達選びにSNSを活用せざるを得ないというのもよく分かる。ただし、そこから得られる情報だけで互いに分かり合えそうな人を選ぶとするならば、自ずと好みや価値観が類似した人同士ばかりが結びついてしまう。そして一度同質的な集団が形成されると、それ以外のメンバーとの交流は面倒なものになる。「今後の大学生は狭い枠組みの中で友人との関係を継続していきたいと考える」という第5章の予測はあながち的外れではなさそうである。多様性が重視される一方で、分断が至る所で問題となっている昨今、この予測が当たらないことを祈るばかりである。

幸いにも本稿を執筆している2021年11月の時点ではコロナ禍はかなりの落ち着きを見せている。このまま収束に向かい、大学生同士が自然に対面で接触を持てるようになり、SNSの情報を見ただけでは積極的に会いたいとは思わない人とも話さざるを得ないような場面が増えることを期待している。そうした場を通じてSNSには載らない面を垣間見ることができるようになる。

定点観測

～大学生の好きな広告・今年の日本の顔～

広告界でのレジェンドを抑えて「大塚製薬/ポカリスエット」がナンバーワンに！

5年連続選ばれ続けていた「KDDI/au/『三太郎』シリーズ」を破り、今年大学生に選ばれたのは、「大塚製薬/ポカリスエット」であった。3年前から上位をキープしていたが、今年ついに首位となった。2位に続くのは「日清食品/カップヌードル」でここ数年では初めてのランクインである。

<全体:N=648>

1位: 大塚製薬/ポカリスエット	28人 (男性 14人 : 女性 14人 : 無回答 0人)
2位: 日清食品/カップヌードル	22人 (男性 5人 : 女性 17人 : 無回答 0人)
3位: KDDI/au/『三太郎』シリーズ	19人 (男性 5人 : 女性 14人 : 無回答 0人)
4位: 大塚製薬/カロリーメイト	11人 (男性 5人 : 女性 5人 : 無回答 1人)
5位: コカコーラ/コカコーラ	9人 (男性 5人 : 女性 4人 : 無回答 0人)
5位: KDDI/UQモバイル	9人 (男性 3人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
7位: Amazon/Amazon Prime	8人 (男性 2人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
7位: Zespri/キウイブラザーズ	8人 (男性 0人 : 女性 8人 : 無回答 0人)
9位: KDDI/『意識高すぎ! 高杉くん』シリーズ	7人 (男性 4人 : 女性 2人 : 無回答 1人)
10位: アサヒ/カルピス	6人 (男性 3人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
10位: ハーゲンダッツジャパン/ハーゲンダッツ	6人 (男性 0人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
10位: ロッテ/キシリトール/BTS	6人 (男性 0人 : 女性 5人 : 無回答 1人)

▼参考: '19年度結果 (全体:n=1000)

1 KDDI/au/三太郎シリーズ	52人
2 Amazon/Amazon Prime	15人
3 大塚製薬/ポカリスエット	13人
4 Apple/iPhone	11人
5 ソフトバンク/スマートフォン・携帯電話	10人
6 日清食品/カップヌードル	9人
7 BOOKOFF/本だけじゃないブックオフ!	7人
7 Zespri/アグリシヤスシリーズ	7人
7 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート	7人
10 suntory/pepsi	6人

▼参考: '18年度結果 (全体:n=1000)

1 KDDI/au/『三太郎』シリーズ	65人
2 大塚製薬/ポカリスエット	17人
3 Amazon/アマゾンプライム	15人
4 KDDI/au	9人
5 HONDA/ホンダジェット	8人
6 docomo/iPhone	7人
6 コカ・コーラ/コカ・コーラ	7人
9 mouse/ノートパソコン	6人
10 Bytedance/Tik Tok	5人
10 KDDI/au/『意識高すぎ! 高杉くん』シリーズ	5人

▼参考: '17年度結果 (全体:n=1008)

1 KDDI/au/『三太郎』シリーズ	116人
2 Amazon/アマゾンプライム	19人
3 大塚製薬/ポカリスエット『鬼ガチダンス』シリーズ	16人
4 住友生命保険相互会社/1UP	7人
4 NTTドコモ/25周年CM『いつか、あたりまえになることを。』	7人
4 ルミネ/キャッチコピー(毎月)	7人
7 カルピス株式会社/カルピス	6人
7 マウスコンピューター/『マウスダンス』篇	6人
9 NTTドコモ/dTV/『ふたりをつなぐ物語』篇	5人
9 リクルート/じゅらん	5人
9 リクルート/ゼクシィ	5人
9 東京メトロ/『Find my Tokyo』シリーズ	5人
9 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	5人

▼参考: '16年度結果 (全体:n=816)

1 KDDI/au/『三太郎』シリーズ	129人
2 AMAZON/アマゾンプライム	38人
3 資生堂/SEA BREEZE/『トライアングルシリーズ』	13人
4 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート	8人
5 ポカリスエット/『フェール』篇	7人
5 ルミネ/キャッチコピー(毎月)	7人
7 JR東海/『京都の紅葉』篇	5人
8 JR東日本/『JR ski ski』シリーズ	5人
9 NTTドコモ/ドコモカード/中衆あやみ	5人
9 キリン/一番搾り/『あわせ一番町 47都道府県の一番搾り篇』	5人
9 サントリー/ザ・プレミアム・モルツ	5人

最近1年間の日本の顔は、コロナ禍で活躍中の小池百合子都知事に

今年の「日本の顔」は「小池百合子」都知事が151票を獲得し1位。
次いで、「菅義偉」が130票を獲得し1位と僅差で2位、「大谷翔平」が85票で3位という結果に。

<全体:N=648>

1位: 小池百合子	151人 (男性 40人 : 女性 104人 : 無回答 7人)
2位: 菅義偉	130人 (男性 42人 : 女性 82人 : 無回答 6人)
3位: 大谷翔平	85人 (男性 65人 : 女性 19人 : 無回答 1人)
4位: 尾身茂	20人 (男性 3人 : 女性 17人 : 無回答 0人)
4位: フワちゃん	20人 (男性 4人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
6位: 安倍晋三	18人 (男性 9人 : 女性 9人 : 無回答 0人)
7位: 大坂なおみ	14人 (男性 6人 : 女性 8人 : 無回答 0人)
7位: 志村けん	14人 (男性 4人 : 女性 9人 : 無回答 1人)
9位: 西村博之	12人 (男性 10人 : 女性 2人 : 無回答 0人)
10位: 久保建英	11人 (男性 9人 : 女性 2人 : 無回答 0人)

▼参考: 2019年の今年の顔

<全体:N=1000>

1位: 安倍晋三	134人 (男性 80人 : 女性 54人)
2位: 久保建英	65人 (男性 61人 : 女性 4人)
3位: 大坂なおみ	64人 (男性 28人 : 女性 36人)
4位: 大谷翔平	56人 (男性 44人 : 女性 12人)
5位: イチロー	38人 (男性 31人 : 女性 7人)
6位: 菅義偉	37人 (男性 16人 : 女性 21人)
7位: ジャニー喜多川	35人 (男性 9人 : 女性 26人)
8位: 前澤友作	28人 (男性 16人 : 女性 12人)
9位: 吉沢亮	27人 (男性 3人 : 女性 24人)
10位: 上皇明仁	24人 (男性 8人 : 女性 16人)
10位: 田中圭	24人 (男性 3人 : 女性 21人)

調査結果：詳細編

I SNSの利用について	
SNS利用実態	23
よく使うSNS機能	25
SNSを使う理由	27
初対面の人と連絡先として交換するSNS	28
はじめに交換するSNSの選択理由	29
はじめに交換するSNS×選択理由	30
II コロナ禍での交友関係について	
コロナ禍での交友関係の変化有無	32
コロナ禍で深まった/途絶えた友人の種類	33
コロナ禍で友人関係が深まった理由	35
コロナ禍で友人関係が途絶えた理由	36
コロナ禍で友人関係が深まった友人に対して取った行動	37
コロナ禍で友人関係が途絶えた友人に対して取った行動	38
コロナ禍で友人関係が途絶えた友人に対して抱いた感情	39
SNS、交友関係価値観	40
コロナ禍前後友人認識	44
III 友人との関わりについて	
友人に求めるもの	48
友人と一緒にしたいこと	50
友人と一緒にしたいことの理由	51
友人と一緒にしたいこと×その理由	52
友人による話題の変化	53
ガチ勢への遠慮経験	54
ガチ勢への遠慮経験理由	55
友人と親友の違い	56
今後の友人の付き合い方	57
今後の友人の付き合い方の理由	58
今後の付き合い合っていきたい友人の種類	59
付き合い合っていきたい友人の種類比較(コロナ前×後×今後)	60
交友関係価値観	62
今後の交友関係を表す漢字	66
今後の交友関係を表す漢字(選んだ理由)	67
IV 定点観測	
大学生が選ぶ最近1年間の日本の顔	69
好きな広告	70
広告関心度	71
広告に対する意見	73

I SNSの利用について

※数表中の数値につけられた記号

○印=全体より5ポイント以上高い数値

▼印=全体より5ポイント以上低い数値

※30ssを下回る軸には未反映

SNS利用実態

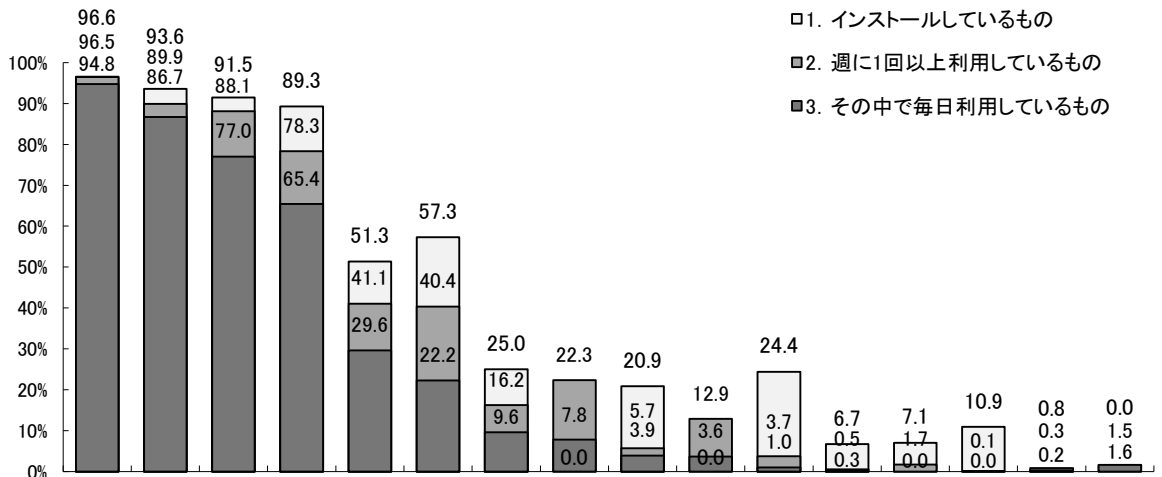
◆ 大学生が毎日利用しているSNSは、1位:「LINE」(94.8%) 2位:「Instagram」(86.7%) 3位:「YouTube」(77.0%)である。

問2

スマートフォン・タブレットで使うSNSや連絡ツールについて、それぞれ当てはまるものを全てお選びください。 <全ベース>

※「3. その中で毎日利用しているもの」全体のスコアで降順ソート

<全体:N=648>



		3. その中で毎日利用しているもの																	
サンプル数		LINE	Instagram	YouTube	Twitter	TikTok	フリーメール (Gmail等)	Zenly	等 (docomo, au, SoftBank)	キャリアメール	Snapchat	ショートメール (電話番号)	Facebook	KakaoTalk	SHOWROOM	Clubhouse	その他	当てはまるものはない	
全体	648	94.8	86.7	77.0	65.4	29.6	22.2	9.6	7.8	3.9	3.6	1.0	0.3	-	-	-	0.2	1.6	
性別	男性	302	92.9	82.3	80.6	69.0	25.0	19.7	12.9	6.3	2.7	4.6	0.8	-	-	-	-	-	3.4
	女性	302	97.9	91.1	74.8	65.0	30.4	25.6	7.2	9.9	4.3	2.8	1.4	0.6	-	-	-	0.5	-
	無回答	45	85.6	87.1	68.2	43.9	55.3	16.7	3.0	3.0	9.1	3.0	-	-	-	-	-	-	-
学年	1年生	162	91.7	82.7	74.1	57.9	30.4	13.8	12.9	0.9	0.5	5.6	-	1.0	-	-	-	-	5.6
	2年生	162	94.0	88.1	79.0	74.9	32.3	19.4	5.8	6.4	3.8	4.2	1.8	-	-	-	-	-	-
	3年生	162	94.6	91.0	74.0	67.0	29.9	27.1	10.6	7.5	8.3	3.0	1.1	-	-	-	-	1.0	0.3
	4年生	162	98.7	85.2	80.9	62.0	25.7	28.6	9.1	16.3	2.9	1.7	1.2	-	-	-	-	-	0.4

(%)

SNS利用実態(数表編)

問2

スマートフォン・タブレットで使うSNSや連絡ツールについて、それぞれ当てはまるものを全てお選びください。 <全ベース>

<全体：N=648>

※「3. その中で毎日利用しているもの」全体のスコアで降順ソート

	サンプル数	1. インストールしているもの																
		LINE	Instagram	YouTube	Twitter	TikTok	フリーメール	Zenly	キャリアメール	Snapchat	ショートメール	Facebook	KakaoTalk	SHOWROOM	Clubhouse	その他	当てはまるものはない	
全体	648	96.6	93.6	91.5	89.3	51.3	57.3	25.0	-	20.9	-	24.4	6.7	7.1	10.9	0.8	-	
性別	男性	302	94.4	90.4	92.1	87.8	▼43.6	▼52.2	29.8	-	▼14.4	-	26.4	7.2	9.5	13.4	1.0	-
	女性	302	99.5	96.5	92.5	90.0	56.2	○64.9	20.8	-	○25.9	-	21.6	5.5	5.7	10.0	0.8	-
	無回答	45	▼90.9	95.5	▼80.3	○94.7	○70.5	▼40.2	21.2	-	○30.3	-	○30.3	○12.1	▼-	-	-	-
学年	1年生	162	92.2	91.4	89.8	87.0	53.6	55.4	29.8	-	19.9	-	▼16.2	4.5	6.9	▼3.4	-	-
	2年生	162	96.9	93.9	91.3	91.8	▼46.1	▼51.9	▼18.5	-	▼15.0	-	23.5	7.6	4.2	9.1	1.2	-
	3年生	162	97.2	96.9	89.3	89.1	50.2	53.8	23.9	-	19.0	-	21.2	2.2	8.1	10.0	2.1	-
	4年生	162	100.0	92.2	95.4	89.2	55.4	○68.0	27.9	-	○29.5	-	○36.7	○12.7	9.1	○21.1	-	-

(%)

	サンプル数	2. 週に1回以上利用しているもの																
		LINE	Instagram	YouTube	Twitter	TikTok	フリーメール	Zenly	キャリアメール	Snapchat	ショートメール	Facebook	KakaoTalk	SHOWROOM	Clubhouse	その他	当てはまるものはない	
全体	648	96.5	89.9	88.1	78.3	41.1	40.4	16.2	22.3	5.7	12.9	3.7	0.5	1.7	0.1	0.3	1.5	
性別	男性	302	94.2	85.0	87.8	77.0	▼33.8	▼34.6	20.9	19.1	4.8	12.7	3.7	-	3.2	-	-	3.3
	女性	302	99.5	94.7	89.5	80.3	44.8	○48.8	12.2	26.6	6.1	14.6	4.2	1.2	0.4	0.2	0.7	-
	無回答	45	▼90.9	90.2	▼80.3	74.2	○64.4	▼22.0	12.1	▼15.2	9.1	▼3.0	-	-	-	-	-	-
学年	1年生	162	92.2	85.5	85.6	▼69.8	42.4	▼30.9	18.6	▼11.3	2.4	13.4	0.5	1.0	3.9	-	-	5.6
	2年生	162	96.9	91.0	88.6	○85.1	39.1	36.4	11.3	21.6	4.2	15.0	5.2	-	1.2	0.4	-	-
	3年生	162	97.2	93.4	87.3	80.4	40.2	42.4	18.5	18.3	10.1	9.6	3.9	0.3	0.9	-	1.2	-
	4年生	162	99.6	89.6	91.0	77.9	42.6	○51.7	16.5	○38.0	6.2	13.7	5.1	0.8	0.8	-	-	0.4

(%)

	サンプル数	3. その中で毎日利用しているもの																
		LINE	Instagram	YouTube	Twitter	TikTok	フリーメール	Zenly	キャリアメール	Snapchat	ショートメール	Facebook	KakaoTalk	SHOWROOM	Clubhouse	その他	当てはまるものはない	
全体	648	94.8	86.7	77.0	65.4	29.6	22.2	9.6	7.8	3.9	3.6	1.0	0.3	-	-	0.2	1.6	
性別	男性	302	92.9	82.3	80.6	69.0	25.0	19.7	12.9	6.3	2.7	4.6	0.8	-	-	-	-	3.4
	女性	302	97.9	91.1	74.8	65.0	30.4	25.6	7.2	9.9	4.3	2.8	1.4	0.6	-	-	0.5	-
	無回答	45	▼85.6	87.1	▼68.2	▼43.9	○55.3	▼16.7	▼3.0	3.0	○9.1	3.0	-	-	-	-	-	-
学年	1年生	162	91.7	82.7	74.1	▼57.9	30.4	▼13.8	12.9	▼0.9	0.5	5.6	-	1.0	-	-	-	5.6
	2年生	162	94.0	88.1	79.0	○74.9	32.3	19.4	5.8	6.4	3.8	4.2	1.8	-	-	-	-	-
	3年生	162	94.6	91.0	74.0	67.0	29.9	27.1	10.6	7.5	8.3	3.0	1.1	-	-	-	1.0	0.3
	4年生	162	98.7	85.2	80.9	62.0	25.7	○28.6	9.1	○16.3	2.9	1.7	1.2	-	-	-	-	0.4

(%)

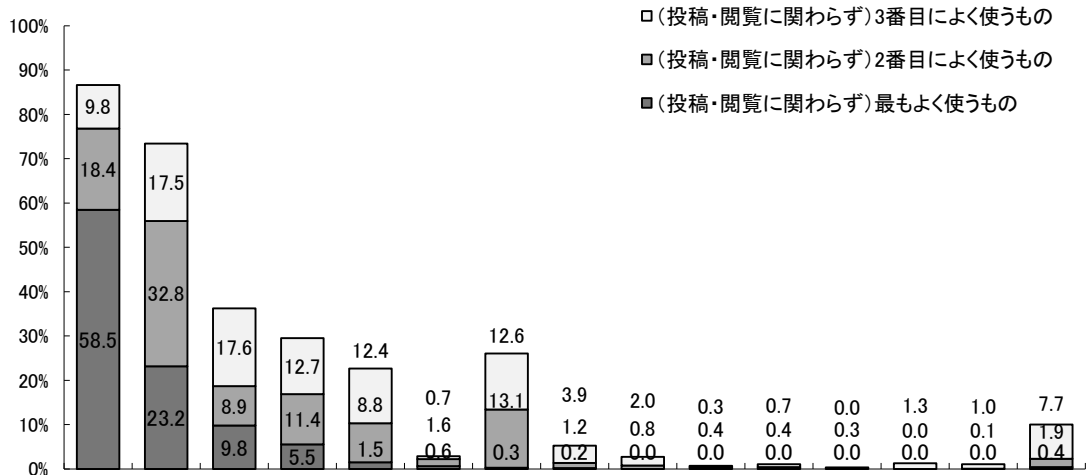
よく使うSNS機能

◆ 大学生がSNSで(投稿・閲覧に関わらず)最もよく使うものは、1位:「LINEのメッセージ」(58.5%) 2位:「Instagramのストーリー」(23.2%) 3位:「Twitterのツイート」(9.8%) である。

問3 以下のスマートフォン・タブレットで使うSNSの機能のうち、当てはまるものをそれぞれ一つずつお選びください。<LINE, Instagram, Twitterユーザーベース>

※「(投稿・閲覧に関わらず)最もよく使うもの」全体のスコアで降順ソート

<全体:N=638>



サンプル数		(投稿・閲覧に関わらず)最もよく使うもの														
		LINEのメッセージ	Instagramのストーリー	Twitterのツイート	Instagramの投稿	InstagramのDM	TwitterのFleet	LINEの電話	Instagramのストーリーへの反応	LINEのタイムライン	LINEのストーリー	TwitterのDM	Instagramの電話	Instagramの投稿へのコメント	インスタライブ	当てはまるものはない
全体	638	58.5	23.2	9.8	5.5	1.5	0.6	0.3	0.2	-	-	-	-	-	-	0.4
性別	男性	292	58.8	23.3	8.9	5.3	0.9	1.4	0.4	0.4	-	-	-	-	-	0.6
	女性	302	60.0	23.0	8.7	5.5	2.3	-	0.2	-	-	-	-	-	-	0.3
	無回答	45	46.2	23.5	22.7	7.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学年	1年生	153	45.3	33.5	7.7	9.1	3.5	-	-	0.8	-	-	-	-	-	-
	2年生	162	64.1	14.4	13.4	5.4	1.2	-	0.4	-	-	-	-	-	-	1.1
	3年生	161	59.2	20.2	10.9	7.2	1.3	-	0.7	-	-	-	-	-	-	0.5
	4年生	162	64.6	25.2	7.0	0.7	-	2.5	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

よく使うSNS機能(数表編)

問3

以下のスマートフォン・タブレットで使うSNSの機能のうち、当てはまるものをそれぞれ一つずつお選びください<全ベース>

<全体:N=638>

※「(投稿・閲覧に関わらず)最もよく使うもの」全体のスコアで降順ソート

サンプル数		(投稿・閲覧に関わらず)最もよく使うもの														
		LINEのメッセージ	Instagramのストーリー	Twitterのツイート	Instagramの投稿	InstagramのDM	TwitterのFleet	LINEの電話	Instagramのストーリーへの反応	LINEのタイムライン	LINEのストーリー	TwitterのDM	Instagramの電話	Instagramの投稿へのコメント	インスタライブ	当てはまるものはない
全体	638	58.5	23.2	9.8	5.5	1.5	0.6	0.3	0.2	-	-	-	-	-	-	0.4
性別	男性	292	58.8	23.3	8.9	5.3	0.9	1.4	0.4	0.4	-	-	-	-	-	0.6
	女性	302	60.0	23.0	8.7	5.5	2.3	-	0.2	-	-	-	-	-	-	0.3
	無回答	45	▼46.2	○23.5	○22.7	7.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学年	1年生	153	▼45.3	○33.5	7.7	9.1	3.5	-	-	0.8	-	-	-	-	-	-
	2年生	162	○64.1	▼14.4	13.4	5.4	1.2	-	0.4	-	-	-	-	-	-	1.1
	3年生	161	59.2	20.2	10.9	7.2	1.3	-	0.7	-	-	-	-	-	-	0.5
	4年生	162	○64.6	25.2	7.0	0.7	-	2.5	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

サンプル数		使うもの(最も~3番目計)															
		LINEのメッセージ	Instagramのストーリー	Twitterのツイート	Instagramの投稿	InstagramのDM	TwitterのFleet	LINEの電話	Instagramのストーリーへの反応	LINEのタイムライン	LINEのストーリー	TwitterのDM	Instagramの電話	Instagramの投稿へのコメント	インスタライブ	当てはまるものはない	
全体	638	86.7	73.5	36.3	29.6	22.7	2.9	26.0	5.3	2.7	0.7	1.1	0.3	1.3	1.1	10.0	
性別	男性	292	89.4	73.7	33.7	▼22.2	25.2	4.0	28.6	4.8	2.7	1.4	0.4	0.7	1.4	1.3	10.2
	女性	302	85.0	76.3	39.2	○37.2	17.8	2.1	23.4	6.0	1.8	0.1	1.9	-	0.4	1.0	7.6
	無回答	45	▼80.3	▼52.3	32.6	25.8	○38.6	-	27.3	3.0	○9.1	-	-	-	6.1	-	○25.0
学年	1年生	153	82.6	72.3	31.5	32.6	○34.3	1.6	▼19.8	5.8	4.1	-	-	-	-	1.7	13.6
	2年生	162	87.3	69.0	40.2	28.1	20.6	1.9	27.5	4.4	0.6	-	2.6	1.2	2.2	1.4	12.9
	3年生	161	85.5	76.6	32.9	28.3	20.1	4.5	30.2	6.7	2.4	1.0	0.9	-	2.4	1.3	7.2
	4年生	162	91.0	75.8	40.1	29.3	▼16.3	3.3	26.4	4.2	3.9	1.8	0.8	-	0.4	-	6.6

(%)

SNSを使う理由

◆ 大学生がSNSを使う理由は、1位:「そのSNSが暇つぶしになるから」(72.4%)2位:「服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから」(64.4%)3位:「友人知人、家族と連絡を取れるから」(60.5%)である。

大学生がSNSを使う理由上位3位に次いで、4位:「友人知人など仲間同士で交流ができるから」(56.9%)5位:「応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから」(56.0%)といった項目を半数以上の大学生が選択しており、半数を超えている回答は、暇つぶしやリサーチ、連絡手段である。

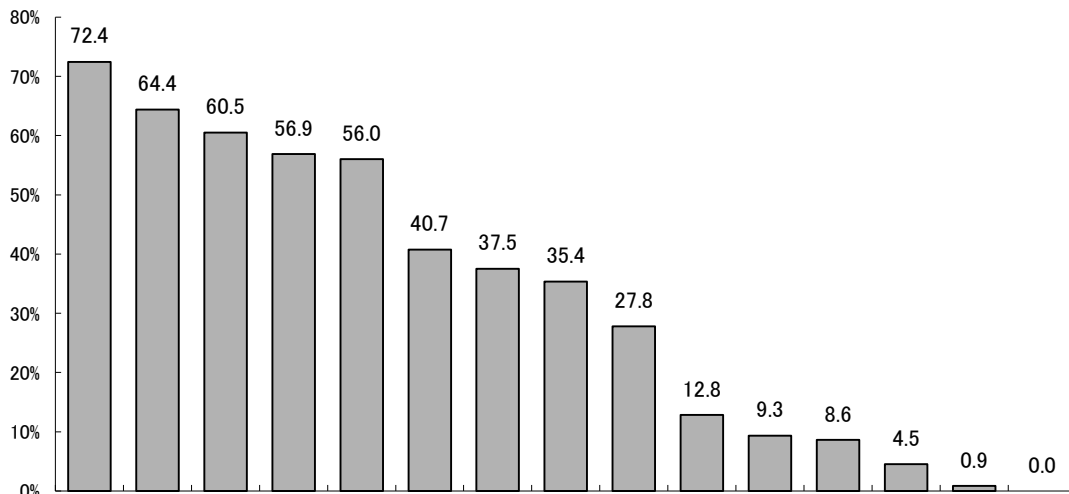


問4

あなたがSNSを使う理由として当てはまるものを全てお選びください。〈全ベース〉

<全体: N=648>

※全体のスコアで降順ソート



サンプル数	そのSNSが暇つぶしになるから	服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから	友人知人、家族と連絡を取れるから	友人知人など仲間同士で交流ができるから	応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから	好きな人、興味のある人の嗜好を知りたいから	友人との会話のネタを収集できるから	友人の楽しそうな投稿をみて楽しい気持ちになれるから	いつでもどこにいても友人の情報が知れるから	写真(投稿及び閲覧)がメインなのでコメントなどを書かなくて良いから	特定の誰かに向けて情報を発信しなくてよいから	友人に対する自分のイメージを確立したいから	友人に対してマウントをとりたいから	その他	SNSは利用していない	
全体	648	72.4	64.4	60.5	56.9	56.0	40.7	37.5	35.4	27.8	12.8	9.3	8.6	4.5	0.9	-
性別	男性	302	71.2	51.0	55.5	56.4	46.7	40.1	41.4	37.1	32.0	12.2	11.2	10.6	6.5	1.1
	女性	302	76.4	80.9	66.9	60.5	67.1	45.6	37.6	33.8	25.4	12.8	7.9	7.9	3.1	0.8
	無回答	45	53.8	43.2	50.8	36.4	43.9	12.1	10.6	34.8	15.2	17.4	6.1	-	-	-
学年	1年生	162	69.7	66.2	60.3	54.1	54.2	46.8	34.1	43.3	21.9	12.0	6.1	5.2	6.2	-
	2年生	162	76.4	58.6	59.6	52.5	52.4	35.6	40.2	33.9	26.9	11.8	8.1	7.7	1.6	1.1
	3年生	162	76.2	61.9	56.8	58.0	60.3	31.7	35.6	25.3	27.7	10.2	9.3	9.0	4.4	0.6
	4年生	162	67.5	70.8	65.2	62.9	57.3	48.8	40.1	39.1	34.5	17.4	13.8	12.6	5.9	1.7

(%)

初対面の人と連絡先として交換するSNS

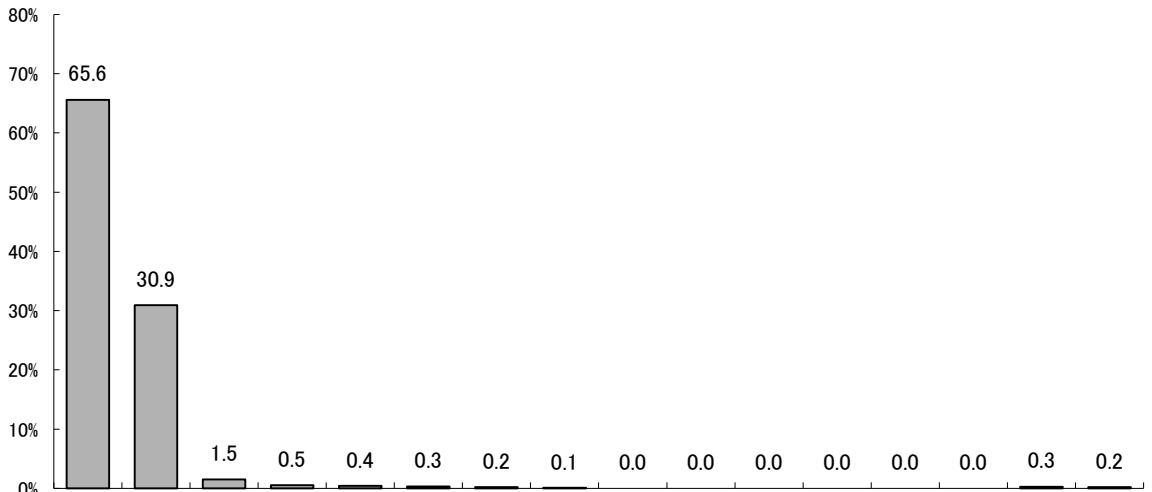
◆ 大学生が初対面の人と最初に交換するSNSは1位:「Instagram」(65.6%) 2位:「LINE」(30.9%) 3位:「ショートメール(電話番号)」(1.5%)である。

問5

初対面の人(同級生や立場が等しい人)と、最初に交換するSNSや連絡ツールとして当てはまるもの一つお選びください。<全ベース>

<全体:N=648>

※全体のスコアで降順ソート



	サンプル数	Instagram	LINE	ショートメール(電話番号)	Twitter	Facebook	フリーメール(Gmail等)	Snapchat	キャリアメール (docomo, au, SoftBank等)	TikTok	Zenly	KakaoTalk	SHOWROOM	YouTube	Clubhouse	その他	当てはまるものはない	
全体	648	65.6	30.9	1.5	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	-	-	-	-	-	-	0.3	0.2	
性別	男性	302	63.9	30.7	3.2	0.5	0.9	0.2	-	0.2	-	-	-	-	-	-	-	0.5
	女性	302	66.0	32.3	-	0.6	-	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6	-
	無回答	45	74.2	22.7	-	-	-	-	3.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
学年	1年生	162	68.7	23.5	5.6	0.5	1.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2年生	162	69.0	29.7	-	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9
	3年生	162	68.3	28.5	0.3	1.1	-	0.3	0.8	0.3	-	-	-	-	-	-	0.3	-
	4年生	162	56.4	42.0	-	-	-	0.8	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8	-

(%)

はじめに交換するSNSの選択理由

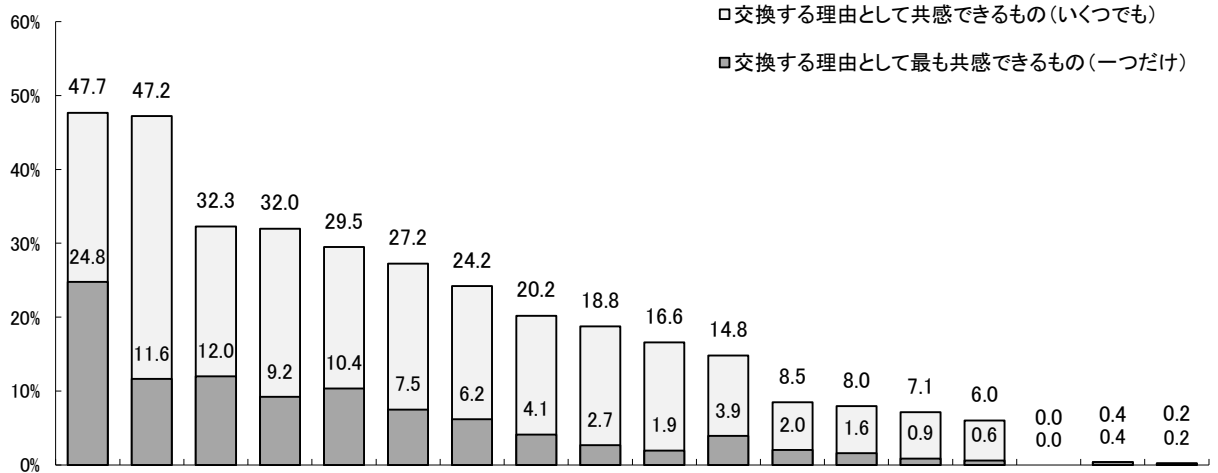
◆ 大学生が初対面の人と最初に交換するSNSを選ぶ最も共感できる理由は、1位:「連絡が取りやすいから」(24.8%)2位:「相手の情報を知りたいから」(12.0%)3位:「使用頻度が高いから」(11.6%)である。

問6

初対面の人(同級生や立場が等しい人)と、最初に交換するSNSとして(【05の選択内容】)を選ぶ理由として、
 1) 共感できるもの
 2) 最も共感できるもの
 をそれぞれお選びください。<最初に交換するSNS該当ありベース>

※「交換する理由として共感できるもの(いくつでも)」全体のスコアで降順ソート

<全体: N=646>



サンプル数		交換する理由として共感できるもの(いくつでも)																		
		連絡がとりやすいから	使用頻度が高いから	相手の情報を知りたいから	そのSNSを交換する相手が身の回りに多いから	初めから会話しなくても良いから	個人情報や動画を渡している感じがあまりしないから	相手から求められたから	相手との共通項を見つけたから	写真や動画を共有しやすいから	相手に自分のことを知って欲しいから	事務連絡が必要だったから	簡単にブロックができるから	興味がなくてもミュート機能があるから	個人情報を共有できるから	自分のフォロワーを増やしたいから	SNSをやっていないから	その他	当てはまるものはない	
全体	647	47.7	47.2	32.3	32.0	29.5	27.2	24.2	20.2	18.8	16.6	14.8	8.5	8.0	7.1	6.0	-	0.4	0.2	
性別	男性	300	48.3	50.6	34.6	32.2	24.4	22.6	20.7	23.0	22.5	12.7	4.3	5.0	8.6	6.8	-	0.6	-	
	女性	302	47.4	44.5	30.6	32.8	35.8	32.8	26.1	20.9	14.3	12.5	17.2	13.1	10.8	6.3	4.3	-	0.2	0.4
	無回答	45	44.7	43.2	27.3	25.0	21.2	20.5	22.0	12.1	19.7	6.1	12.9	5.3	9.1	3.0	12.1	-	-	-
学年	1年生	162	40.8	52.7	38.1	32.4	27.8	25.7	20.8	16.7	23.3	16.7	14.9	9.6	6.8	4.0	6.6	-	-	-
	2年生	161	43.1	40.3	27.1	36.6	31.5	26.5	24.0	20.6	18.0	13.3	14.3	5.7	9.1	7.8	7.7	-	1.1	-
	3年生	162	50.0	46.9	27.5	40.0	28.7	28.0	28.3	25.6	14.4	15.7	14.6	9.3	7.4	6.4	4.0	-	0.4	-
	4年生	162	56.7	49.0	36.2	18.8	30.1	28.7	23.7	18.0	19.3	20.6	15.4	9.3	8.6	10.3	5.7	-	-	0.8

(%)

はじめに交換するSNS×選択理由(数表)

問5

初対面の人(同級生や立場が等しい人)と、最初に交換するSNSや連絡ツールとして当てはまるものを一つお選びください。<全ベース>

問6

初対面の人(同級生や立場が等しい人)と、最初に交換するSNSとして(【Q5の選択内容】)を選ぶ理由として、

- 1) 共感できるもの
- 2) 最も共感できるもの

をそれぞれお選びください。<最初に交換するSNS該当ありベース>

<全体: N=646>

※「交換する理由として共感できるもの(いくつでも)」全体のスコアで降順ソート

サンプル数		交換する理由として共感できるもの(いくつでも)																		
		連絡がとりやすいから	使用頻度が高いから	相手の情報を知りたいから	そのSNSを交換する相手が身の回りに多いから	初めから会話しなくても良いから	個人情報渡している感じがあまりしないから	相手から求められたから	相手との共通項を見つけたいから	写真や動画を共有しやすいから	相手に自分のことを知って欲しいから	事務連絡が必要だったから	簡単にブロックができるから	興味がなくてもミュート機能があるから	個人情報を共有できるから	自分のフォロワーを増やしたいから	SNSをやっていないから	その他	当てはまるものはない	
全体	647	47.7	47.2	32.3	32.0	29.5	27.2	24.2	20.2	18.8	16.6	14.8	8.5	8.0	7.1	6.0	-	0.4	0.2	
SNSや連絡ツール 最初に交換する	LINE	200	○ 82.8	○ 55.1	▼ 13.4	▼ 21.7	▼ 4.4	▼ 10.8	21.3	▼ 3.7	17.0	▼ 5.7	○ 34.7	4.6	▼ 2.4	7.5	▼ -	-	-	-
	Twitter	3	-	35.1	-	73.1	65.9	26.9	-	40.7	-	-	-	21.2	-	-	-	-	-	-
	Instagram	425	▼ 32.4	45.5	○ 42.7	○ 37.1	○ 42.2	○ 35.8	26.7	○ 28.3	17.7	○ 22.5	▼ 5.9	10.5	11.0	7.2	9.2	-	0.6	0.3
	Facebook	3	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Snapchat	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ショートメール	10	-	-	-	-	-	-	-	-	94.3	-	-	-	-	5.7	-	-	-	-
	キャリアメール	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	フリーメール	2	100.0	-	-	-	-	71.0	-	-	71.0	-	29.0	-	-	-	-	-	-	-
	その他	2	75.2	24.8	-	24.8	24.8	-	24.8	75.2	75.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

サンプル数		交換する理由として最も共感できるもの(一つだけ)																		
		連絡がとりやすいから	使用頻度が高いから	相手の情報を知りたいから	そのSNSを交換する相手が身の回りに多いから	初めから会話しなくても良いから	個人情報渡している感じがあまりしないから	相手から求められたから	相手との共通項を見つけたいから	写真や動画を共有しやすいから	相手に自分のことを知って欲しいから	事務連絡が必要だったから	簡単にブロックができるから	興味がなくてもミュート機能があるから	個人情報を共有できるから	自分のフォロワーを増やしたいから	SNSをやっていないから	その他	当てはまるものはない	
全体	647	24.8	11.6	12.0	9.2	10.4	7.5	6.2	4.1	2.7	1.9	3.9	2.0	1.6	0.9	0.6	-	0.4	0.2	
SNSや連絡ツール 最初に交換する	LINE	200	○ 59.8	14.5	▼ 2.4	5.1	▼ 0.6	▼ 1.2	3.9	0.8	-	0.3	○ 10.7	0.7	-	-	-	-	-	-
	Twitter	3	-	21.2	-	52.0	-	12.9	-	13.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Instagram	425	▼ 8.9	10.7	○ 17.1	10.5	○ 15.5	10.4	7.6	5.8	1.9	2.8	0.7	2.7	2.4	1.2	0.9	-	0.6	0.3
	Facebook	3	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Snapchat	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ショートメール	10	-	-	-	-	-	-	-	-	94.3	-	-	-	-	5.7	-	-	-	-
	キャリアメール	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	フリーメール	2	-	-	-	-	-	71.0	-	-	-	-	29.0	-	-	-	-	-	-	-
	その他	2	75.2	-	-	24.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

II コロナ禍での交友関係について

- ※数表中の数値につけられた記号
 - 印=全体より5ポイント以上高い数値
 - ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

- ※30ssを下回る軸には未反映

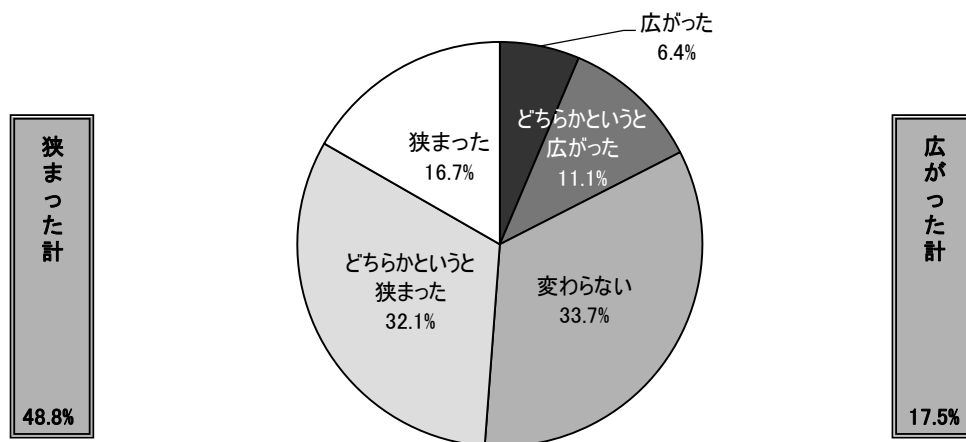
コロナ禍での交友関係の変化有無

- ◆ 大学生の、コロナ禍における交友関係の変化については、「広がった計」(広がった、どちらかという広がった)と回答した人は17.5%、
- ◆ 「狭まった計」(狭まった、どちらかという狭まった)と回答した人は48.8%だった。

問7

コロナ禍によって、あなたの交友関係はどのように変化しましたか。<全ベース>

<全体：N=648>



		サンプル数	広がった	どちらかという広がった	変わらない	どちらかという狭まった	狭まった	広がった計	狭まった計
全体		648	6.4	11.1	33.7	32.1	16.7	17.5	48.8
性別	男性	302	○ 11.8	11.2	30.2	30.8	16.0	○ 23.0	46.8
	女性	302	1.4	11.4	36.8	33.5	16.9	12.8	50.4
	無回答	45	3.0	9.1	36.4	31.8	19.7	▼ 12.1	51.5
学年	1年生	162	8.0	11.4	31.1	33.0	16.5	19.4	49.5
	2年生	162	7.2	11.0	32.9	32.7	16.2	18.2	48.9
	3年生	162	8.0	13.1	38.6	▼ 27.1	13.2	21.1	▼ 40.3
	4年生	162	2.3	9.0	32.2	35.7	20.9	▼ 11.3	○ 56.6

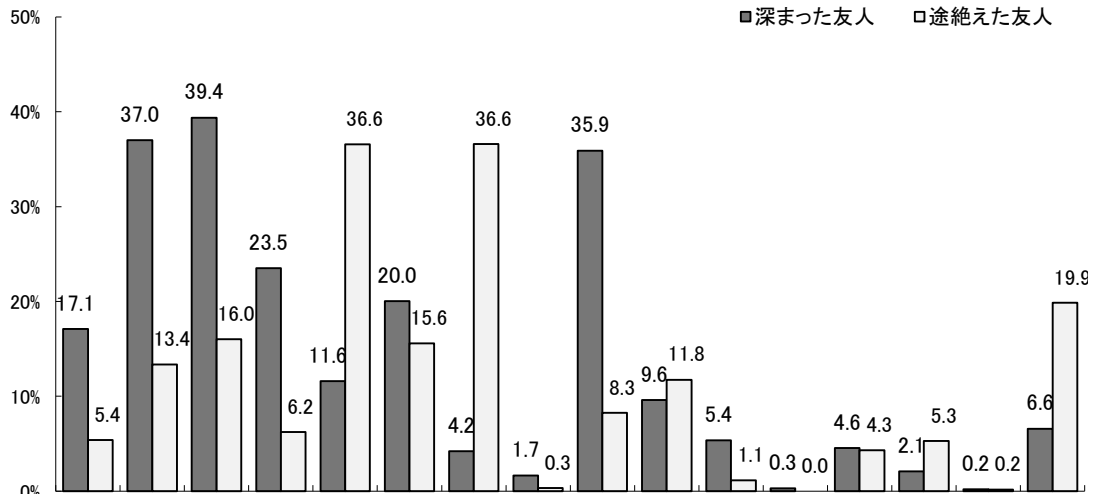
(%)

コロナ禍で深まった/途絶えた友人の種類

- ◆ 大学生がコロナ禍で交友関係が深まった友人は、1位:「中学・高校時代の同期」(39.4%)2位:「地元の友人」(37.0%)3位:「バイト・インターン先の友人」(35.9%)であった。
- ◆ 一方、大学生がコロナ禍で交友関係が途絶えた友人は、1位:「大学で挨拶を交わす程度の友人(ヨッ友)」(36.6%)、「大学で授業のときのみ顔をあわせていた友人(ゼミを除く)」(36.6%)3位:「中学・高校時代の同期」(16.0%)であった

問8 コロナ禍によって交友関係が
 1) 深まった友人
 2) 途絶えた友人
 をそれぞれお選びください。(いくつでも)
 ※友人には先輩や後輩を含めます。<全ベース>

<全体: N=648>



サンプル数	幼馴染	地元の友人	中学・高校時代の同期	大学のゼミの同期	大学で授業のときのみ顔をあわせていた友人(ゼミを除く)	大学のサークル・部活の友人	大学で挨拶を交わす程度の友人(ヨッ友)	その他の大学の友人	バイト・インターン先の友人	SNSでのみ繋がっている友人	オンライン上のゲーム仲間	その他のインターネット上の友人	学外の趣味でつながった友人	イベントなどで知り合った友人	その他	当てはまるものはない	
深まった友人	648	17.1	37.0	39.4	23.5	11.6	20.0	4.2	1.7	35.9	9.6	5.4	0.3	4.6	2.1	0.2	6.6
途絶えた友人	648	5.4	13.4	16.0	6.2	36.6	15.6	36.6	0.3	8.3	11.8	1.1	-	4.3	5.3	0.2	19.9

(%)

コロナ禍で深まった/途絶えた友人の種類(数表編)



コロナ禍によって交友関係が

- 1) 深まった友人
- 2) 途絶えた友人

をそれぞれお選びください。(いくつでも)

※友人には先輩や後輩を含めます。<全ベース>

<全体：N=648>

サンプル数		交友関係が深まった友人																
		幼馴染	地元の友人	中学・高校時代の同期	大学のゼミの同期	大学で授業のときのみ顔をあわせていた友人(ゼミを除く)	大学のサークル・部活の友人	大学で挨拶を交わす程度の友人(ヨッ友)	その他の大学の友人	バイト・インター先の友人	SNSでのみ繋がっている友人	オンライン上のゲーム仲間	その他のインターネット上の友人	学外の趣味でつながった友人	イベントなどで知り合った友人	その他	当てはまるものはない	
全体	648	17.1	37.0	39.4	23.5	11.6	20.0	4.2	1.7	35.9	9.6	5.4	0.3	4.6	2.1	0.2	6.6	
性別	男性	302	15.7	43.7	38.0	25.3	11.1	25.7	5.6	1.8	31.9	9.7	7.1	0.6	4.9	2.2	-	6.1
	女性	302	17.6	33.3	41.7	21.9	11.8	15.3	3.5	1.4	40.5	8.6	1.9	-	4.0	1.8	0.4	4.9
	無回答	45	22.7	17.4	32.6	22.7	13.6	13.6	-	3.0	31.8	15.2	16.7	-	6.1	3.0	-	21.2
学年	1年生	162	15.8	30.6	50.3	7.2	12.0	19.1	11.5	-	34.3	10.1	3.7	-	1.4	1.3	0.5	8.8
	2年生	162	18.3	39.6	42.9	20.5	18.5	21.9	3.0	2.9	32.7	12.0	3.7	-	4.1	2.1	-	8.8
	3年生	162	14.3	35.5	31.3	26.9	12.2	15.4	0.7	2.7	35.5	10.4	9.1	1.1	11.5	3.3	0.3	5.5
	4年生	162	20.0	42.4	33.0	39.5	3.6	23.7	1.5	1.1	41.0	6.0	4.9	-	1.3	1.7	-	3.3

(%)

サンプル数		交友関係が途絶えた友人																
		幼馴染	地元の友人	中学・高校時代の同期	大学のゼミの同期	大学で授業のときのみ顔をあわせていた友人(ゼミを除く)	大学のサークル・部活の友人	大学で挨拶を交わす程度の友人(ヨッ友)	その他の大学の友人	バイト・インター先の友人	SNSでのみ繋がっている友人	オンライン上のゲーム仲間	その他のインターネット上の友人	学外の趣味でつながった友人	イベントなどで知り合った友人	その他	当てはまるものはない	
全体	648	5.4	13.4	16.0	6.2	36.6	15.6	36.6	0.3	8.3	11.8	1.1	-	4.3	5.3	0.2	19.9	
性別	男性	302	6.7	14.6	15.3	6.4	36.9	14.9	37.2	0.6	11.5	9.3	2.3	-	4.7	6.0	0.4	22.9
	女性	302	4.3	13.2	16.9	5.2	37.9	16.3	35.9	0.1	6.3	14.4	0.1	-	3.7	4.0	-	18.0
	無回答	45	4.5	6.1	15.2	12.1	25.0	15.2	37.1	-	-	10.6	-	-	6.1	9.1	-	12.1
学年	1年生	162	8.8	14.6	20.9	1.6	14.4	3.0	18.9	-	6.7	10.5	3.9	-	4.7	8.0	-	27.3
	2年生	162	5.5	17.0	25.1	4.0	29.3	11.4	28.1	0.6	7.4	8.4	-	-	1.9	4.1	-	24.3
	3年生	162	4.3	11.2	13.8	7.8	46.6	21.6	46.0	0.3	6.7	15.6	0.7	-	5.5	3.1	-	14.4
	4年生	162	3.1	10.7	4.4	11.5	55.9	26.2	53.4	0.4	12.2	12.5	-	-	5.1	6.0	0.7	13.5

(%)

コロナ禍で友人関係が深まった理由

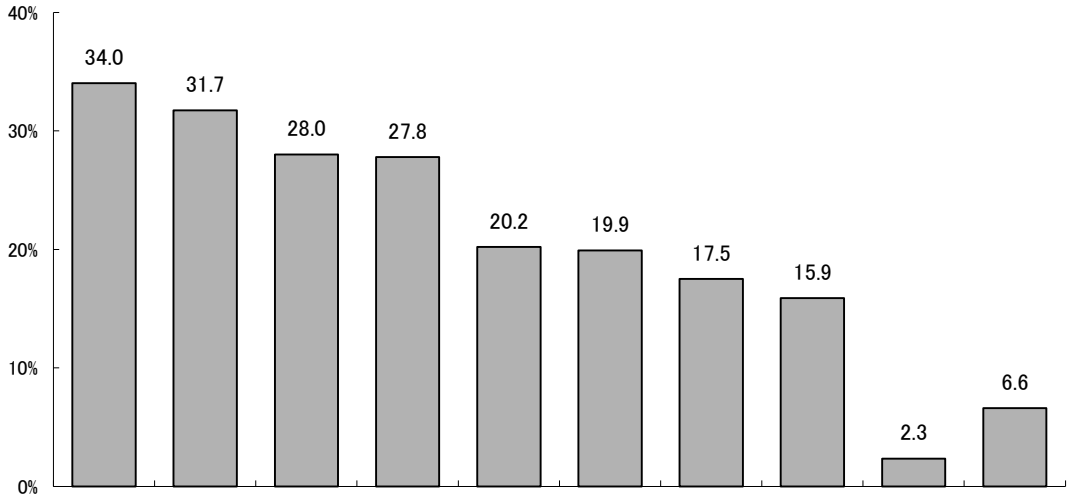
◆ コロナ禍によって友人関係が深まった理由は1位:「SNSのチャットでのやりとりが増えたから」(34.0%) 2位:「対面する機会が多かったから」(31.7%) 3位:「オンラインで共有する時間が多かったから」(28.0%)である



コロナ禍によって友人と交友関係が深まった理由として当てはまるものを全てお選びください。〈深まった友人ありベース〉

〈コロナ禍で交友関係が深まった友人ありベース: N=605〉

※全体のスコアで降順ソート



サンプル数		SNSのチャットでのやり取りが増えたから	対面する機会が多かったから	オンライン上で共有する時間が多かったから	電話やボイスチャットをする時間が多かったから	相手からの連絡が増えたから	協力して一つの物事に取り組み機会が多かったから	仲良くなりたかったので積極的に関わろうとした	ゼミやサークルにて、同じ役割が与えられ、相談する機会が多かったから	その他	当てはまるものはない
全体	605	34.0	31.7	28.0	27.8	20.2	19.9	17.5	15.9	2.3	6.6
性別	男性	283 ▼ 28.4	○ 38.4	29.0	27.7	22.9	18.5	16.2	14.5	2.1	6.6
	女性	287 38.1	27.1	26.4	27.7	16.8	22.5	18.4	18.4	2.9	5.6
	無回答	35 ○ 46.2	▼ 16.3	32.7	29.8	○ 26.0	▼ 9.6	21.2	▼ 6.7	-	○ 14.4
学年	1年生	148 33.9	▼ 29.9	▼ 22.8	27.4	○ 28.8	▼ 9.7	22.4	▼ 5.5	2.1	10.5
	2年生	148 35.0	▼ 26.2	25.7	25.7	15.4	○ 20.1	○ 25.8	18.8	2.8	6.3
	3年生	153 31.5	34.9	32.7	26.1	15.8	○ 26.4	○ 14.1	○ 21.9	2.5	5.3
	4年生	157 35.7	35.6	30.5	31.9	20.9	22.9	▼ 8.5	17.1	2.0	4.4

(%)

コロナ禍で友人関係が途絶えた理由

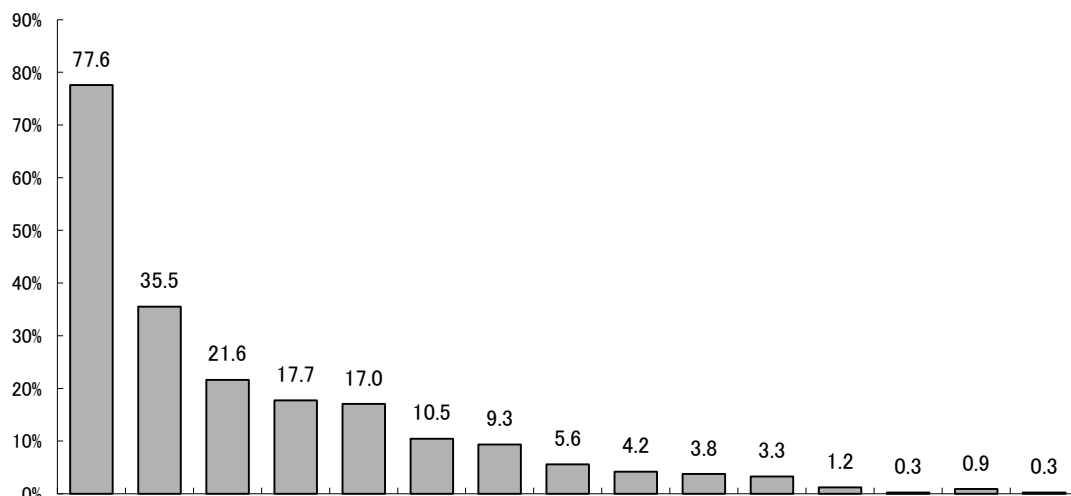
◆ 大学生がコロナ禍によって友人と交友関係が途絶えた理由は、1位:「対面する機会が少なくなったから」(77.6%) 2位:「コミュニケーションを取る必要がなくなったから」(35.5%) 3位:「コロナの感染が怖いから」(21.6%)である。

問10

コロナ禍によって友人と交友関係が途絶えた理由として当てはまるものを全てお選びください。＜途絶えた友人ありベース＞

＜コロナ禍で交友関係が途絶えた友人ありベース: N=519＞

※全体のスコアで降順ソート



サンプル数	理由	対面する機会が少なくなったから	コミュニケーションを取る必要がなくなったから	コロナの感染が怖いから	自分にとって必要な人とだけ友人関係を構築したかったから	他の友人と一緒にいることが増えたから	無理をして付き合っていたことに気づいたから	その友人と遊びに行く時間を他のことに使いたくなったから	一緒にいても楽しくないことに気づいたから	自分の代わりに授業に出席してもらおうなど、利害関係でのみつながっていたから	相手の気持ちが理解できないから	一緒にいることで嫌な思いをしたから	SNSで相手のアカウントをブロックしたから	SNSで相手からアカウントをブロックされたから	その他	当てはまるものはない
全体	519	77.6	35.5	21.6	17.7	17.0	10.5	9.3	5.6	4.2	3.8	3.3	1.2	0.3	0.9	0.3
性別	男性	233	78.3	35.5	20.7	9.7	19.5	8.9	7.9	5.8	4.2	3.4	3.8	0.7	0.3	0.3
	女性	247	80.2	38.4	23.5	26.4	16.9	12.0	11.1	5.7	4.9	4.8	2.8	1.8	0.3	1.1
	無回答	39	56.9	17.2	15.5	10.3	3.4	10.3	6.9	3.4	-	3.4	-	-	3.4	-
学年	1年生	118	83.5	24.1	20.0	14.2	12.5	14.4	9.5	1.8	3.4	9.6	6.9	3.4	-	1.2
	2年生	123	73.2	28.9	26.1	19.1	16.8	9.3	5.3	6.2	2.7	1.6	0.8	-	0.5	1.7
	3年生	139	78.6	33.9	23.3	20.0	12.7	11.4	9.3	5.8	3.8	1.7	4.7	0.8	0.5	1.0
	4年生	140	75.5	52.4	17.5	17.3	25.3	7.2	12.8	8.1	6.6	2.9	1.0	0.8	-	1.0

(%)

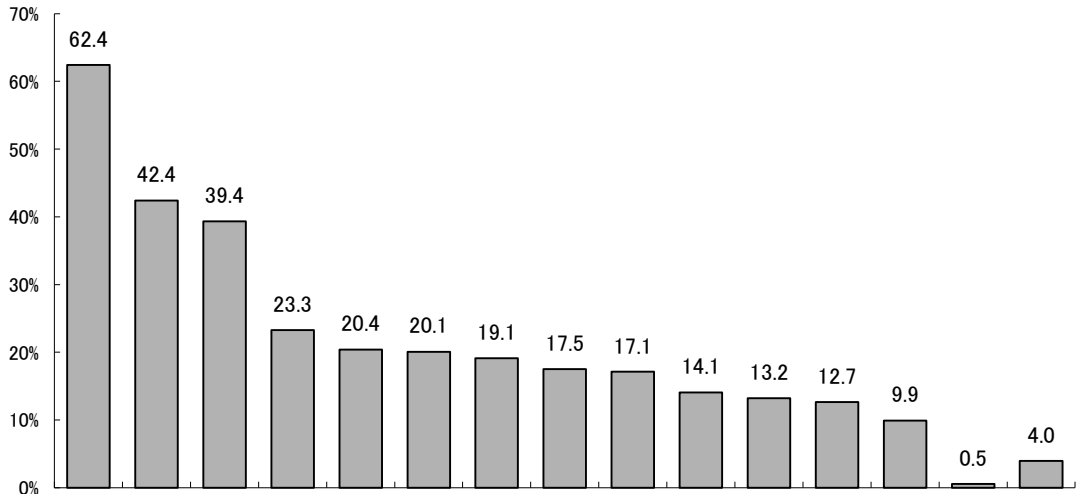
コロナ禍で友人関係が深まった友人に対して取った行動

◆ 大学生は、交友関係が深まった友人に対して、1位:「実際に会って遊んだ」(62.4%) 2位:「電話やボイスチャットをした」(42.4%) 3位:「SNSでやり取りをする頻度を増やした」(39.4%) という行動をしている。

問11 コロナ禍によって交友関係が深まった友人に対して取った行動として当てはまるものを全てお選びください。〈深まった友人ありベース〉

〈コロナ禍で交友関係が深まった友人ありベース: N=605〉

※全体のスコアで降順ソート



サンプル数	実際に会って遊んだ	電話やボイスチャットをした	SNSでやり取りをする頻度を増やした	相手のSNSの投稿に対してリプライやDMなどのメッセージを送った	実際に会って、悩みの相談をした	互いの価値観について語り合った	実際に会って飲み会をした	一緒にオンライン上でゲームをした	積極的にSNSの投稿に反応した	相手のSNSの過去の投稿を見た	オンライン飲み会をした	やり取りするSNSを変えた (Instagram ↓ LINE など)	プレゼントを送った	その他	当てはまるものはない		
全体	605	62.4	42.4	39.4	23.3	20.4	20.1	19.1	17.5	17.1	14.1	13.2	12.7	9.9	0.5	4.0	
性別	男性	283	62.4	46.6	40.6 ▼	16.1	20.1	20.6	23.8	21.9	15.6	15.8	12.1	9.7	8.7	0.6	2.5
	女性	287	63.6	38.7	38.7 ○	32.3	23.2	20.6	16.4 ▼	12.3	20.2	14.2	15.3	14.5	12.3	0.6	4.7
	無回答	35	52.9 ▼	38.5	34.6 ▼	7.7 ▼	-	11.5 ▼	3.8 ○	25.0 ▼	3.8 ▼	-	5.8 ○	21.2 ▼	-	-	9.6 ○
学年	1年生	148	61.9	40.0 ○	46.7	22.5	16.8	17.6 ▼	11.8	14.0	18.3 ▼	7.8 ▼	1.5	12.5	9.6	-	6.8
	2年生	148	58.1	46.0	42.4	18.5	19.3 ○	25.6	14.1	16.4	17.9 ○	21.7	10.5	15.3	9.2	1.0	2.6
	3年生	153	62.6	38.1 ▼	33.9	21.9	20.3	17.1	17.8	20.7 ▼	10.4 ▼	8.8	16.6	9.6	8.1	1.2	4.4
	4年生	157	66.8	45.4	34.9 ○	29.9	25.0	20.1 ○	32.0	18.7	21.9	18.0 ○	23.5	13.3	12.7	-	2.1

(%)

コロナ禍で友人関係が途絶えた友人に対して取った行動

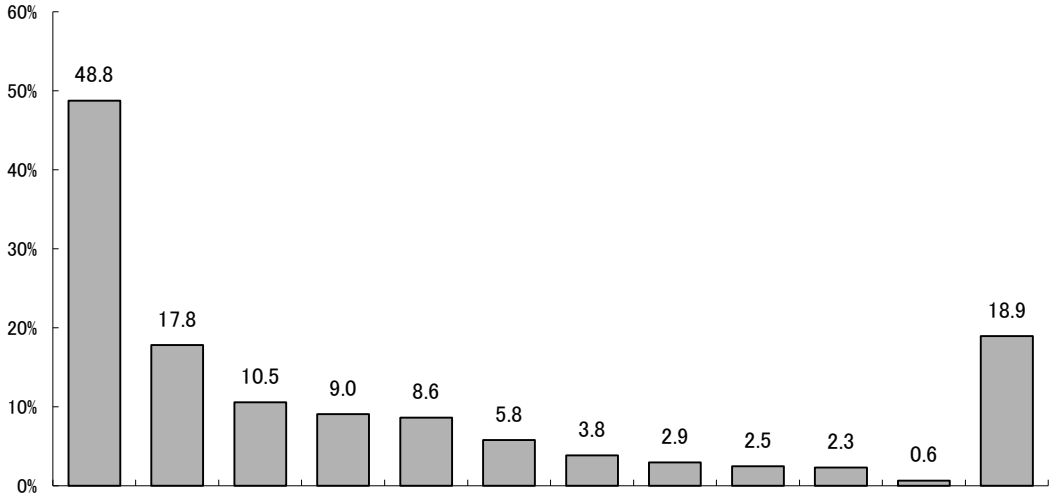
◆ 大学生は、コロナ禍で友人関係が途絶えた友人に対して、1位:「特にその友人に対する対応は変えていない」(48.8%)、2位:「SNSで誕生日を祝わなくなった」(17.8%)、3位:「対面授業が再開しても、授業を一緒に受けなくなった」(10.5%)という行動をしている。

問12

コロナ禍によって交友関係が途絶えた友人に対して取った行動として当てはまるものを全てお選びください。＜途絶えた友人ありベース＞

＜コロナ禍で交友関係が途絶えた友人ありベース: N=519＞

※全体のスコアで降順ソート



	サンプル数	特にその友人に対する対応は変えていない	SNSで誕生日を祝わなくなった	対面授業が再開しても、授業を一緒に受けなくなった	気まずいため、学校で会っても声をかけなかった	一緒に遊ぶ誘いを断った	SNSでミュート機能を使った	対面授業が再開しても、連絡をとらないようにした	SNSでブロックをした	SNSのフォローを外した	一緒に写っているSNSの投稿を消した	その他	当てはまるものはない	
全体	519	48.8	17.8	10.5	9.0	8.6	5.8	3.8	2.9	2.5	2.3	0.6	18.9	
性別	男性	233	47.2	18.4	11.4	10.5	8.5	5.9	3.4	1.4	3.8	2.1	0.5	17.6
	女性	247	52.9	18.7	11.4	9.1	8.5	6.6	4.3	2.8	1.6	1.2	0.8	17.7
	無回答	39	▼ 31.9	▼ 8.6	▼ -	▼ -	10.3	▼ -	3.4	○ 12.9	-	○ 10.3	-	○ 34.5
学年	1年生	118	44.6	21.0	▼ 4.8	5.3	6.6	7.0	-	3.4	2.2	0.7	-	23.6
	2年生	123	47.3	18.5	9.1	9.1	○ 16.9	4.3	2.8	0.6	1.3	4.1	1.3	18.8
	3年生	139	51.8	▼ 12.5	13.9	11.2	5.1	4.4	6.6	4.0	3.3	2.6	0.7	16.5
	4年生	140	50.5	19.8	13.3	10.0	6.6	7.5	5.3	3.5	2.9	1.8	0.5	17.5

(%)

コロナ禍で友人関係が途絶えた友人に対して抱いた感情

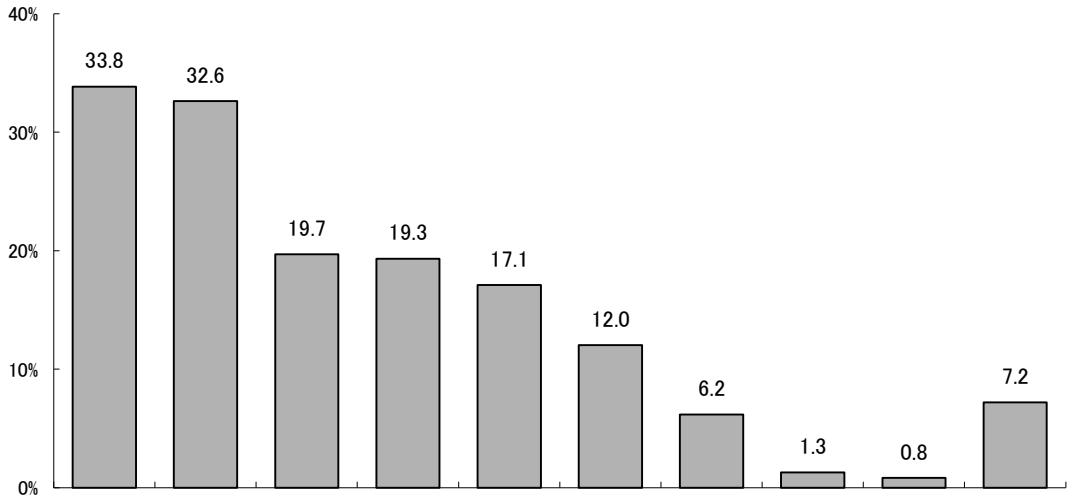
◆ コロナ禍で友人関係が途絶えた友人に対して抱いた感情は1位:「寂しい気持ちになった」(33.8%)2位:「特に何の感情も湧かなかった」(32.6%)3位:「悲しい気持ちになった」(19.7%)である。

問13

コロナ禍によって交友関係が途絶えたことに対して、どのように思いましたか。(いくつでも) <途絶えた友人ありベース>

<コロナ禍で交友関係が途絶えた友人ありベース: N=519>

※全体のスコアで降順ソート



サンプル数		寂しい気持ちになった	特に何の感情も湧かなかった	悲しい気持ちになった	友人を大切にしないといけないと思った	友人が減って残念に感じた	すっきりとした気持ちになった	自分に嫌気がさした	嬉しい気持ちになった	その他	当てはまるものはない	
全体	519	33.8	32.6	19.7	19.3	17.1	12.0	6.2	1.3	0.8	7.2	
性別	男性	233 ▼ 27.2	○ 41.4	16.4	14.8	18.8	▼ 6.6	8.8	1.8	1.7	5.2	
	女性	247 ○ 42.0	▼ 25.8	22.4	21.4	15.9	○ 17.4	4.6	1.1	0.2	7.4	
	無回答	39 ▼ 21.6	▼ 23.3	22.4	○ 32.8	14.7	10.3	▼ -	-	-	○ 18.1	
学年	1年生	118	31.0	30.1	20.6	17.6	15.3	8.0	○ 11.4	0.7	-	10.7
	2年生	123	37.8	▼ 25.8	22.8	19.8	18.8	13.6	7.6	0.8	-	10.5
	3年生	139	31.9	○ 38.1	17.7	16.1	19.0	9.6	3.8	1.7	3.1	3.8
	4年生	140	34.6	35.3	18.1	23.5	15.2	16.3	2.9	1.8	-	4.8

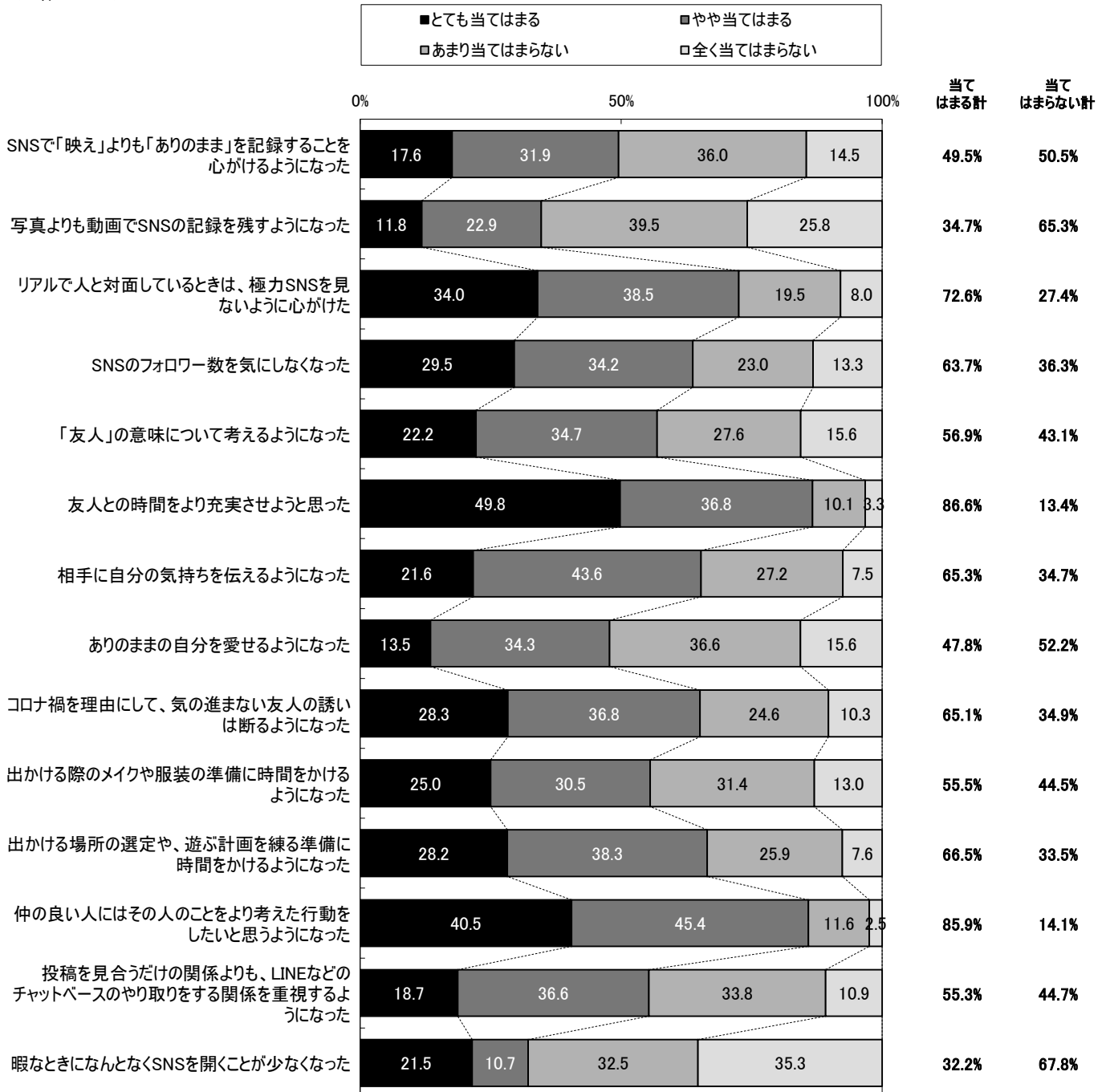
(%)

SNS、交友関係価値観

◆ 大学生がコロナ禍になってから意識した行動を「当てはまる計」(とても当てはまる、やや当てはまる)で見ると、1位:「友達との時間をより充実させようと思った」(86.6%) 2位:「仲のいい人にはその人の行動をより考えた行動をしたいと思った」(85.9%) 3位:「リアルで対面している時は極力SNSを見ないように心がけた」(72.6%)である。

問14 以下の事柄について、コロナ禍になってから自分に起こった意識や行動の変化のうち、当てはまるものをそれぞれ一つずつお選びください。<全ベース>

<全体:N=648>



SNS、交友関係価値観(数表編)

問14

以下の事柄について、コロナ禍になってから自分に起こった意識や行動の変化のうち、当てはまるものをそれぞれ一つずつお選びください。<全ベース>

	サンプル数	SNSで「映え」よりも「ありのまま」を記録することを心がけるようになった						写真よりも動画でSNSの記録を残すようになった						
		当ててはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる		
全体	648	17.6	31.9	36.0	14.5	49.5	50.5	11.8	22.9	39.5	25.8	34.7	65.3	
性別	男性	302	18.3	31.6	33.2	16.8	50.0	50.0	13.3	22.4	39.5	24.8	35.7	64.3
	女性	302	15.4	32.3	40.4	11.9	47.7	52.3	10.8	22.2	40.9	26.1	33.0	67.0
	無回答	45	28.0	30.3	25.0	16.7	58.3	41.7	9.1	30.3	29.5	31.1	39.4	60.6
学年	1年生	162	25.9	20.5	40.4	13.2	46.4	53.6	16.9	29.3	26.2	27.7	46.2	53.8
	2年生	162	15.6	36.9	28.4	19.1	52.5	47.5	9.5	20.6	46.1	23.8	30.1	69.9
	3年生	162	17.8	32.6	33.5	16.2	50.3	49.7	10.0	22.7	39.6	27.7	32.7	67.3
	4年生	162	11.1	37.5	41.7	9.6	48.7	51.3	11.0	18.9	46.0	24.1	29.9	70.1

(%)

	サンプル数	リアルで人と対面しているときは、極力SNSを見ないように心がけた						SNSのフォロワー数を気にしなくなった						
		当ててはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる		
全体	648	34.0	38.5	19.5	8.0	72.6	27.4	29.5	34.2	23.0	13.3	63.7	36.3	
性別	男性	302	31.8	41.1	16.8	10.3	72.9	27.1	27.4	35.6	20.0	17.1	62.9	37.1
	女性	302	34.5	37.7	21.5	6.3	72.2	27.8	31.1	32.9	26.0	10.0	63.9	36.1
	無回答	45	45.5	27.3	24.2	3.0	72.7	27.3	34.1	33.3	23.5	9.1	67.4	32.6
学年	1年生	162	31.2	33.6	27.0	8.3	64.8	35.2	23.5	38.0	25.2	13.3	61.5	38.5
	2年生	162	35.8	38.4	16.8	9.0	74.2	25.8	32.0	34.8	17.1	16.1	66.8	33.2
	3年生	162	31.2	40.5	20.4	7.9	71.7	28.3	31.3	38.5	20.4	9.8	69.8	30.2
	4年生	162	37.9	41.7	13.8	6.7	79.5	20.5	31.4	25.3	29.5	13.8	56.7	43.3

(%)

	サンプル数	「友人」の意味について考えるようになった						友人との時間をより充実させようと思った						
		当ててはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる		
全体	648	22.2	34.7	27.6	15.6	56.9	43.1	49.8	36.8	10.1	3.3	86.6	13.4	
性別	男性	302	21.0	34.1	27.5	17.4	55.1	44.9	50.7	39.0	5.9	4.4	89.7	10.3
	女性	302	24.8	33.7	30.0	11.5	58.5	41.5	51.2	33.9	12.6	2.4	85.0	15.0
	無回答	45	12.9	44.7	11.4	31.1	57.6	42.4	34.1	42.4	21.2	2.3	76.5	23.5
学年	1年生	162	23.8	29.2	28.9	18.1	53.0	47.0	59.8	29.7	7.8	2.7	89.5	10.5
	2年生	162	24.7	35.2	25.2	14.9	59.9	40.1	41.3	46.6	6.8	5.3	87.9	12.1
	3年生	162	20.3	39.1	24.2	16.4	59.4	40.6	44.1	40.5	12.1	3.3	84.6	15.4
	4年生	162	20.0	35.2	31.9	12.9	55.1	44.9	54.0	30.5	13.6	1.9	84.5	15.5

(%)

SNS、交友関係価値観(数表編)

問14

以下の事柄について、コロナ禍になってから自分に起こった意識や行動の変化のうち、当てはまるものをそれぞれ一つずつお選びください。<全ベース>

	サンプル数	相手に自分の気持ちを伝えるようになった						ありのままの自分を愛せるようになった						
		当ててはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる		
全体	648	21.6	43.6	27.2	7.5	65.3	34.7	13.5	34.3	36.6	15.6	47.8	52.2	
性別	男性	302	25.2	41.9	23.1	9.8	67.1	32.9	15.4	36.1	31.7	16.7	51.5	48.5
	女性	302	18.9	43.3	31.3	6.4	62.3	37.7	10.0	32.6	43.9	13.5	42.6	57.4
	無回答	45	15.9	57.6	26.5	-	73.5	26.5	23.5	33.3	20.5	22.7	56.8	43.2
学年	1年生	162	26.5	32.8	29.8	10.9	59.2	40.8	11.8	28.8	41.7	17.6	40.7	59.3
	2年生	162	25.5	44.5	22.3	7.6	70.0	30.0	15.8	33.9	32.3	18.0	49.7	50.3
	3年生	162	15.2	48.7	28.9	7.2	63.9	36.1	13.1	33.7	39.7	13.6	46.8	53.2
	4年生	162	19.4	48.5	27.7	4.3	68.0	32.0	13.2	40.7	32.7	13.4	53.9	46.1

(%)

	サンプル数	コロナ禍を理由にして、気の進まない友人の誘いは断るようになった						出かける際のメイクや服装の準備に時間をかけるようになった						
		当ててはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる		
全体	648	28.3	36.8	24.6	10.3	65.1	34.9	25.0	30.5	31.4	13.0	55.5	44.5	
性別	男性	302	27.3	36.5	23.7	12.5	63.8	36.2	17.8	28.8	37.2	16.2	46.6	53.4
	女性	302	28.0	39.4	24.7	7.8	67.4	32.6	33.2	31.3	26.8	8.6	64.5	35.5
	無回答	45	37.1	21.2	29.5	12.1	58.3	41.7	18.2	37.1	23.5	21.2	55.3	44.7
学年	1年生	162	35.9	31.3	24.6	8.2	67.1	32.9	35.8	37.0	21.7	5.6	72.8	27.2
	2年生	162	26.1	35.6	23.3	15.0	61.7	38.3	21.2	28.6	30.8	19.4	49.8	50.2
	3年生	162	24.3	40.4	25.6	9.7	64.7	35.3	20.8	29.2	35.1	14.9	50.0	50.0
	4年生	162	27.0	39.9	24.8	8.3	66.9	33.1	22.3	27.3	38.1	12.3	49.6	50.4

(%)

	サンプル数	出かける場所の選定や、遊ぶ計画を練る準備に時間をかけるようになった						仲の良い人にはその人のことをより考えた行動をしたいと思うようになった						
		当ててはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる	当てやまはまる	はあまりない	は全くない	当てはまる計	当てはまる		
全体	648	28.2	38.3	25.9	7.6	66.5	33.5	40.5	45.4	11.6	2.5	85.9	14.1	
性別	男性	302	27.2	40.2	23.9	8.7	67.4	32.6	36.2	47.8	12.2	3.8	84.0	16.0
	女性	302	30.1	37.5	26.7	5.7	67.6	32.4	44.6	42.8	11.1	1.5	87.4	12.6
	無回答	45	21.2	31.1	34.1	13.6	52.3	47.7	41.7	47.0	11.4	-	88.6	11.4
学年	1年生	162	28.2	42.6	20.0	9.2	70.8	29.2	40.2	45.1	12.9	1.8	85.3	14.7
	2年生	162	30.9	35.0	25.0	9.1	65.9	34.1	44.4	41.0	8.8	5.8	85.4	14.6
	3年生	162	22.3	36.8	31.6	9.2	59.1	40.9	37.1	47.3	13.6	2.0	84.4	15.6
	4年生	162	31.3	38.7	27.0	3.0	70.0	30.0	40.2	48.2	11.1	0.4	88.4	11.6

(%)

SNS、交友関係価値観(数表編)

問14

以下の事柄について、コロナ禍になってから自分に起こった意識や行動の変化のうち、当てはまるものをそれぞれ一つずつお選びください。<全ベース>

	サンプル数	投稿を見合うだけの関係よりも、LINEなどのチャットベースのやり取りをする関係を重視するようになった						暇なときになんとなくSNSを開くことが少なくなった						
		当てはまる	ややあまる	あまりない	全くない	当てはまる計	当てはまらない計	当てはまる	ややあまる	あまりない	全くない	当てはまる計	当てはまらない計	
全体	648	18.7	36.6	33.8	10.9	55.3	44.7	21.5	10.7	32.5	35.3	32.2	67.8	
性別	男性	302	20.6	33.7	34.9	10.7	54.3	45.7	23.4	10.6	31.3	34.7	34.0	66.0
	女性	302	15.5	39.4	34.7	10.4	54.9	45.1	19.3	8.9	35.9	35.9	28.2	71.8
	無回答	45	27.3	37.1	20.5	15.2	64.4	35.6	23.5	23.5	18.2	34.8	47.0	53.0
学年	1年生	162	22.7	38.9	26.4	12.0	61.6	38.4	30.8	13.9	27.0	28.4	44.6	55.4
	2年生	162	19.5	35.7	31.3	13.5	55.2	44.8	21.1	11.8	29.6	37.5	32.9	67.1
	3年生	162	16.6	35.5	38.3	9.6	52.1	47.9	17.9	10.2	33.1	38.8	28.1	71.9
	4年生	162	15.9	36.4	39.4	8.3	52.3	47.7	16.1	7.0	40.6	36.4	23.0	77.0

(%)

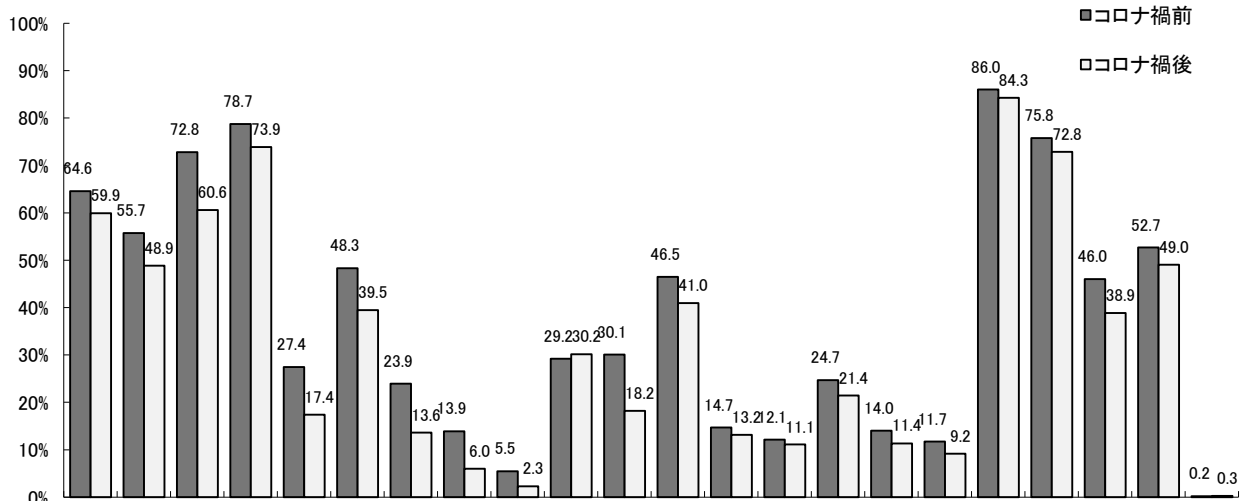
コロナ禍前後友人認識

- ◆ 大学生がコロナ禍前に友人と認めていたのは、1位:「2人で遊びに行ける人」(86.0%)2位:「中高時代によく遊んでいた人(昔のいつメン)」(78.7%)3位:「悩みを打ち明けられる人」(75.8%)となっている。
- ◆ コロナ禍を経験した現在、大学生が友人と認めている人はコロナ禍前同様、1位:「二人で遊びに行ける人」(84.3%)、2位:「中高時代によく遊んでいた人」(73.9%)、3位:「悩みを打ち明けられる人」(72.8%)である。

問15 以下の人のうち、**コロナ禍前**にあなたが「友人」と認めていた人は誰ですか。当てはまる人を全てお選びください。
 <全ベース>

問16 以下の人のうち、**コロナ禍を経験した現在**にあなたが「友人」と認めている人は誰ですか。当てはまる人を全てお選びください。<全ベース>

<全体: N=648>



	サンプル数	幼馴染	地元が同じ人	中学・高校時代の同期	中高時代によく遊んでいた人(昔のいつメン)	大学で数回会話をしたことがある人	大学で同じサークルや部活に所属している人	大学で目が合ったら挨拶する人	大学生活において自分に実利のみをもたらしてくる人(自分の代わりに授業に出席してくれる、試験情報を共有してくれるなど)	大学が同じで名前だけ知っている人	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人(ゼミを除く)	バイト・インター先の同僚	SNSのみで繋がっている人	オンライン上でゲームを一緒にする人	学外で同じ趣味を持つ人	過去の恋人	イベントなどで知り合った人	二人で遊びに行ける人	悩みを打ち明けられる人	グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人	恋愛の話をする人	当てはまる人はいない
コロナ禍前	648	64.6	55.7	72.8	78.7	27.4	48.3	23.9	13.9	5.5	29.2	30.1	46.5	14.7	12.1	24.7	14.0	11.7	86.0	75.8	46.0	52.7	0.2
コロナ禍後	648	59.9	48.9	60.6	73.9	17.4	39.5	13.6	6.0	2.3	30.2	18.2	41.0	13.2	11.1	21.4	11.4	9.2	84.3	72.8	38.9	49.0	0.3

(%)

コロナ禍前後友人認識(数表編)

問15 以下の人のうち、**コロナ禍前**にあなたが「友人」と認めていた人は誰ですか。
 当てはまる人を全てお選びください。
 <全ベース>

問16 以下の人のうち、**コロナ禍を経験した現在**にあなたが「友人」と認めている人は誰ですか。
 当てはまる人を全てお選びください。<全ベース>

<全体: N=648>

サンプル数		コロナ禍前に「友人」と認めていた人																						
		幼馴染	地元が同じ人	中学・高校時代の同期	中高時代によく遊んでいた人(昔のいつメン)	大学で数回会話をしたことがある人	大学で同じサークルや部活に所属している人	大学で目が合ったら挨拶する人	大学生活において自分に実利のみをもたらしてくれる人	大学が同じで名前だけ知っている人	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人(ゼミを除く)	バイト・インター先の同僚	SNSのみで繋がっている人	オンライン上でゲームを一緒にする人	学外で同じ趣味を持つ人	過去の恋人	イベントなどで知り合った人	二人で遊びに行ける人	悩みを打ち明けられる人	グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人	恋愛の話をする人	当てはまる人はいない	
全体	648	64.6	55.7	72.8	78.7	27.4	48.3	23.9	13.9	5.5	29.2	30.1	46.5	14.7	12.1	24.7	14.0	11.7	86.0	75.8	46.0	52.7	0.2	
性別	男性	302	69.1	57.3	72.8	74.2	24.5	50.8	22.0	16.3	5.3	27.1	24.7	47.6	13.2	17.1	28.7	17.3	11.6	85.8	72.2	40.4	52.4	0.3
	女性	302	61.6	57.7	73.3	85.5	31.0	46.2	25.7	11.2	4.4	34.2	35.9	46.6	15.5	6.5	21.5	11.8	10.8	90.5	84.2	54.3	56.6	0.1
	無回答	45	53.8	31.1	69.7	63.6	23.5	45.5	25.0	15.9	13.6	9.8	27.3	38.6	19.7	16.7	18.9	6.8	18.9	56.8	43.2	28.0	28.0	-
学年	1年生	162	65.3	45.3	74.9	76.3	17.9	31.1	15.2	12.9	3.2	7.5	18.3	37.0	13.7	13.2	24.2	6.3	7.0	82.9	70.8	34.3	42.8	-
	2年生	162	61.9	62.3	73.2	75.4	28.9	35.3	18.7	9.0	2.1	18.5	21.7	33.5	15.0	11.4	19.3	12.8	9.4	80.5	67.3	38.7	47.3	0.6
	3年生	162	60.1	50.0	70.3	77.9	33.2	50.5	25.5	10.6	1.8	36.4	34.4	48.2	13.7	11.0	27.5	12.8	13.8	89.0	79.0	50.8	51.6	0.3
	4年生	162	71.0	65.3	72.8	85.3	29.7	76.3	36.3	23.1	14.8	54.5	46.0	67.3	16.5	12.9	27.7	24.2	16.7	91.6	86.0	60.3	69.0	-

(%)

サンプル数		コロナ禍を経験した現在に「友人」と認めている人																						
		幼馴染	地元が同じ人	中学・高校時代の同期	中高時代によく遊んでいた人(昔のいつメン)	大学で数回会話をしたことがある人	大学で同じサークルや部活に所属している人	大学で目が合ったら挨拶する人	大学生活において自分に実利のみをもたらしてくれる人	大学が同じで名前だけ知っている人	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人(ゼミを除く)	バイト・インター先の同僚	SNSのみで繋がっている人	オンライン上でゲームを一緒にする人	学外で同じ趣味を持つ人	過去の恋人	イベントなどで知り合った人	二人で遊びに行ける人	悩みを打ち明けられる人	グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人	恋愛の話をする人	当てはまる人はいない	
全体	648	59.9	48.9	60.6	73.9	17.4	39.5	13.6	6.0	2.3	30.2	18.2	41.0	13.2	11.1	21.4	11.4	9.2	84.3	72.8	38.9	49.0	0.3	
性別	男性	302	60.5	50.7	60.3	70.8	16.6	44.7	14.9	6.8	2.5	28.0	16.0	39.6	12.9	13.8	23.6	14.3	10.7	81.5	66.7	36.9	48.5	0.3
	女性	302	59.3	48.8	61.7	77.5	19.0	35.5	12.5	5.4	1.7	35.3	19.8	43.9	12.9	5.8	18.6	8.7	7.9	89.8	81.6	41.0	52.3	0.3
	無回答	45	59.8	37.1	55.3	69.7	12.1	31.1	12.9	4.5	4.5	9.8	22.0	30.3	16.7	28.8	25.8	9.8	7.6	65.9	54.5	37.1	30.3	-
学年	1年生	162	50.2	39.6	61.0	71.7	22.2	27.2	14.7	3.0	1.6	5.2	9.4	24.0	11.1	10.9	18.8	3.9	4.3	76.5	63.3	26.7	34.6	-
	2年生	162	64.6	56.9	68.5	74.2	23.1	34.5	16.6	8.4	3.3	20.1	21.7	33.8	16.6	13.5	18.5	12.7	9.1	81.8	68.7	35.2	47.7	0.6
	3年生	162	58.1	44.9	53.4	71.8	17.8	38.7	12.4	7.6	2.1	41.4	20.3	46.8	12.9	11.8	23.9	11.4	11.9	87.7	78.3	44.4	50.9	0.5
	4年生	162	66.7	54.0	59.5	77.8	6.5	57.5	10.9	5.0	2.1	53.9	21.3	59.2	12.0	8.2	24.6	17.4	11.4	91.0	81.0	49.2	62.9	-

(%)

Ⅲ 友人との関わりについて

- ※数表中の数値につけられた記号
 - 印=全体より5ポイント以上高い数値
 - ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

- ※30ssを下回る軸には未反映

友人に求めるもの

- ◆ 大学生がコロナ禍前友人に求めていたことは、1位:「同じ時間を一緒に楽しめる」(79.5%)、2位:「無言でも気まずくならない」(68.6%)、3位:「暇に付き合ってくれる」(65.4%)である。
- ◆ 大学生がコロナ禍後友人に求めることは、コロナ禍前と大きな変化は無く、1位:「同じ時間を一緒に楽しめる」(75.6%)、2位:「無言でも気まずくならない」(65.5%)、3位:「暇に付き合ってくれる」(63.6%)である。

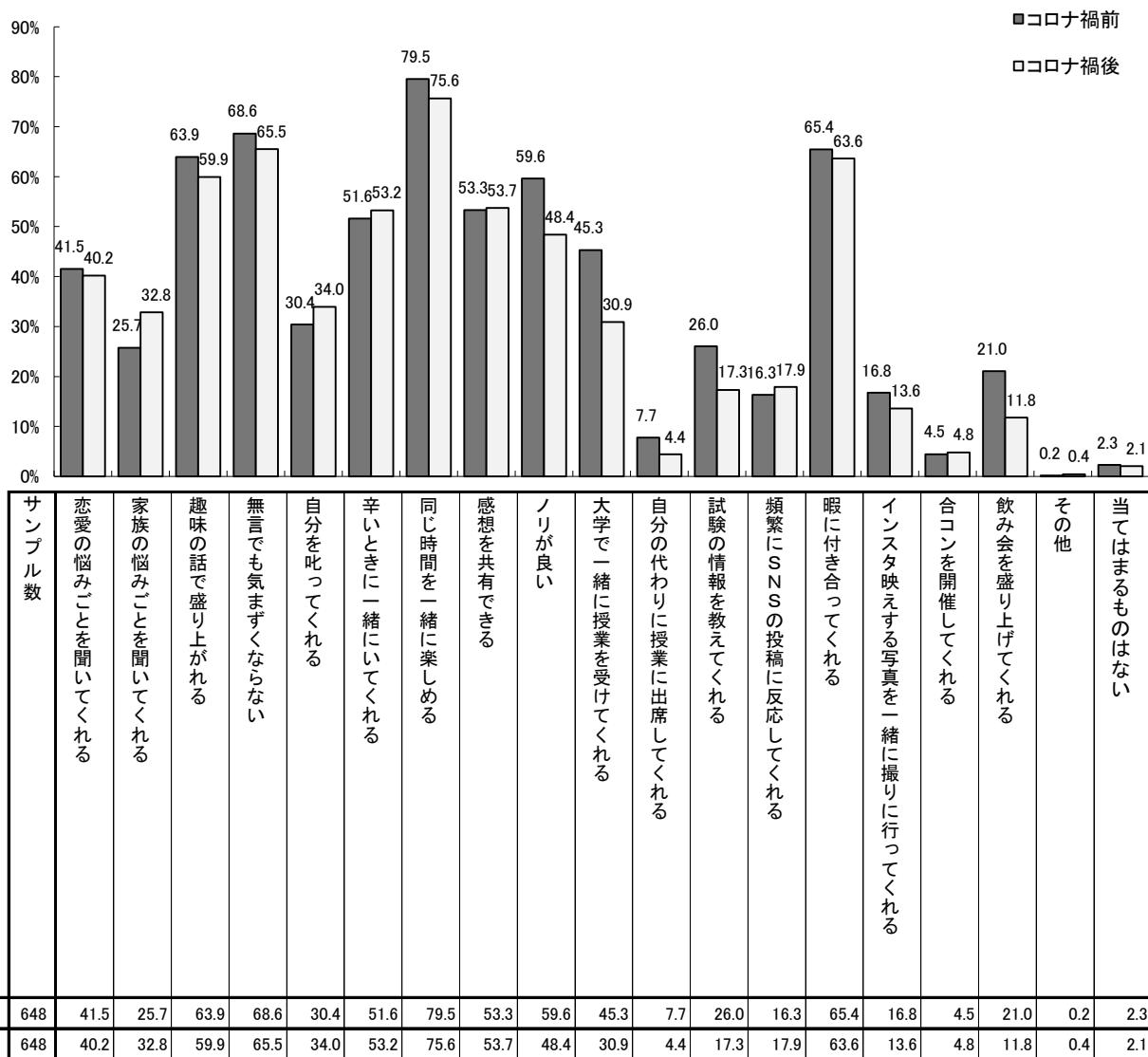
問17

あなたが友人に求めることは何ですか。

- 1) コロナ禍前
- 2) コロナ禍を経験した現在

のそれぞれについて当てはまるものを全てお選びください。＜全ベース＞

<全体: N=648>



(%)

友人に求めるもの(数表編)

問17

あなたが友人に求めることは何ですか。

- 1)コロナ禍前
 - 2)コロナ禍を経験した現在
- のそれぞれについて当てはまるものを全てお選びください。<全ベース>

<全体:N=648>

サンプル数		コロナ禍前																			
		恋愛の悩みことを聞いてくれる	家族の悩みことを聞いてくれる	趣味の話で盛り上げられる	無言でも気まずくならない	自分を叱ってくれる	辛いときに一緒にいてくれる	同じ時間を一緒に楽しめる	感想を共有できる	ノリが良い	大学と一緒に授業を受けてくれる	自分の代わりに授業に出席してくれる	試験の情報を教えてくれる	頻繁にSNSの投稿に反応してくれる	暇に付き合ってくれる	インスタ映えする写真を一緒に撮りに行ってくれる	合コンを開催してくれる	飲み会を盛り上げてくれる	その他	当てはまるものはない	
全体	648	41.5	25.7	63.9	68.6	30.4	51.6	79.5	53.3	59.6	45.3	7.7	26.0	16.3	65.4	16.8	4.5	21.0	0.2	2.3	
性別	男性	302	▼34.8	▼15.7	59.5	63.7	▼24.5	▼43.1	▼72.2	51.1	60.1	▼38.5	7.6	28.8	15.7	○73.7	13.6	4.3	23.3	0.4	3.4
	女性	302	○52.8	○38.2	○71.1	○76.2	○37.7	○63.0	○90.2	○60.3	60.8	○53.0	9.0	23.7	18.0	62.6	○22.4	5.3	20.6	-	0.8
	無回答	45	▼11.4	▼9.1	▼45.5	▼50.8	▼21.2	▼32.6	▼56.8	▼20.5	▼48.5	▼39.4	-	23.5	▼9.1	▼28.8	-	-	▼9.1	-	4.5
学年	1年生	162	▼33.8	22.0	▼57.7	64.1	▼19.1	50.3	75.6	52.9	59.5	▼32.1	8.9	○34.5	12.5	64.6	13.6	2.4	▼15.6	-	4.0
	2年生	162	○47.0	29.3	60.2	70.1	○35.5	52.8	81.6	49.4	▼52.5	41.5	7.4	▼20.3	14.4	60.9	11.9	2.5	▼11.9	0.7	2.9
	3年生	162	39.6	25.9	65.8	68.2	29.0	47.7	76.4	50.1	59.2	○51.7	4.7	▼20.8	13.8	65.1	17.6	1.8	17.1	-	1.5
	4年生	162	45.8	25.7	○72.0	72.1	○38.1	55.6	84.5	○60.7	○67.3	○55.8	10.0	28.6	○24.6	○71.2	○24.0	○11.1	○39.5	-	0.7

(%)

サンプル数		コロナ禍を経験した現在																			
		恋愛の悩みことを聞いてくれる	家族の悩みことを聞いてくれる	趣味の話で盛り上げられる	無言でも気まずくならない	自分を叱ってくれる	辛いときに一緒にいてくれる	同じ時間を一緒に楽しめる	感想を共有できる	ノリが良い	大学と一緒に授業を受けてくれる	自分の代わりに授業に出席してくれる	試験の情報を教えてくれる	頻繁にSNSの投稿に反応してくれる	暇に付き合ってくれる	インスタ映えする写真を一緒に撮りに行ってくれる	合コンを開催してくれる	飲み会を盛り上げてくれる	その他	当てはまるものはない	
全体	648	40.2	32.8	59.9	65.5	34.0	53.2	75.6	53.7	48.4	30.9	4.4	17.3	17.9	63.6	13.6	4.8	11.8	0.4	2.1	
性別	男性	302	35.8	▼25.6	59.5	▼59.1	▼28.2	49.0	▼68.5	49.2	50.4	27.5	4.4	17.1	20.0	○70.1	13.4	6.2	16.3	0.6	3.4
	女性	302	○48.7	○41.8	○65.3	○76.2	○41.1	○60.5	○87.6	○62.2	49.2	35.4	5.1	18.4	18.4	61.0	15.4	4.2	9.0	0.3	0.3
	無回答	45	▼12.1	▼20.5	▼26.5	▼37.1	▼24.2	▼32.6	▼43.2	▼26.5	▼28.8	▼22.7	-	▼11.4	▼-	▼37.9	▼3.0	-	-	-	4.5
学年	1年生	162	36.7	33.7	57.7	65.7	▼25.1	50.5	▼69.1	49.0	43.5	28.0	3.6	18.6	17.5	66.7	12.3	7.7	7.6	0.5	3.1
	2年生	162	38.5	35.9	▼53.6	64.1	37.5	49.9	74.8	51.1	44.6	○39.3	3.6	22.0	15.5	61.9	9.9	3.5	10.4	1.2	3.3
	3年生	162	39.7	29.5	61.4	68.5	30.8	50.9	78.8	50.9	52.1	30.1	5.0	17.9	14.9	63.4	14.0	2.1	11.2	-	1.2
	4年生	162	○45.8	32.1	○67.0	63.7	○42.4	○61.6	79.8	○63.9	○53.4	26.2	5.4	▼10.8	○23.6	62.4	18.2	6.0	○18.1	-	0.7

(%)

友人と一緒にしたいこと

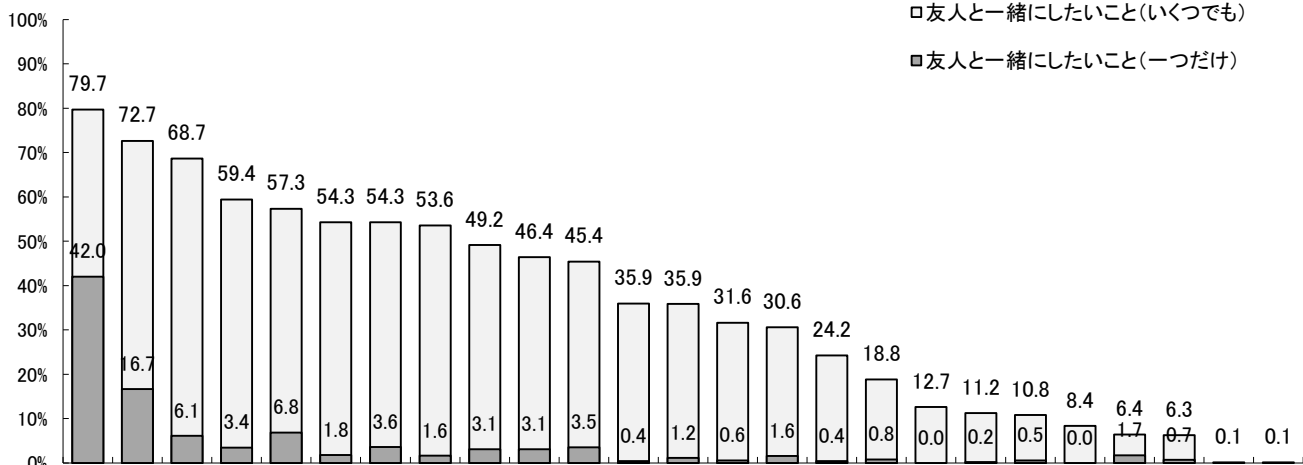
- ◆ 学生が現在、友人と一緒にしたいことは、1位:「旅行」(79.7%) 2位:「会っておしゃべりする」(72.7%)、3位:「テーマパークで遊ぶ」(68.7%)である。
- ◆ 大学生が現在友人と最も一緒にしたいことは、1位:「旅行」(42.0%)、2位:「会っておしゃべりする」(16.7%)、3位:「リアルでの飲み会」(6.8%)である。

問18

あなたが現在、友人と一緒にしたいことは何ですか。
当てはまるものをそれぞれお選びください。<全ベース>

※「友人と一緒にしたいこと(いくつでも)」全体のスコアで降順ソート

<全体:N=648>



		友人と一緒にしたいこと(いくつでも)																									
サンプル数		旅行	会っておしゃべりする	テーマパークで遊ぶ	カラオケ	リアルでの飲み会	映画鑑賞	カフェや公園等で小一時間話す	リアルでのショッピング	リアルでのサシ飲み	スポーツをする	ライブ	公園に行って自然に触れる	スポーツ観戦	恋愛の悩み相談	インスタ映える写真を一緒に撮りに行く	ゲームセンター	勉強	オンライン飲み会	クラブ	合コン	家族の悩み相談	ギャンブル	起業	その他	当てはまるものはない	
全体	648	79.7	72.7	68.7	59.4	57.3	54.3	54.3	53.6	49.2	46.4	45.4	35.9	35.9	31.6	30.6	24.2	18.8	12.7	11.2	10.8	8.4	6.4	6.3	0.1	0.1	
性別	男性	302	79.9	62.1	59.7	57.6	60.5	54.4	44.3	48.8	56.2	61.1	41.2	34.8	28.7	26.6	33.3	20.1	14.2	11.2	13.3	6.4	10.0	9.3	-	-	
	女性	302	82.7	86.6	82.1	63.2	59.5	55.5	67.0	62.4	48.2	35.9	51.4	39.8	27.5	37.8	36.5	17.9	18.6	11.9	12.0	9.9	11.1	3.1	4.2	0.2	
	無回答	45	58.3	49.2	38.6	46.2	21.2	45.5	35.6	26.5	8.3	18.2	34.1	17.4	9.1	9.1	18.2	5.3	11.4	7.6	6.1	-	3.0	4.5	-	-	
学年	1年生	162	68.9	74.3	64.5	56.6	39.4	59.5	50.7	51.6	34.4	45.4	37.2	33.9	35.7	33.8	36.4	30.7	23.4	17.6	9.9	10.9	6.1	9.8	11.3	-	-
	2年生	162	79.7	71.0	67.7	63.5	53.1	56.9	56.3	56.1	43.6	50.4	48.3	40.6	34.8	27.0	23.4	20.0	19.0	14.7	11.2	7.6	8.6	4.5	5.0	0.4	-
	3年生	162	81.5	70.4	67.3	58.1	59.6	52.1	53.9	55.0	52.9	43.5	44.6	31.5	33.0	27.6	29.0	21.4	18.1	8.0	10.5	11.4	7.8	4.1	5.4	-	-
	4年生	162	88.7	75.0	75.3	59.4	77.2	48.6	56.1	51.6	65.7	46.4	51.5	37.7	40.0	38.1	33.7	24.8	14.7	10.3	13.3	13.3	10.9	7.1	3.5	-	0.4

(%)

友人と一緒にしたいことの理由

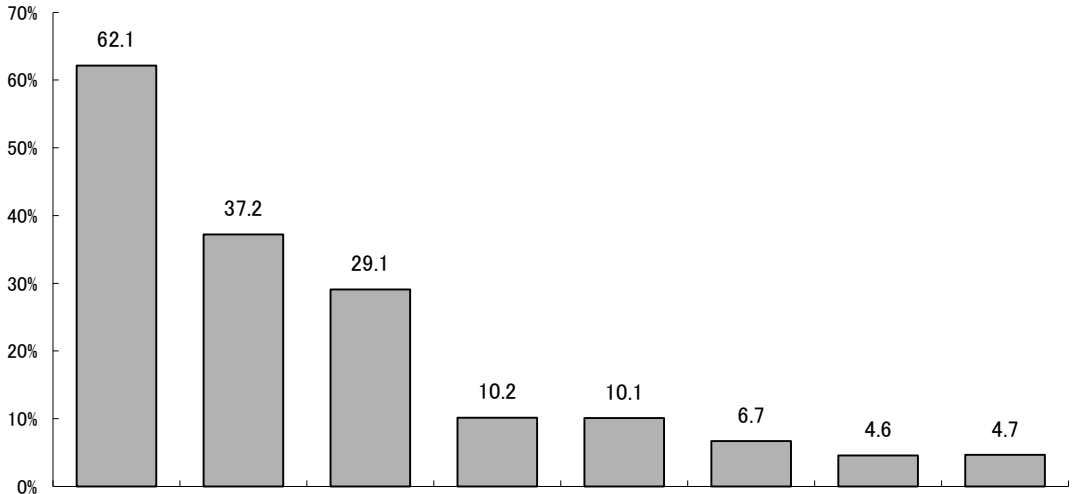
◆ 大学生が「Q18:現在友人と一緒にしたいこと」を答えた理由は、1位:「同じ時間・体験を共有したいから」(62.1%) 2位:「コロナ禍のストレスを発散したいから」(37.2%) 3位:「同じ感情を共有したいから」(29.1%) である。

問19

前問であなたが最も友人と一緒にしたい行動として【Q18S2の選択内容】【Q18S2_24FAの選択内容】と答えた理由は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。＜一緒にしたいことありベース＞

＜友人と一緒にしたいことありベース: N=647＞

※全体のスコアで降順ソート



	サンプル数	同じ時間・体験を共有したいから	コロナ禍のストレスを発散したいから	同じ感情を共有したいから	相手を大切に思っていることを伝えたいから	自分に実利があるから	SNSに投稿したいから	その他	当てはまるものはない	
全体	647	62.1	37.2	29.1	10.2	10.1	6.7	4.6	4.7	
性別	男性	302	57.2	36.8	29.0	12.1	16.8	7.9	4.6	3.4
	女性	301	67.8	39.7	32.8	7.9	4.9	6.5	4.8	4.6
	無回答	45	57.6	23.5	4.5	12.1	-	-	3.0	13.6
学年	1年生	162	56.2	34.8	35.9	16.2	18.1	6.7	1.0	5.2
	2年生	162	62.1	39.5	27.9	7.3	5.0	5.7	7.6	4.3
	3年生	162	59.2	35.0	25.8	8.6	8.9	4.6	7.8	3.0
	4年生	161	71.1	39.6	26.6	8.5	8.4	9.9	1.9	6.2

(%)

友人と一緒にしたいこと×その理由

問18 あなたが現在、友人と一緒にしたいことは何ですか。
 当てはまるものをそれぞれお選びください。＜全ベース＞

問19 前問であなたが最も友人と一緒にしたい行動として【Q18S2の選択内容】【Q18S2_24FAの選択内容】と答えた理由は何ですか。
 当てはまるものを全てお選びください。＜一緒にしたいことありベース＞

<友人と一緒にしたいことありベース：N=647>

	サンプル数	連絡がとりやすいから	初めから会話しなくても良いから	相手の情報を知りたいから	相手との共通項を見つけたいから	自分のフォロワーを増やしたいから	相手に自分のことを知って欲しいから	個人情報を共有できるから	当てはまるものはない	
全体	647	62.1	29.1	10.2	10.1	37.2	6.7	4.6	4.7	
友人と一緒に 最もしたいこと	旅行	272 ○	67.4	26.3	6.2	6.9	○ 45.6	10.3	4.7	4.2
	スポーツ観戦	8	31.5	37.7	-	7.5	47.6	-	-	-
	リアルでの飲み会	44 ○	72.5	33.6	○ 23.4	○ 24.7	▼ 31.2	▼ 1.6	2.5	3.3
	勉強	5	-	44.0	13.7	11.1	-	-	42.3	-
	リアルでのサシ飲み	20	34.3	30.4	10.9	25.6	19.0	-	19.0	4.3
	起業	5	-	9.6	-	36.5	-	-	27.7	26.2
	インスタ映えする写真を一緒に撮りに行く	10	35.0	12.5	40.1	-	12.5	24.9	-	-
	合コン	3	16.4	-	-	-	48.6	-	35.0	-
	恋愛の悩み相談	4	-	19.5	-	19.5	80.5	19.5	-	-
	リアルでのショッピング	10	42.9	21.5	-	-	23.6	-	12.0	-
	映画鑑賞	12	62.5	69.7	9.6	9.6	33.9	9.6	-	6.0
	カラオケ	22	43.9	18.4	6.0	4.1	63.5	-	4.1	2.9
	ゲームセンター	3	100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	-	-
	クラブ	1	-	-	-	64.3	-	-	-	35.7
	テーマパークで遊ぶ	40	66.8	29.5	▼ 1.4	6.7	○ 52.0	7.9	-	-
	スポーツをする	20	42.3	15.9	13.9	14.2	38.0	5.1	2.8	20.3
	ギャンブル	11	-	6.6	-	82.4	-	11.0	-	-
	ライブ	23	59.9	37.0	-	4.9	50.2	-	1.8	-
	公園に行って自然に触れる	3	100.0	63.8	-	-	36.2	-	-	-
	会っておしゃべりする	108 ○	72.8	○ 39.0	○ 18.1	5.6	▼ 20.7	▼ 1.6	2.4	8.8
カフェや公園等で小一時間話す	23	82.6	24.3	27.4	-	14.4	3.0	4.1	-	
その他	1	-	-	-	-	-	-	100.0	-	

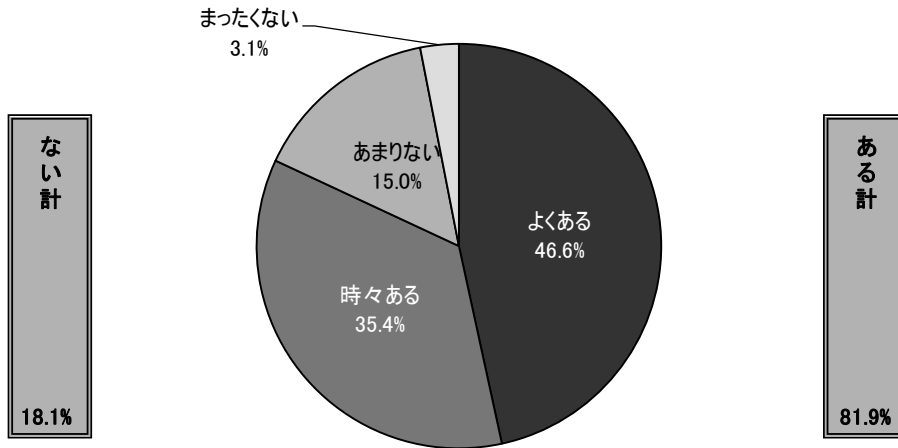
(%)

友人による話題の変化

- ◆ 大学生が、友人によって話す話題や立ちふるまいを変えることは、1位:よくある(46.6%)2位:時々ある(35.4%)3位:あまりない(15.0%)
大学生のうち、友人によって話す話題や立ちふるまいを変えることがあるかという質問に対し、「ある計」(よくある、時々ある)と答えた人は全体の81.9%であった。

問20 あなたは友人によって話す話題や立ちふるまいを変えることはありますか。
<全ベース>

<全体:N=648>



		サンプル数	よくある	時々ある	あまりない	まったくない	ある計	ない計
全体		648	46.6	35.4	15.0	3.1	81.9	18.1
性別	男性	302	51.9	32.4	13.1	2.6	84.3	15.7
	女性	302	43.9	37.9	15.2	3.0	81.8	18.2
	無回答	45	28.8	37.9	26.5	6.8	66.7	33.3
学年	1年生	162	47.9	41.9	9.3	0.9	89.8	10.2
	2年生	162	44.2	34.9	16.9	4.0	79.1	20.9
	3年生	162	47.6	31.6	17.7	3.1	79.1	20.9
	4年生	162	46.7	33.0	16.0	4.3	79.7	20.3

(%)

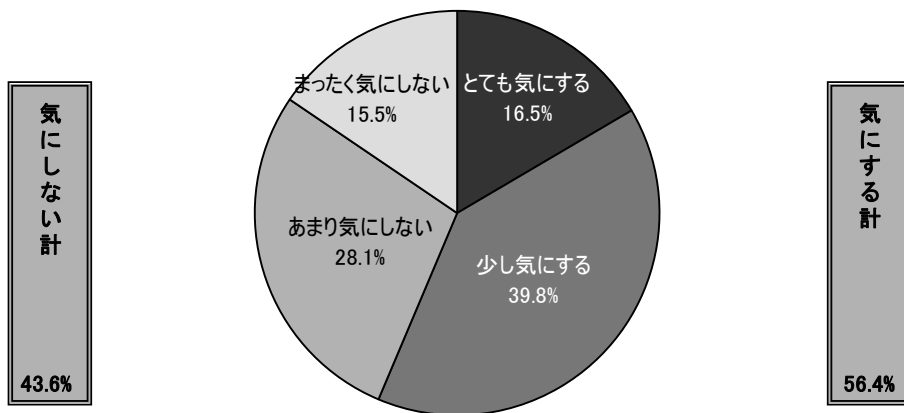
ガチ勢への遠慮経験

◆ 大学生が好きなものを話したりSNSに投稿する際、自分より詳しいまたは熱量がある人の存在を気にするかという質問に対して、「気にする計」(とても気にする、少し気にする)と回答した人は全体の56.4%であった。

問21

あなたは好きな物事に関して話したり、SNSに投稿するとき、自分より詳しいあるいは熱量がある他人の存在を気にしますか。<全ベース>

<全体：N=648>



		サンプル数	とても気にする	少し気にする	あまり気にしない	まったく気にしない	気にする計	気にしない計
全体		648	16.5	39.8	28.1	15.5	56.4	43.6
性別	男性	302	16.3	38.4	29.7	15.6	54.7	45.3
	女性	302	18.9	41.3	26.6	13.2	60.2	39.8
	無回答	45	▼ 2.3	39.4	28.0	○ 30.3	▼ 41.7	○ 58.3
学年	1年生	162	15.6	41.7	○ 33.2	▼ 9.5	57.3	42.7
	2年生	162	▼ 11.1	44.3	26.1	18.5	55.3	44.7
	3年生	162	19.1	35.5	25.6	19.9	54.6	45.4
	4年生	162	20.4	37.9	27.6	14.1	58.2	41.8

(%)

ガチ勢への遠慮経験理由

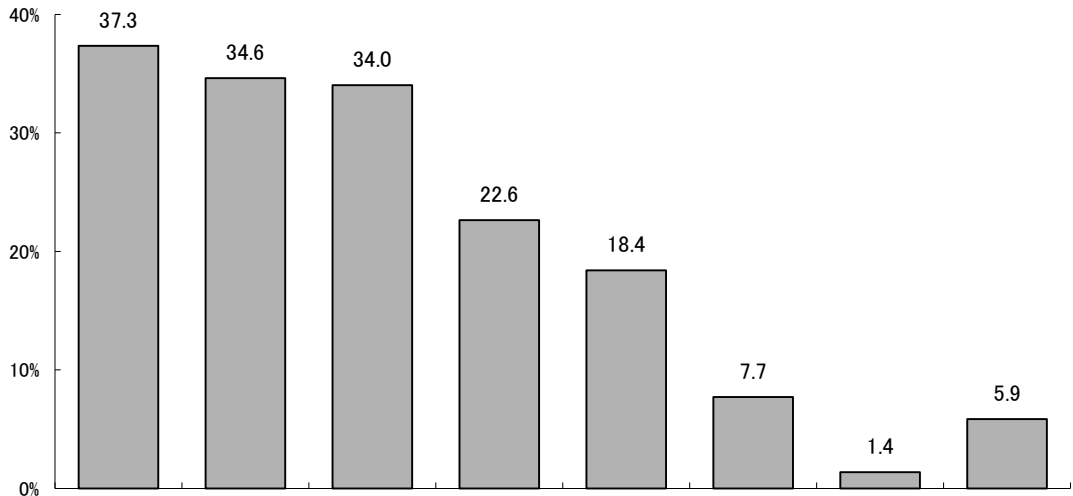
◆ 大学生が好きな物事に関して話したり、SNSに投稿するとき自分よりも熱量がある他人の存在を気にする理由は、1位:「相手よりも自分の知識が少ないことが恥ずかしいから」(37.3%) 2位:「自分より知識が多い人を差し置くのはおこがましいから」(34.6%) 3位:「相手が嫌だと感じる気がするから」(34.0%)である。

問22

あなたは好きな物事に関して話したり、SNSに投稿するとき、自分よりも詳しいあるいは熱量がある他人の存在を気にする理由は何ですか。(いくつでも) <遠慮経験者ベース>

<ガチ勢への遠慮経験ありベース: N=365>

※全体のスコアで降順ソート



サンプル数	理由	割合 (%)
全体	365	37.3, 34.6, 34.0, 22.6, 18.4, 7.7, 1.4, 5.9
性別	男性	165: 37.2, 29.4, 28.1, 27.4, 16.1, 6.0, 1.6, 6.6
	女性	182: 41.3, 39.4, 39.3, 17.6, 21.6, 10.1, 1.3, 5.1
	無回答	19: -, 34.5, 34.5, 29.1, 7.3, -, -, 7.3
学年	1年生	93: 31.4, 29.3, 33.2, 21.3, 17.9, 6.1, -, 6.5
	2年生	90: 31.0, 23.9, 25.1, 30.1, 13.6, 6.5, 4.1, 10.4
	3年生	88: 39.8, 38.0, 31.9, 22.4, 21.5, 13.2, -, 4.5
	4年生	94: 46.9, 46.8, 45.3, 17.0, 20.6, 5.3, 1.4, 2.2

(%)

友人と親友の違い

- ◆ 大学生にとって友人と親友の違いは、1位:「何でも話せるかどうか」が138票(21.3%)、2位:「素を出せるかどうか」が98票(15.1%)、3位:「気をつかわないでいられるかどうか」が69人(10.6%)である。

問23

あなたにとって「親友」と「友人」の違いは何ですか。
できるだけ具体的にお答えください。<全ページ>

【友人と親友の違い】

<全体:N=648>

1位: 何でも話せるかどうか	138人 (21.3%) (男性 53人 : 女性 82人 : 無回答 3人)
2位: 素を出せるかどうか	98人 (15.1%) (男性 34人 : 女性 61人 : 無回答 3人)
3位: 気をつかわないでいられるかどうか	69人 (10.6%) (男性 21人 : 女性 47人 : 無回答 1人)
4位: 悩みまで話せるかどうか	62人 (9.6%) (男性 22人 : 女性 38人 : 無回答 2人)
5位: 信頼・信用しているかどうか	56人 (8.6%) (男性 20人 : 女性 34人 : 無回答 2人)
6位: お互いに理解し合っているかどうか	55人 (8.5%) (男性 20人 : 女性 33人 : 無回答 2人)
7位: 一緒にいたいと思えるかどうか	50人 (7.7%) (男性 22人 : 女性 28人 : 無回答 0人)
8位: 長い間過ごしたかどうか	46人 (7.1%) (男性 20人 : 女性 24人 : 無回答 2人)
9位: 長い間二人きりでいれるかどうか	43人 (6.6%) (男性 26人 : 女性 16人 : 無回答 1人)
10位: 会う機会や連絡する機会がなくても、良好な関係を続けられるかどうか	42人 (6.5%) (男性 10人 : 女性 32人 : 無回答 0人)

11位: 無言でもいいかどうか	40人 (6.2%) (男性 7人 : 女性 31人 : 無回答 2人)
12位: 価値観が合うかどうか	30人 (4.6%) (男性 14人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
13位: 出来事や感情を共有したいかどうか	29人 (4.5%) (男性 5人 : 女性 23人 : 無回答 1人)
14位: お互いに必要な存在かどうか	27人 (4.2%) (男性 8人 : 女性 16人 : 無回答 3人)
15位: お互い真剣に向き合えるかどうか	25人 (3.9%) (男性 4人 : 女性 19人 : 無回答 2人)
16位: 自信を持って仲良しだと思えるかどうか	22人 (3.4%) (男性 6人 : 女性 15人 : 無回答 1人)
17位: 何があっても、お互いに助け合えるかどうか	20人 (3.1%) (男性 7人 : 女性 12人 : 無回答 1人)
18位: 居心地の良い存在かどうか	18人 (2.8%) (男性 3人 : 女性 14人 : 無回答 1人)
19位: 相手に尽くしたいかどうか	14人 (2.2%) (男性 5人 : 女性 9人 : 無回答 0人)
20位: 密度の濃い時間を過ごしたかどうか	10人 (1.5%) (男性 6人 : 女性 4人 : 無回答 0人)

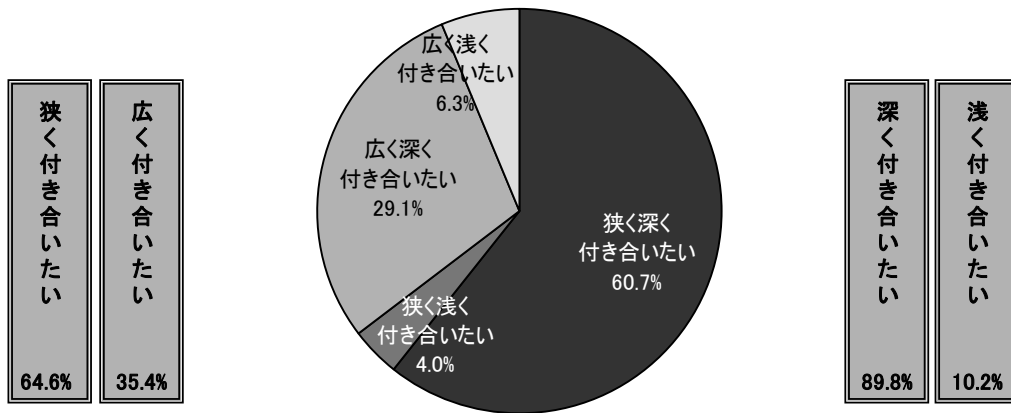
今後の友人の付き合い方

- ◆ 友人との今後の付き合い方について、狭く深く付き合いたい大学生は、(60.7%)、広く深く付き合いたい大学生は、(29.1%)、広く浅く付き合いたい大学生は、(6.3%)である。
- ◆ 深く/狭くで言うと「深く」、広く/狭くでいうと「狭く」付き合いたい人が多い。

問24

あなたは、今後どのように友人と付き合っていきたいと思いますか。〈全ベース〉

〈全体：N=648〉



		サンプル数	狭く深く 付き合いたい	狭く浅く 付き合いたい	広く深く 付き合いたい	広く浅く 付き合いたい	狭く深く 付き合いたい	広く深く 付き合いたい	深く 付き合いたい	浅く 付き合いたい
全体		648	60.7	4.0	29.1	6.3	64.6	35.4	89.8	10.2
性別	男性	302	▼ 55.7	5.2	31.4	7.7	60.9	39.1	87.0	13.0
	女性	302	63.7	3.3	27.3	5.7	67.0	33.0	91.0	9.0
	無回答	45	○ 74.2	-	25.8	▼ -	○ 74.2	▼ 25.8	○ 100.0	▼ -
学年	1年生	162	○ 71.0	4.2	▼ 17.7	7.2	○ 75.1	▼ 24.9	88.7	11.3
	2年生	162	62.2	3.4	29.6	4.8	65.6	34.4	91.8	8.2
	3年生	162	61.3	2.6	27.7	8.4	63.9	36.1	89.0	11.0
	4年生	162	▼ 48.3	5.7	○ 41.3	4.7	▼ 54.0	○ 46.0	89.6	10.4

(%)

今後の友人の付き合い方の理由

- ◆ 大学生の今後友人との付き合い方の理由は、1位:「友人の数が多いとストレス」が99票(15.3%) 2位:「悩みなどを話せるような信頼関係を重視する」が78票(12.0%) 3位:「人脈を広げて自分の知識や価値観の幅を広げたいから」72票(11.1%)である。

問25

あなたが前問で【Q24の選択内容】とお答えになった理由は何ですか。
できるだけ具体的にお答えください。〈全ベース〉

【今後の友人の付き合い方】

〈全体:N=648〉

1位: 友人の数が多いとストレス	99人 (15.3%) (男性 43人 : 女性 55人 : 無回答 1人)
2位: 悩みなどを話せるような信頼関係を重視する	78人 (12.0%) (男性 20人 : 女性 54人 : 無回答 4人)
3位: 人脈を広げて自分の知識や価値観の幅を広げたいから	72人 (11.1%) (男性 33人 : 女性 38人 : 無回答 1人)
4位: 一人一人に時間やお金、心を込めて大切にしたいから	67人 (10.3%) (男性 24人 : 女性 42人 : 無回答 1人)
5位: 自分を必要としてくれる友人がいれば良い	59人 (9.1%) (男性 23人 : 女性 33人 : 無回答 3人)
6位: 長く続く関係性を重視するから	54人 (8.3%) (男性 15人 : 女性 38人 : 無回答 1人)
7位: 人数が多い方が楽しく、生活が充実する	38人 (5.9%) (男性 17人 : 女性 18人 : 無回答 3人)
8位: 自分が困ったときに助けてもらって得をしたから	36人 (5.6%) (男性 20人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
9位: 友人は量より質	28人 (4.3%) (男性 8人 : 女性 19人 : 無回答 1人)
10位: 友達との時間は程々に自分の時間を優先したい	21人 (3.2%) (男性 9人 : 女性 12人 : 無回答 0人)

11位: 付き合う人を選びたい	19人 (2.9%) (男性 9人 : 女性 10人 : 無回答 0人)
11位: 理解してくれることを重視する	19人 (2.9%) (男性 9人 : 女性 9人 : 無回答 1人)
13位: 大人数は性格上苦手	13人 (2.0%) (男性 2人 : 女性 11人 : 無回答 0人)
14位: 近すぎると嫌な面が見えるため、友人とほどよい距離感を保ちたい	7人 (1.1%) (男性 2人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
15位: 友人に裏切られることが怖い	2人 (0.3%) (男性 0人 : 女性 2人 : 無回答 0人)

今後の友人の付き合い方の理由(狭く深く付き合いたい人)

- ◆ 狭く深く付き合いたい人で見ると、1位:「友人の数が多いとストレス」が89票(22.6%) 2位:「一人一人に時間やお金、心を込めて大切にしたいから」が59票(15.0%) 3位:「悩みなどを話せるような信頼関係を重視する」56票(14.2%)である。

問25

あなたが前問で【Q24の選択内容】とお答えになった理由は何ですか。
できるだけ具体的にお答えください。<狭く深く付き合いたい人ベース>

【今後の友人の付き合い方(狭く深く付き合いたい人)】

<全体:N=393>

1位: 友人の数が多いとストレス	89人 (22.6%) (男性 38人 : 女性 50人 : 無回答 1人)
2位: 一人一人に時間やお金、心を込めて大切にしたいから	59人 (15.0%) (男性 22人 : 女性 36人 : 無回答 1人)
3位: 悩みなどを話せるような信頼関係を重視する	56人 (14.2%) (男性 13人 : 女性 39人 : 無回答 4人)
4位: 自分を必要としてくれる友人がいれば良い	55人 (14.0%) (男性 20人 : 女性 32人 : 無回答 3人)
5位: 長く続く関係性を重視するから	44人 (11.2%) (男性 12人 : 女性 31人 : 無回答 1人)
6位: その他	36人 (9.2%) (男性 14人 : 女性 19人 : 無回答 3人)
7位: 判定不能	31人 (7.9%) (男性 16人 : 女性 11人 : 無回答 4人)
8位: 友人は量より質	26人 (6.6%) (男性 6人 : 女性 19人 : 無回答 1人)
9位: 理解してくれることを重視する	15人 (3.8%) (男性 5人 : 女性 9人 : 無回答 1人)
10位: 友達との時間は程々に自分の時間を優先したい	14人 (3.6%) (男性 5人 : 女性 9人 : 無回答 0人)

11位: 大人数は性格上苦手	13人 (3.3%) (男性 2人 : 女性 11人 : 無回答 0人)
11位: 付き合う人を選びたい	13人 (3.3%) (男性 6人 : 女性 7人 : 無回答 0人)
13位: 人数が多い方が楽しく、生活が充実する	3人 (0.8%) (男性 1人 : 女性 2人 : 無回答 0人)
13位: 自分が困ったときに助けてもらって得をしたいから	3人 (0.8%) (男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
15位: 友人に裏切られることが怖い	1人 (0.3%) (男性 0人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
15位: 人脈を広げて自分の知識や価値観の幅を広げたいから	1人 (0.3%) (男性 1人 : 女性 0人 : 無回答 0人)

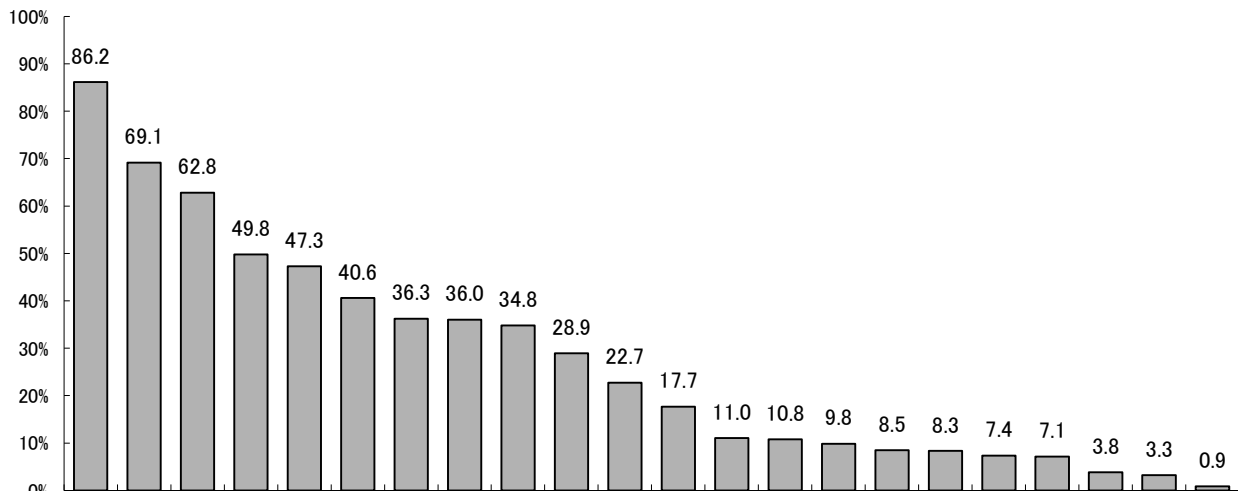
今後の付き合いしていきたい友人の種類

◆ 大学生の、今後の付き合いで行きたい友人の種類は、1位:「二人で遊びに行ける人」(86.2%)2位:「悩みを打ち明けられる人」(69.1%)3位:「中高時代によく遊んでいた人(昔のいつメン)」(62.8%)であった。

問26 あなたが今後付き合いしていきたい友人はどのような人ですか。
当てはまるものを全てお選びください。<全ベース>

<全体: N=648>

※全体のスコアで降順ソート



サンプル数	二人で遊びに行ける人	悩みを打ち明けられる人	中高時代によく遊んでいた人(昔のいつメン)	中学・高校時代の同期	幼馴染	地元が同じ人	バイト・インター先の同僚	恋愛の話をする人	大学で同じサークルや部活に所属している人	大学で同じゼミに所属している人	学外で同じ趣味を持つ人	グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人	イベントなどで知り合った人	大学で授業のときだけ一緒にいる人(ゼミを除く)	大学で数回会話をしたことがある人	オンライン上でゲームを一緒にする人	SNSのみで繋がっている人	過去の恋人	大学で目が合ったら挨拶する人	(自分の代わりに授業に出席してくれる、試験情報を共有してくれるなど)	大学が同じで名前だけ知っている人	当てはまる人はいない		
全体	648	86.2	69.1	62.8	49.8	47.3	40.6	36.3	36.0	34.8	28.9	22.7	17.7	11.0	10.8	9.8	8.5	8.3	7.4	7.1	3.8	3.3	0.9	
性別	男性	302	84.9	67.1	59.7	58.4	49.9	46.6	36.8	33.4	39.9	30.7	26.7	22.0	14.3	9.4	9.6	10.6	9.2	12.4	8.2	5.0	3.3	0.5
	女性	302	88.7	75.7	69.8	42.5	47.5	38.8	39.0	41.6	31.5	29.7	18.1	13.6	7.2	11.2	10.9	3.8	5.8	2.3	6.4	2.5	2.3	1.3
	無回答	45	77.3	38.6	35.6	40.2	28.0	12.9	14.4	15.9	22.0	12.1	27.3	15.9	15.2	17.4	4.5	25.8	19.7	7.6	4.5	9.1	-	
学年	1年生	162	82.6	56.4	60.7	57.4	43.9	34.4	30.8	24.4	27.6	9.0	17.1	14.1	7.7	11.4	12.6	10.0	8.7	3.9	6.0	2.5	3.3	-
	2年生	162	87.2	68.8	67.1	58.5	51.2	48.6	34.5	37.4	37.2	28.6	27.2	15.9	14.1	17.9	14.3	9.9	14.2	7.0	11.9	6.0	7.1	1.0
	3年生	162	87.9	76.2	62.9	43.4	46.4	41.7	36.2	41.0	32.2	36.1	24.6	20.7	12.3	10.6	9.2	9.1	8.2	6.2	7.6	5.0	2.6	0.6
	4年生	162	87.0	75.0	60.5	39.8	47.6	37.8	43.5	41.1	42.2	42.0	22.1	19.9	10.0	3.3	3.3	4.9	2.4	12.4	2.9	1.8	-	1.8

(%)

付き合っていきたい友人の種類比較(コロナ前×後×今後)

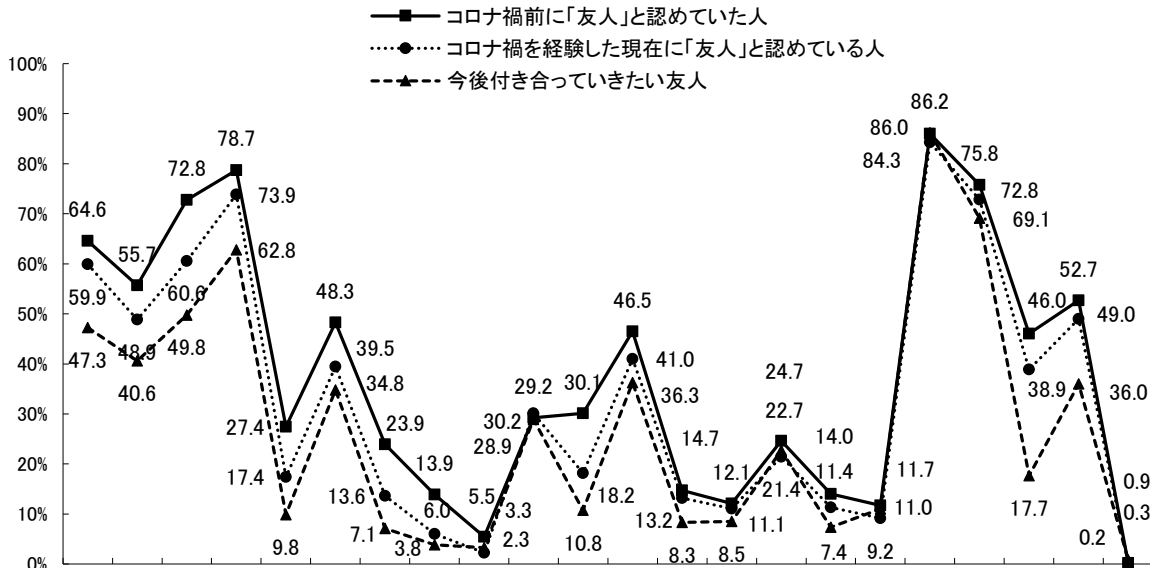
◆ コロナ前後で今後付き合っていきたい友人を比較すると、「中学・高校時代の同期」「大学で数回話をしたことがある人」「大学で目が合ったら挨拶する人」「大学で授業の時だけ一緒にいる人」がコロナ前から後で10ポイント以上下がっている。

問15 以下の人のうち、**コロナ禍前**にあなたが「友人」と認めていた人は誰ですか。
当てはまる人を全てお選びください。＜全ベース＞

問16 以下の人のうち、**コロナ禍を経験した現在**にあなたが「友人」と認めている人は誰ですか。
当てはまる人を全てお選びください。＜全ベース＞

問26 あなたが今後付き合っていきたい友人はどのような人ですか。
当てはまるものを全てお選びください。＜全ベース＞

<全体：N=648>



サンプル数	幼馴染	地元が同じ人	中学・高校時代の同期	中高時代によく遊んでいた人	大学で数回話をしたことがある人	大学で同じサークルや部活に所属している人	大学で目が合ったら挨拶する人	大学生活において自分に実利のみをもたらしてくれる人	大学が同じで名前だけ知っている人	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人	バイト・インターン先の同僚	SNSのみで繋がっている人	オンライン上でゲームを一緒にする人	学外で同じ趣味を持つ人	過去の恋人	イベントなどで知り合った人	二人で遊びに行ける人	悩みを打ち明けられる人	グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人	恋愛の話をする人	当てはまる人はいない	
コロナ禍前に「友人」と認めていた人	648	64.6	55.7	72.8	78.7	27.4	48.3	23.9	13.9	5.5	29.2	30.1	46.5	14.7	12.1	24.7	14.0	11.7	86.0	75.8	46.0	52.7	0.2
コロナ禍を経験した現在に「友人」と認めている人	648	59.9	48.9	60.6	73.9	17.4	39.5	13.6	6.0	2.3	30.2	18.2	41.0	13.2	11.1	21.4	11.4	9.2	84.3	72.8	38.9	49.0	0.3
今後付き合っていきたい友人	648	47.3	40.6	49.8	62.8	9.8	34.8	7.1	3.8	3.3	28.9	10.8	36.3	8.3	8.5	22.7	7.4	11.0	86.2	69.1	17.7	36.0	0.9

付き合っていきたい友人の種類比較(コロナ前×後×今後)(数表編)

問15

以下の人のうち、**コロナ禍前**にあなたが「友人」と認めていた人は誰ですか。
当てはまる人を全てお選びください。<全ベース>

問16

以下の人のうち、**コロナ禍を経験した現在**にあなたが「友人」と認めている人は誰ですか。
当てはまる人を全てお選びください。<全ベース>

問26

あなたが今後付き合っていきたい友人はどのような人ですか。
当てはまるものを全てお選びください。<全ベース>

<全体：N=648>

		サンプル数	幼馴染	地元が同じ人	中学・高校時代の同期	中高時代によく遊んでいた人	大学で数回話をしたことがある人	大学で同じサークルや部活に所属している人	大学で目が合ったら挨拶する人	大学生活において自分に実利のみをもたらしてくれる人	大学が同じで名前だけ知っている人	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人	バイト・インター先の同僚	SNSのみで繋がっている人	オンライン上でゲームを一緒にする人	学外で同じ趣味を持つ人	過去の恋人	イベントなどで知り合った人	二人で遊びに行ける人	悩みを打ち明けられる人	グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人	恋愛の話をする人	当てはまる人はいない	
友人として認めていた人	全体	648	64.6	55.7	72.8	78.7	27.4	48.3	23.9	13.9	5.5	29.2	30.1	46.5	14.7	12.1	24.7	14.0	11.7	86.0	75.8	46.0	52.7	0.2	
	性別	男性	302	69.1	57.3	72.8	74.2	24.5	50.8	22.0	16.3	5.3	27.1	▼24.7	47.6	13.2	17.1	28.7	17.3	11.6	85.8	72.2	▼40.4	52.4	0.3
		女性	302	61.6	57.7	73.3	○85.5	31.0	46.2	25.7	11.2	4.4	34.2	○35.9	46.6	15.5	▼6.5	21.5	11.8	10.8	90.5	○84.2	○54.3	56.6	0.1
		無回答	45	▼53.8	▼31.1	69.7	▼63.6	23.5	45.5	25.0	15.9	○13.6	▼9.8	27.3	▼38.6	19.7	16.7	▼18.9	▼6.8	○18.9	▼56.8	▼43.2	▼28.0	▼28.0	-
	学年	1年生	162	65.3	▼45.3	74.9	76.3	▼17.9	▼31.1	▼15.2	12.9	3.2	▼7.5	▼18.3	▼37.0	13.7	13.2	24.2	▼6.3	7.0	82.9	70.8	▼34.3	▼42.8	-
2年生		162	61.9	○62.3	73.2	75.4	28.9	▼35.3	▼18.7	9.0	2.1	▼18.5	▼21.7	▼33.5	15.0	11.4	▼19.3	12.8	9.4	▼80.5	▼67.3	▼38.7	▼47.3	0.6	
3年生		162	60.1	▼50.0	70.3	77.9	○33.2	50.5	25.5	10.6	1.8	○36.4	34.4	48.2	13.7	11.0	27.5	12.8	13.8	89.0	79.0	50.8	51.6	0.3	
4年生		162	○71.0	○65.3	72.8	○85.3	29.7	○76.3	○36.3	○23.1	○14.8	○54.5	○46.0	○67.3	16.5	12.9	27.7	○24.2	16.7	○91.6	○86.0	○60.3	○69.0	-	
友人として認めた現在に	全体	648	59.9	48.9	60.6	73.9	17.4	39.5	13.6	6.0	2.3	30.2	18.2	41.0	13.2	11.1	21.4	11.4	9.2	84.3	72.8	38.9	49.0	0.3	
	性別	男性	302	60.5	50.7	60.3	70.8	16.6	○44.7	14.9	6.8	2.5	28.0	16.0	39.6	12.9	13.8	23.6	14.3	10.7	81.5	▼66.7	36.9	48.5	0.3
		女性	302	59.3	48.8	61.7	77.5	19.0	35.5	12.5	5.4	1.7	○35.3	19.8	43.9	12.9	▼5.8	18.6	8.7	7.9	○89.8	○81.6	41.0	52.3	0.3
		無回答	45	59.8	▼37.1	▼55.3	69.7	▼12.1	▼31.1	12.9	4.5	4.5	▼9.8	22.0	▼30.3	16.7	○28.8	25.8	9.8	7.6	▼65.9	▼54.5	37.1	▼30.3	-
	学年	1年生	162	▼50.2	▼39.6	61.0	71.7	22.2	▼27.2	14.7	3.0	1.6	▼5.2	▼9.4	▼24.0	11.1	10.9	18.8	▼3.9	4.3	▼76.5	▼63.3	▼26.7	▼34.6	-
2年生		162	64.6	○56.9	○68.5	74.2	○23.1	34.5	16.6	8.4	3.3	▼20.1	21.7	▼33.8	16.6	13.5	18.5	12.7	9.1	81.8	68.7	35.2	47.7	0.6	
3年生		162	58.1	44.9	▼53.4	71.8	17.8	38.7	12.4	7.6	2.1	○41.4	20.3	○46.8	12.9	11.8	23.9	11.4	11.9	87.7	○78.3	○44.4	50.9	0.5	
4年生		162	○66.7	○54.0	59.5	77.8	▼6.5	○57.5	10.9	5.0	2.1	○53.9	21.3	○59.2	12.0	8.2	24.6	○17.4	11.4	○91.0	○81.0	○49.2	○62.9	-	
今後付き合っていきたい友人	全体	648	47.3	40.6	49.8	62.8	9.8	34.8	7.1	3.8	3.3	28.9	10.8	36.3	8.3	8.5	22.7	7.4	11.0	86.2	69.1	17.7	36.0	0.9	
	性別	男性	302	49.9	○46.6	○58.4	59.7	9.6	○39.9	8.2	5.0	3.3	30.7	9.4	36.8	9.2	10.6	26.7	○12.4	14.3	84.9	67.1	22.0	33.4	0.5
		女性	302	47.5	38.8	▼42.5	○69.8	10.9	31.5	6.4	2.5	2.3	29.7	11.2	39.0	5.8	3.8	18.1	▼2.3	7.2	88.7	○75.7	13.6	○41.6	1.3
		無回答	45	▼28.0	▼12.9	▼40.2	▼35.6	▼4.5	▼22.0	4.5	4.5	○9.1	▼12.1	○17.4	▼14.4	○19.7	○25.8	27.3	7.6	15.2	▼77.3	▼38.6	15.9	▼15.9	-
	学年	1年生	162	43.9	▼34.4	○57.4	60.7	12.6	▼27.6	6.0	2.5	3.3	▼9.0	11.4	▼30.8	8.7	10.0	▼17.1	3.9	7.7	82.6	▼56.4	14.1	▼24.4	-
2年生		162	51.2	○48.6	○58.5	67.1	14.3	37.2	11.9	6.0	7.1	28.6	○17.9	34.5	○14.2	9.9	27.2	7.0	14.1	87.2	68.8	15.9	37.4	1.0	
3年生		162	46.4	41.7	▼43.4	62.9	9.2	32.2	7.6	5.0	2.6	○36.1	10.6	36.2	8.2	9.1	24.6	6.2	12.3	87.9	○76.2	20.7	○41.0	0.6	
4年生		162	47.6	37.8	▼39.8	60.5	▼3.3	○42.2	2.9	1.8	-	○42.0	▼3.3	○43.5	▼2.4	4.9	22.1	○12.4	10.0	87.0	○75.0	19.9	○41.1	1.8	

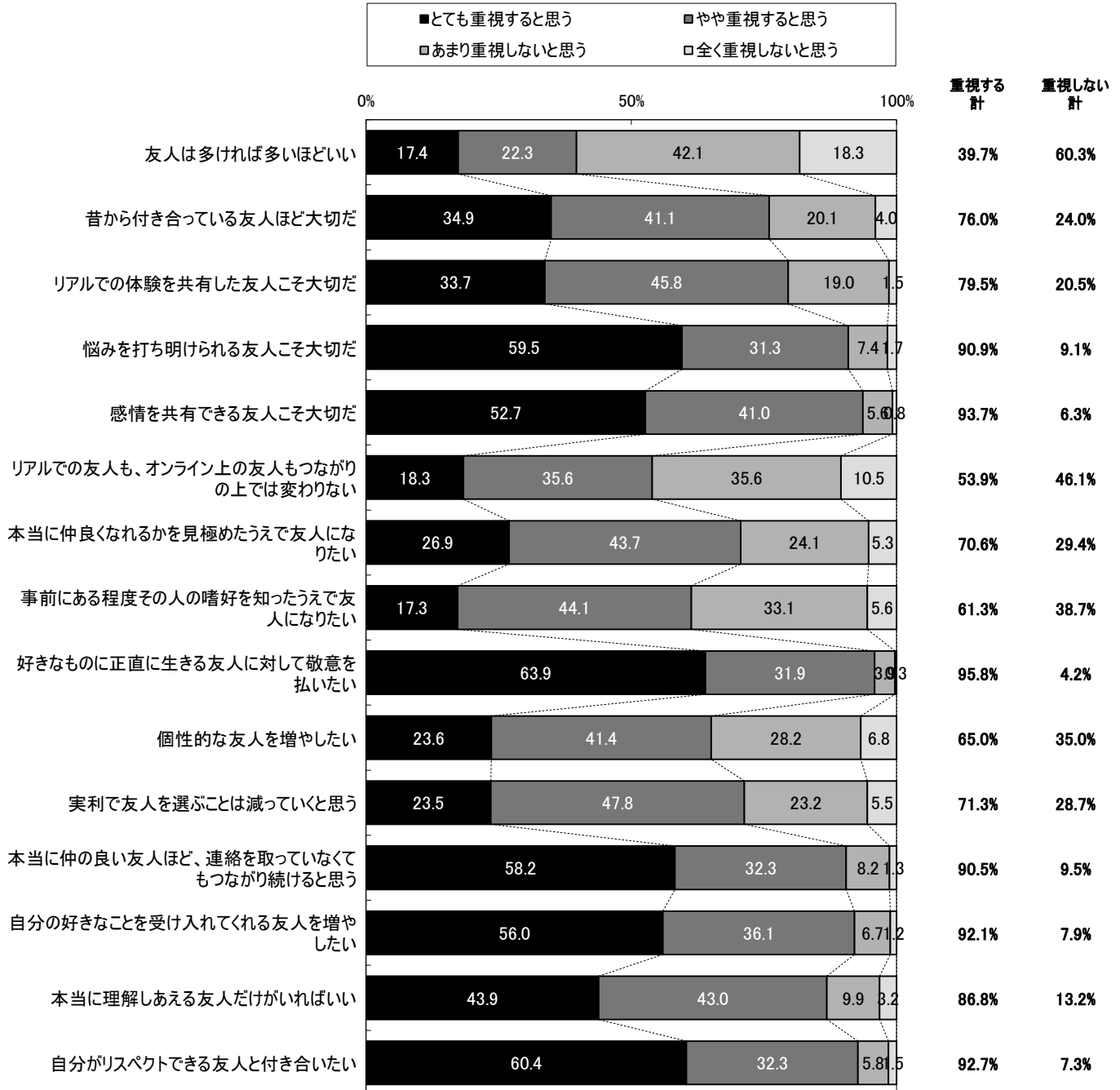
(%)

交友関係価値観

◆ 今後交友関係に対する価値観としてどれを重要視するかについて「重視する計」(とても重要視する、やや重要視する)で見ると、1位:「好きな物に正直生きる友人に対して敬意を払いたい」(95.8%)、2位:「感情を共有できる友人こそ大切だ」(93.7%)、3位:「自分がリスペクトできる友人と付き合いたい」(92.7%)である。

問27 以下の交友関係に対する価値観について、それぞれ今後、どの程度重視すると思いますか。あなたのお気持ちに近いものをお選びください。〈全ベース〉

<全体:N=648>



交友関係価値観(数表編)

問27

以下の交友関係に対する価値観について、それぞれ今後、どの程度重視すると思いますか。
あなたのお気持ちに近いものをお選びください。<全ベース>

	サンプル数	友人は多ければ多いほどいい						昔から付き合っている友人ほど大切だ						
		す と と も 思 重 う 視	す や と 重 思 視 う	し あ な ま い り と 重 思 視 う	し 全 く 重 い と 思 視 う	重 視 す る 計	重 視 し な い 計	す と と も 思 重 う 視	す や と 重 思 視 う	し あ な ま い り と 重 思 視 う	し 全 く 重 い と 思 視 う	重 視 す る 計	重 視 し な い 計	
全体	648	17.4	22.3	42.1	18.3	39.7	60.3	34.9	41.1	20.1	4.0	76.0	24.0	
性別	男性	302	○ 25.8	▼ 24.4	▼ 34.6	15.3	○ 50.1	▼ 49.9	35.4	44.9	17.7	2.1	80.2	19.8
	女性	302	▼ 9.1	▼ 16.5	○ 52.7	21.8	▼ 25.6	○ 74.4	35.9	36.3	22.3	5.5	72.3	27.7
	無回答	45	16.7	○ 47.7	▼ 21.2	14.4	○ 64.4	▼ 35.6	▼ 24.2	○ 47.7	21.2	6.8	72.0	28.0
学年	1年生	162	○ 24.7	▼ 15.7	46.1	13.5	40.3	59.7	34.6	45.4	16.1	3.8	80.1	19.9
	2年生	162	12.9	24.8	39.2	23.1	37.7	62.3	35.3	41.1	19.2	4.3	76.5	23.5
	3年生	162	▼ 12.0	24.5	39.0	○ 24.5	36.5	63.5	35.1	▼ 34.3	○ 26.4	4.2	▼ 69.4	○ 30.6
	4年生	162	19.9	24.2	44.0	▼ 11.9	44.1	55.9	34.4	43.5	18.5	3.6	77.9	22.1

(%)

	サンプル数	リアルでの体験を共有した友人こそ大切だ						悩みを打ち明けられる友人こそ大切だ						
		す と と も 思 重 う 視	す や と 重 思 視 う	し あ な ま い り と 重 思 視 う	し 全 く 重 い と 思 視 う	重 視 す る 計	重 視 し な い 計	す と と も 思 重 う 視	す や と 重 思 視 う	し あ な ま い り と 重 思 視 う	し 全 く 重 い と 思 視 う	重 視 す る 計	重 視 し な い 計	
全体	648	33.7	45.8	19.0	1.5	79.5	20.5	59.5	31.3	7.4	1.7	90.9	9.1	
性別	男性	302	33.4	49.1	16.4	1.1	82.5	17.5	59.3	29.4	8.9	2.3	88.7	11.3
	女性	302	35.2	42.1	21.3	1.4	77.3	22.7	63.7	29.8	5.7	0.7	93.5	6.5
	無回答	45	▼ 25.8	49.2	20.5	4.5	75.0	25.0	▼ 32.6	○ 54.5	8.3	4.5	87.1	12.9
学年	1年生	162	29.3	○ 55.9	▼ 13.8	1.1	○ 85.2	▼ 14.8	55.2	○ 40.0	4.3	0.5	95.2	4.8
	2年生	162	36.0	▼ 37.3	○ 24.5	2.1	▼ 73.3	○ 26.7	56.5	26.8	○ 13.8	2.9	▼ 83.3	○ 16.7
	3年生	162	▼ 28.5	45.0	23.8	2.6	▼ 73.5	○ 26.5	▼ 54.2	35.9	7.9	1.9	90.2	9.8
	4年生	162	○ 41.1	45.1	▼ 13.8	-	○ 86.2	▼ 13.8	○ 72.2	▼ 22.6	3.6	1.5	94.8	5.2

(%)

	サンプル数	感情を共有できる友人こそ大切だ						リアルでの友人も、オンライン上の友人もつながりの上では変わらない						
		す と と も 思 重 う 視	す や と 重 思 視 う	し あ な ま い り と 重 思 視 う	し 全 く 重 い と 思 視 う	重 視 す る 計	重 視 し な い 計	す と と も 思 重 う 視	す や と 重 思 視 う	し あ な ま い り と 重 思 視 う	し 全 く 重 い と 思 視 う	重 視 す る 計	重 視 し な い 計	
全体	648	52.7	41.0	5.6	0.8	93.7	6.3	18.3	35.6	35.6	10.5	53.9	46.1	
性別	男性	302	54.2	39.8	5.3	0.7	94.0	6.0	21.2	35.9	30.8	12.1	57.1	42.9
	女性	302	53.8	39.3	6.6	0.3	93.0	7.0	14.8	32.4	○ 42.7	10.1	▼ 47.2	○ 52.8
	無回答	45	▼ 34.8	○ 60.6	▼ -	4.5	95.5	4.5	22.7	○ 55.3	▼ 19.7	▼ 2.3	○ 78.0	▼ 22.0
学年	1年生	162	47.8	○ 46.3	5.9	-	94.1	5.9	19.7	○ 43.2	▼ 28.1	9.0	○ 62.9	▼ 37.1
	2年生	162	52.1	39.5	6.2	2.2	91.6	8.4	15.8	38.4	37.1	8.6	54.2	45.8
	3年生	162	▼ 42.8	○ 49.4	6.8	0.9	92.2	7.8	18.2	35.0	37.2	9.6	53.2	46.8
	4年生	162	○ 68.0	▼ 28.7	3.3	-	96.7	3.3	19.6	▼ 25.7	39.8	14.8	▼ 45.3	○ 54.7

(%)

交友関係価値観(数表編)

問27

以下の交友関係に対する価値観について、それぞれ今後、どの程度重視したいと思いますか。
あなたのお気持ちに近いものをお選びください。<全ベース>

サンプル数	本当に仲良くなれるかを見極めたくて友人になりたい						事前にある程度その人の嗜好を知ったうえで友人になりたい							
	すとも思重う視	すやると重思視う	しあなまりと重思視う	し全なく重思視う	重視する計	重視しない計	すとも思重う視	すやると重思視う	しあなまりと重思視う	し全なく重思視う	重視する計	重視しない計		
全体	648	26.9	43.7	24.1	5.3	70.6	29.4	17.3	44.1	33.1	5.6	61.3	38.7	
性別	男性	302	26.7	43.8	25.4	4.1	70.5	29.5	22.2	41.0	32.4	4.4	63.2	36.8
	女性	302	26.8	42.3	24.4	6.5	69.1	30.9	14.0	45.1	34.0	6.9	59.2	40.8
	無回答	45	29.5	○ 52.3	▼ 13.6	4.5	○ 81.8	▼ 18.2	▼ 5.3	○ 57.6	32.6	4.5	62.9	37.1
学年	1年生	162	29.8	○ 51.7	▼ 18.0	0.5	○ 81.5	▼ 18.5	21.6	47.6	28.9	1.9	○ 69.1	▼ 30.9
	2年生	162	30.7	38.8	23.4	7.1	69.5	30.5	16.4	42.8	30.1	○ 10.6	59.2	40.8
	3年生	162	24.5	45.5	25.9	4.1	70.0	30.0	15.6	41.1	37.8	5.6	56.7	43.3
	4年生	162	22.8	38.7	29.1	9.4	▼ 61.6	○ 38.4	15.4	44.8	35.7	4.1	60.2	39.8

(%)

サンプル数	好きなものに正直に生きる友人に対して敬意を払いたい						個性的な友人を増やしたい							
	すとも思重う視	すやると重思視う	しあなまりと重思視う	し全なく重思視う	重視する計	重視しない計	すとも思重う視	すやると重思視う	しあなまりと重思視う	し全なく重思視う	重視する計	重視しない計		
全体	648	63.9	31.9	3.9	0.3	95.8	4.2	23.6	41.4	28.2	6.8	65.0	35.0	
性別	男性	302	64.9	31.9	2.9	0.3	96.8	3.2	27.8	○ 47.9	▼ 17.9	6.4	○ 75.7	▼ 24.3
	女性	302	64.8	30.2	4.7	0.3	95.1	4.9	19.8	▼ 35.5	○ 37.2	7.5	▼ 55.3	○ 44.7
	無回答	45	▼ 51.5	○ 43.2	5.3	-	94.7	5.3	21.2	37.1	○ 37.1	4.5	▼ 58.3	○ 41.7
学年	1年生	162	▼ 58.6	○ 38.4	2.5	0.5	97.0	3.0	24.1	45.0	24.8	6.0	69.1	30.9
	2年生	162	60.0	34.2	5.2	0.6	94.1	5.9	26.9	▼ 31.4	31.2	10.5	▼ 58.3	○ 41.7
	3年生	162	64.0	30.4	5.6	-	94.4	5.6	21.1	39.7	29.9	9.3	60.8	39.2
	4年生	162	○ 73.2	▼ 24.6	2.2	-	97.8	2.2	22.5	○ 49.4	26.9	▼ 1.2	○ 71.9	▼ 28.1

(%)

サンプル数	実利で友人を選ぶことは減っていくと思う						本当に仲の良い友人ほど、連絡を取ってなくてもつながり続けると思う							
	すとも思重う視	すやると重思視う	しあなまりと重思視う	し全なく重思視う	重視する計	重視しない計	すとも思重う視	すやると重思視う	しあなまりと重思視う	し全なく重思視う	重視する計	重視しない計		
全体	648	23.5	47.8	23.2	5.5	71.3	28.7	58.2	32.3	8.2	1.3	90.5	9.5	
性別	男性	302	25.1	43.5	26.1	5.3	68.6	31.4	55.4	34.2	8.5	1.9	89.6	10.4
	女性	302	21.4	50.2	22.8	5.7	71.6	28.4	○ 64.2	27.8	7.7	0.3	92.0	8.0
	無回答	45	27.3	○ 60.6	▼ 6.1	6.1	○ 87.9	▼ 12.1	▼ 37.1	○ 49.2	9.1	4.5	86.4	13.6
学年	1年生	162	○ 29.4	50.4	▼ 17.5	2.7	○ 79.8	▼ 20.2	55.1	36.8	5.7	2.4	91.9	8.1
	2年生	162	21.8	47.4	24.9	6.0	69.2	30.8	▼ 52.9	33.7	11.3	2.0	86.6	13.4
	3年生	162	21.2	47.2	25.1	6.5	68.4	31.6	55.9	31.5	11.6	1.0	87.4	12.6
	4年生	162	21.6	46.1	25.3	7.0	67.7	32.3	○ 69.0	▼ 27.0	4.0	-	○ 96.0	▼ 4.0

(%)

交友関係価値観(数表編)

問27

以下の交友関係に対する価値観について、それぞれ今後、どの程度重視すると思いますか。
あなたのお気持ちに近いものをお選びください。<全ベース>

	サンプル数	自分の好きなことを受け入れてくれる友人を増やしたい						本当に理解しあえる友人だけがいればいい						
		すとも思重う視	すやると重視う	しあまいと重視う	し全く重視と思う	重視する計	重視しない計	すとも思重う視	すやると重視う	しあまいと重視う	し全く重視と思う	重視する計	重視しない計	
全体	648	56.0	36.1	6.7	1.2	92.1	7.9	43.9	43.0	9.9	3.2	86.8	13.2	
性別	男性	302	58.0	34.3	6.6	1.1	92.2	7.8	▼ 37.3	46.0	11.2	5.5	83.3	16.7
	女性	302	54.5	37.6	7.1	0.8	92.1	7.9	○ 51.1	39.8	8.3	0.8	90.9	9.1
	無回答	45	52.3	37.9	5.3	4.5	90.2	9.8	39.4	43.9	12.1	4.5	83.3	16.7
学年	1年生	162	58.3	37.4	3.4	0.9	95.7	4.3	42.2	○ 50.6	5.6	1.6	○ 92.8	▼ 7.2
	2年生	162	55.3	34.6	8.2	1.9	89.9	10.1	44.3	42.8	8.2	4.6	87.1	12.9
	3年生	162	▼ 50.9	39.1	8.4	1.6	90.0	10.0	39.5	○ 41.3	○ 16.7	2.6	▼ 80.7	○ 19.3
	4年生	162	59.4	33.3	6.9	0.4	92.7	7.3	○ 49.4	▼ 37.2	9.3	4.0	86.6	13.4

(%)

	サンプル数	自分がリスペクトできる友人と付き合いたい						
		すとも思重う視	すやると重視う	しあまいと重視う	し全く重視と思う	重視する計	重視しない計	
全体	648	60.4	32.3	5.8	1.5	92.7	7.3	
性別	男性	302	59.5	34.7	3.9	1.9	94.2	5.8
	女性	302	63.2	29.6	6.5	0.8	92.8	7.2
	無回答	45	▼ 47.7	34.1	○ 13.6	4.5	▼ 81.8	○ 18.2
学年	1年生	162	▼ 50.7	○ 40.5	8.9	-	91.1	8.9
	2年生	162	56.6	33.2	5.0	5.2	89.8	10.2
	3年生	162	62.2	30.4	6.4	1.0	92.6	7.4
	4年生	162	○ 72.1	▼ 25.1	2.8	-	97.2	2.8

(%)

今後の交友関係を表す漢字

◆ 大学生があなたの交友関係を表す漢字として選んだ漢字は1位:「楽」(19.8%) 2位:「深」(9.0%) 3位:「信」(6.6%)である。

問28

あなたは今後どういった交友関係を築いていきたいですか。
求める交友関係を漢字一文字で表してください。また、その漢字を選んだ理由も具体的にお答えください。〈全ベース〉

【今後の交友関係を表す漢字】

<全体:N=648>

1位: 楽	128人 (19.8%) (男性 49人 : 女性 74人 : 無回答 5人)
2位: 深	58人 (9.0%) (男性 27人 : 女性 30人 : 無回答 1人)
3位: 信	43人 (6.6%) (男性 18人 : 女性 24人 : 無回答 1人)
4位: 愛	31人 (4.8%) (男性 14人 : 女性 17人 : 無回答 0人)
5位: 共	20人 (3.1%) (男性 10人 : 女性 9人 : 無回答 1人)
6位: 繋	16人 (2.5%) (男性 4人 : 女性 10人 : 無回答 2人)
7位: 絆	15人 (2.3%) (男性 5人 : 女性 10人 : 無回答 0人)
7位: 素	15人 (2.3%) (男性 4人 : 女性 10人 : 無回答 1人)
9位: 心	13人 (2.0%) (男性 5人 : 女性 8人 : 無回答 0人)
10位: 笑	12人 (1.9%) (男性 4人 : 女性 5人 : 無回答 3人)

11位: 長	9人 (1.4%) (男性 5人 : 女性 4人 : 無回答 0人)
11位: 敬	9人 (1.4%) (男性 4人 : 女性 4人 : 無回答 1人)
13位: 尊	8人 (1.2%) (男性 6人 : 女性 1人 : 無回答 1人)
13位: 密	8人 (1.2%) (男性 4人 : 女性 4人 : 無回答 0人)
13位: 思	8人 (1.2%) (男性 4人 : 女性 4人 : 無回答 0人)
13位: 幸	8人 (1.2%) (男性 4人 : 女性 4人 : 無回答 0人)
13位: 和	8人 (1.2%) (男性 1人 : 女性 7人 : 無回答 0人)
13位: 広	8人 (1.2%) (男性 0人 : 女性 8人 : 無回答 0人)
19位: 縁	7人 (1.1%) (男性 1人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
19位: 支	7人 (1.1%) (男性 1人 : 女性 6人 : 無回答 0人)

今後の交友関係を表す漢字 選んだ理由

◆ 大学生があなたの交友関係を表す漢字として選んだ理由は、1位:「表面上だけでなく心から繋がり相手のことを理解できる深い関係」が142票(21.9%)、2位:「取り繕わずありのままでいられる関係」が135票(20.8%)、3位:「相手の気持ちに寄り添い、お互いに思い合い、優しく合える関係」74票(11.4%)である。

問28

あなたは今後どういった交友関係を築いていきたいですか。
求める交友関係を漢字一文字で表してください。また、その漢字を選んだ理由も具体的にお答えください。〈全ベース〉

【今後の交友関係を表す漢字 選んだ理由】

〈全体:N=648〉

1位:	表面上だけでなく心から繋がり相手のことを理解できる深い関係	142人 (21.9%)	(男性 70人 : 女性 69人 : 無回答 3人)
2位:	取り繕わずありのままでいられる気楽な関係	135人 (20.8%)	(男性 40人 : 女性 88人 : 無回答 7人)
3位:	相手の気持ちに寄り添い、お互いに思い合い、優しく合える関係	74人 (11.4%)	(男性 28人 : 女性 44人 : 無回答 2人)
4位:	一緒にいて笑顔でいられる楽しい関係	59人 (9.1%)	(男性 26人 : 女性 29人 : 無回答 4人)
5位:	どんな時もお互いのことを信じあえる信頼関係	48人 (7.4%)	(男性 21人 : 女性 26人 : 無回答 1人)
6位:	交友関係を広くし、多くの人の価値観を知りたい	37人 (5.7%)	(男性 11人 : 女性 25人 : 無回答 1人)
7位:	お互いに尊敬しあえて高め合うことのできる関係	32人 (4.9%)	(男性 16人 : 女性 13人 : 無回答 3人)
8位:	お互いが好きでいられる愛のある関係	31人 (4.8%)	(男性 12人 : 女性 19人 : 無回答 0人)
9位:	時間や感情を共有し合える関係	24人 (3.7%)	(男性 11人 : 女性 12人 : 無回答 1人)
10位:	良い人間関係を築きたい	14人 (2.2%)	(男性 4人 : 女性 10人 : 無回答 0人)

11位:	相手に合わせるのではなく利益があるような関係を自分の意思で築きたい	12人 (1.9%)	(男性 6人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
12位:	お互いが一緒にいることによって心が満ちて幸せを感じられる関係	9人 (1.4%)	(男性 4人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
13位:	近すぎず遠すぎず苦にならない適度な距離感の関係	8人 (1.2%)	(男性 4人 : 女性 3人 : 無回答 1人)
14位:	直接会ってコミュニケーションの取れる関係	5人 (0.8%)	(男性 0人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
15位:	相手の気持ちに寄り添い、お互いに思い、優しく合える関係	4人 (0.6%)	(男性 2人 : 女性 2人 : 無回答 0人)

【今後の交友関係を表す漢字 選んだ理由(「楽」を選んだ人)】

〈全体:N=128〉

1位:	取り繕わずありのままでいられる気楽な関係	85人 (66.4%)	(男性 28人 : 女性 53人 : 無回答 4人)
2位:	一緒にいて笑顔でいられる楽しい関係	42人 (32.8%)	(男性 21人 : 女性 20人 : 無回答 1人)

IV 定点観測

- ※数表中の数値につけられた記号
- 印=全体より5ポイント以上高い数値
- ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

大学生が選ぶ最近1年間の日本の顔

◆ 今年の「日本の顔」は「小池百合子」東京都知事が初登場で151票(23.3%)を獲得し、1位となった。昨年は当時の首相である「安倍晋三」が1位だったが、今回は「菅義偉」元首相が130票(20.1%)を獲得し2位という結果。昨年4位の「大谷翔平」が85票(13.1%)で今年も3位。

問29

あなたが、「最近1年間の日本」を代表する著名人をひとりだけ選ぶとすると、誰が思い浮かびますか。
あなたが思い浮かべる「この1年間の日本の顔」を、具体的な個人名でお知らせください。 <全ベース>

<全体:N=648>

1位: 小池百合子	151人 (23.3%) (男性 40人 : 女性 104人 : 無回答 7人)
2位: 菅義偉	130人 (20.1%) (男性 42人 : 女性 82人 : 無回答 6人)
3位: 大谷翔平	85人 (13.1%) (男性 65人 : 女性 19人 : 無回答 1人)
4位: 尾身茂	20人 (3.1%) (男性 3人 : 女性 17人 : 無回答 0人)
4位: フワちゃん	20人 (3.1%) (男性 4人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
6位: 安倍晋三	18人 (2.8%) (男性 9人 : 女性 9人 : 無回答 0人)
7位: 大坂なおみ	14人 (2.2%) (男性 6人 : 女性 8人 : 無回答 0人)
7位: 志村けん	14人 (2.2%) (男性 4人 : 女性 9人 : 無回答 1人)
9位: 西村博之	12人 (1.9%) (男性 10人 : 女性 2人 : 無回答 0人)
10位: 久保健英	11人 (1.7%) (男性 9人 : 女性 2人 : 無回答 0人)

11位: 池江璃花子	9人 (1.4%) (男性 3人 : 女性 5人 : 無回答 1人)
12位: 浜辺美波	5人 (0.8%) (男性 2人 : 女性 2人 : 無回答 1人)
12位: 吉沢亮	5人 (0.8%) (男性 0人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
14位: 大野智	4人 (0.6%) (男性 1人 : 女性 2人 : 無回答 1人)
14位: 新垣結衣	4人 (0.6%) (男性 2人 : 女性 2人 : 無回答 0人)
16位: 河野太郎	3人 (0.5%) (男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
16位: 庵野秀明	3人 (0.5%) (男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
16位: 渡辺直美	3人 (0.5%) (男性 0人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
16位: 永野芽郁	3人 (0.5%) (男性 0人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
16位: 吾峠呼世晴	3人 (0.5%) (男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
16位: 星野源	3人 (0.5%) (男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
16位: 藤井貴彦	3人 (0.5%) (男性 0人 : 女性 3人 : 無回答 0人)

参考:「日本の顔」('19年度調査)

<全体:N=1000>

1位: 安倍晋三	134人 (13.4%) (男性 80人 : 女性 54人)
2位: 久保健英	65人 (6.5%) (男性 61人 : 女性 4人)
3位: 大坂なおみ	64人 (6.4%) (男性 28人 : 女性 36人)
4位: 大谷翔平	56人 (5.6%) (男性 44人 : 女性 12人)
5位: イチロー	38人 (3.8%) (男性 31人 : 女性 7人)
6位: 菅義偉	37人 (3.7%) (男性 16人 : 女性 21人)
7位: ジャニー喜多川	35人 (3.5%) (男性 9人 : 女性 26人)
8位: 前澤友作	28人 (2.8%) (男性 16人 : 女性 12人)
9位: 吉沢亮	27人 (2.7%) (男性 3人 : 女性 24人)
10位: 上皇明仁	24人 (2.4%) (男性 8人 : 女性 16人)
10位: 田中圭	24人 (2.4%) (男性 3人 : 女性 21人)

12位: 八村塁	22人 (2.2%) (男性 17人 : 女性 5人)
13位: 横浜流星	17人 (1.7%) (男性 3人 : 女性 14人)
13位: 菅田将暉	17人 (1.7%) (男性 4人 : 女性 13人)
15位: 徳仁	14人 (1.4%) (男性 3人 : 女性 11人)
16位: 石原さとみ	13人 (1.3%) (男性 4人 : 女性 9人)
17位: 山里亮太	12人 (1.2%) (男性 4人 : 女性 8人)
17位: 米津玄師	12人 (1.2%) (男性 7人 : 女性 5人)
17位: 本田圭佑	12人 (1.2%) (男性 7人 : 女性 5人)
20位: 安室奈美恵	11人 (1.1%) (男性 2人 : 女性 9人)

好きな広告

◆ 大学生の好きな広告は、前回3位だった「大塚製薬/ポカリスエット」が28票(4.3%)を獲得し、1位となった。次いで「日清食品/カップヌードル」が22票(3.4%)を獲得し2位、去年まで4年連続1位だった「KDDI/au/三太郎シリーズ」が19票(2.9%)で3位となった。

問30 最近1年間の広告の中で、あなたが好きな広告、嫌いな広告をそれぞれひとつずつ挙げてください。 <全ベース>

<全体:N=648>

1位: 大塚製薬/ポカリスエット	28人 (4.3%) (男性 14人 : 女性 14人 : 無回答 0人)
2位: 日清食品/カップヌードル	22人 (3.4%) (男性 5人 : 女性 17人 : 無回答 0人)
3位: KDDI/au/「三太郎」シリーズ	19人 (2.9%) (男性 5人 : 女性 14人 : 無回答 0人)
4位: 大塚製薬/カロリーメイト	11人 (1.7%) (男性 5人 : 女性 5人 : 無回答 1人)
5位: コカコーラ/コカコーラ	9人 (1.4%) (男性 5人 : 女性 4人 : 無回答 0人)
5位: KDDI/UQモバイル	9人 (1.4%) (男性 3人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
7位: Amazon/Amazon Prime	8人 (1.2%) (男性 2人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
7位: Zespri/キウイブラザーズ	8人 (1.2%) (男性 0人 : 女性 8人 : 無回答 0人)
9位: KDDI/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ	7人 (1.1%) (男性 4人 : 女性 2人 : 無回答 1人)
10位: アサヒ/カルピス	6人 (0.9%) (男性 3人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
10位: ハーゲンダッツジャパン/ハーゲンダッツ	6人 (0.9%) (男性 0人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
10位: ロッテ/キシリトール/BTS	6人 (0.9%) (男性 0人 : 女性 5人 : 無回答 1人)

参考: 「好きな広告」(過去12回調査)

▼参考: '19年度結果 (全体:n=1000)

1 KDDI/au/三太郎シリーズ	52人
2 Amazon/Amazon Prime	15人
3 大塚製薬/ポカリスエット	13人
4 Apple/iPhone	11人
5 ソフトバンク/スマートフォン・携帯電話	10人
6 日清食品/カップヌードル	9人
7 BOOKOFF/本だけじゃないブックオフ!	7人
7 Zespri/アグリシヤスシリーズ	7人
7 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート	7人
10 suntory/pepsi	6人

▼参考: '18年度結果 (全体:n=1000)

1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ	65人
2 大塚製薬/ポカリスエット	17人
3 Amazon/アマゾンプライム	15人
4 KDDI/au	9人
5 HONDA/ホンダジェット	8人
6 docomo/iPhone	7人
7 コカ・コーラ/コカ・コーラ	7人
9 mouse/ノートパソコン	6人
10 Bytedance/Tik Tok	5人
10 KDDI/au/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ	5人

▼参考: '17年度結果 (全体:n=1008)

1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ	116人
2 Amazon/アマゾンプライム	19人
3 大塚製薬/ポカリスエット「鬼ガチダンス」シリーズ	16人
4 住友生命保険相互会社/1UP	7人
4 NTTドコモ/25周年CM「いつか、あたりまえになることを。」	7人
4 ルミネ/キャッチコピー(毎月)	7人
7 カルピス株式会社/カルピス	6人
7 マウスコンピューター/「マウスダンス」篇	6人
9 NTTドコモ/dTV/「ふたりをつなぐ物語」篇	5人
9 リクルート/じやらん	5人
9 リクルート/ゼクシィ	5人
9 東京メトロ/「Find my Tokyo」シリーズ	5人
9 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	5人

▼参考: '16年度結果 (全体:n=816)

1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ	129人
2 AMAZON/アマゾンプライム	38人
3 資生堂/SEA BREEZE/「トライアングルシリーズ」	13人
4 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート	8人
5 ポカリスエット「Eメール」篇	7人
5 ルミネ/キャッチコピー(毎月)	7人
7 JR東海/「京都の紅葉」篇	5人
8 JR東日本/「JR ski skij」シリーズ	5人
9 NTTドコモ/ドコモカード/中条あやみ	5人
9 キリン/「一番搾り/あわせ一番町 47都道府県の一搾り」篇	5人
9 サントリー/ザ・プレミアム・モルツ	5人

▼参考: '15年度結果 (全体:n=816)

1 KDDI/au/「英雄」シリーズ	63人
2 サントリー/ペプシ・ネットワーク「桃太郎」シリーズ	17人
3 SEA BREEZE/広瀬すず・中川大志	10人
4 ソフトバンクモバイル/「白戸家」シリーズ	9人
5 JR東日本/「JR ski skij」シリーズ	8人
5 ルミネ/小松菜葉	8人
7 RIZAP/「つぎつぎエイキキキ」篇	7人
8 サントリー/GREEN DA・KA・RA /しずちゃん	6人
9 大塚食品/MATCH/広瀬アリス・広瀬すず	5人
9 カルピス/カルピスウォーター/広瀬すず・長澤まさみ	5人
9 ジョージア/「マニフェスト」篇/山田孝之	5人

▼参考: '14年度結果 (全体:n=800)

1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	23人
2 サントリー/ペプシ・ネットワーク「桃太郎」シリーズ	20人
3 サントリー/GREEN DA・KA・RA/「グリーンダカラちゃん」シリーズ	18人
4 カルピス/カルピスウォーター/能年玲奈	13人
5 TOYOTA/「TOYOTOWN」シリーズ	10人
6 サントリー/ふんわり鏡月/石原さとみ	8人
7 コカ・コーラ	7人
7 日清食品/カップヌードル/「壁ドン」篇	7人
9 ルミネ/橋本愛	6人
9 家庭教師のトライ/「ハイジヒクララ」シリーズ	6人

▼参考: '13年度結果 (全体:n=800)

1 サントリー/GREEN DA・KA・RA/グリーンダカラちゃん	27人
2 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	23人
3 日清/カップヌードル/SURVIVE!シリーズ	12人
3 カルピス/カルピスウォーター/能年玲奈	12人
5 JR東日本/JR SKI SKI/JR SKI SKI CM GARA篇	10人
5 KDDI/au/Real篇	10人
5 ルミネ/橋本愛	10人
8 コーセー/雪肌精/新垣結衣	6人
9 Apple/iPhone/Photos Every Day篇	5人
9 トヨタ/「Re BORN」シリーズ	5人
9 大塚製薬/カロリーメイト/浪漫飛行篇	5人
9 大和ハウス/ベトナムにも篇	5人

▼参考: '12年度結果 (全体:n=800)

1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	36人
2 サントリー/GREEN DA・KA・RA/グリーンダカラちゃん	20人
2 トヨタ自動車/ドラえもんシリーズ	20人
4 アップル/iPhone・iPad	8人
5 ソフトバンクモバイル/SMAPシリーズ	7人
6 ルミネ	6人
7 ホンダ/負けるもんか篇	5人
7 スズキ/ラパン海へ篇	5人
7 東京ディズニーリゾート/夢がかなう場所/Where Dreams Come True	5人
10 JR東海/「そうだ、京都行こう」	4人

▼参考: '11年度結果 (全体:n=800)

1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	45人
2 ACジャパン/あいさつの魔法編	24人
3 エステ/消費力	20人
4 日本コカ・コーラ/コカコーラ	16人
5 NTTドコモ/スマートフォン	12人
6 日本コカ・コーラ/ジョージア	9人
7 日本コカ・コーラ/AQUARIUS	7人
7 サントリー/上を向いて歩こう編	7人
9 グリオ/アイスの実	6人
9 ソフトバンクモバイル/SMAP	6人

▼参考: '10年度結果 (全体:n=816)

1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	59人
2 ロッテ/Fit's/佐藤健・佐々木希	16人
2 日産/NOTE/低燃費少女ハイジ	16人
4 東京メトロ/新垣結衣・宮崎あおい	12人
5 NTTドコモ/木村カエラ・渡辺謙	9人
5 西友	9人
5 earth music&ecology/宮崎あおい	9人
8 アップル/ipod・iphone・ipad	8人
8 ニチレイ/アセラ/アセラ体操/仲里依紗	8人
10 KDDI/au/嵐	7人
10 カゴメ/野菜生活/AKB48	7人

▼参考: '09年度結果 (全体:n=816)

1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	56人
2 ロッテ/Fit's/佐藤健・佐々木希	24人
3 サントリー/プロテインウォーター/中村獅童・松田翔太	23人
4 リクルート/Hot Pepper/スノーピークカエラ篇/木村カエラ	20人
5 KDDI/au, iida/嵐、仲間由紀恵等	9人
6 JTゼレバレッジ/Roots/坂口憲二、仲村トオル	7人
6 カルピス/カルピス、カルピスウォーター/長澤まさみ、川島海荷、中村蒼	7人
8 フォース・デザイン/ニコニコ/バクダツ/東原一馬、「フリースタート」押入れ編、UT等	6人
9 日本マクドナルド/クォーターバンダー	5人
9 サントリー/BOSS/宇宙人ジョーンズ	5人
9 日産自動車/ノート/「低燃費少女ハイジやまびこ」篇	5人
9 NTTドコモ/Answer/アンサーハウス	5人

▼参考: '08年度結果 (全体:n=800)

1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	114人
2 アップルジャパン/iPod・Mac	13人
3 資生堂/TSUBAKI	9人
4 ナイキジャパン/NikeFootballなど	7人
5 日本コカ・コーラ/コカ・コーラ	6人
5 日本たばこ産業(JT)/Roots/坂口憲二	6人
7 AC公共広告機構/環境問題など	5人
7 KDDI/au/auの庭で。	5人
7 NTTドコモ/Answer	5人
7 NTTドコモ/DoCoMo2.0	5人
7 ソフトバンクモバイル/ブランド広告/ブラッド・ピット、キャメロン・ディアス	5人

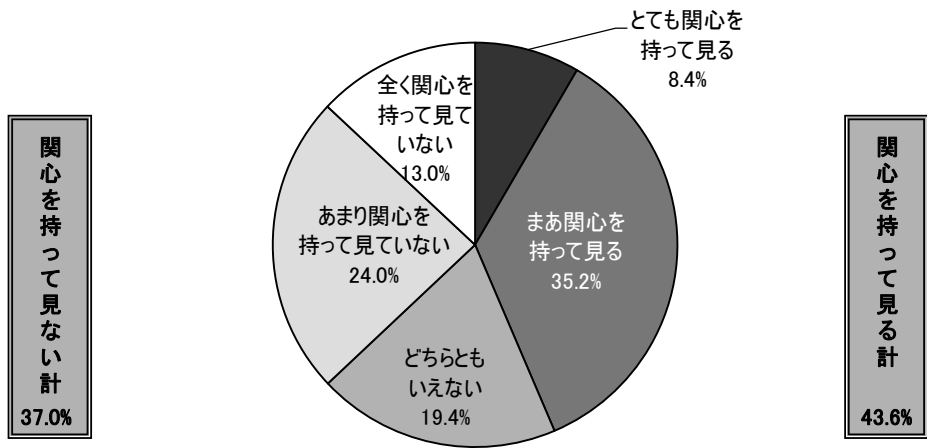
広告関心度

◆ 「普段、関心を持って広告を見る方ですか」という質問に対して、「関心を持って見る計」は43.6%、「どちらともいえない」は20.4%、「関心を持って見ない計」は37.0%となった。

問31

あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをひとつだけお選びください。〈全ベース〉

<全体：N=648>



		サンプル数	とも関心を持って見る	まあ関心を持って見る	どちらともいえない	あまり関心を持って見ない	全く関心を持って見ない	関心を持って見る計	関心を持って見ない計
全体		648	8.4	35.2	19.4	24.0	13.0	43.6	37.0
性別	男性	302	10.3	32.0	17.7	24.3	15.6	42.3	40.0
	女性	302	6.3	40.2	20.9	23.0	9.6	46.5	32.6
	無回答	45	9.8	22.7	20.5	28.8	18.2	32.6	47.0
学年	1年生	162	5.6	36.2	21.7	22.8	13.6	41.9	36.4
	2年生	162	10.7	35.3	16.0	21.8	16.1	46.0	37.9
	3年生	162	9.2	34.3	16.8	27.7	11.9	43.5	39.6
	4年生	162	8.1	34.9	23.0	23.7	10.4	42.9	34.1

(%)

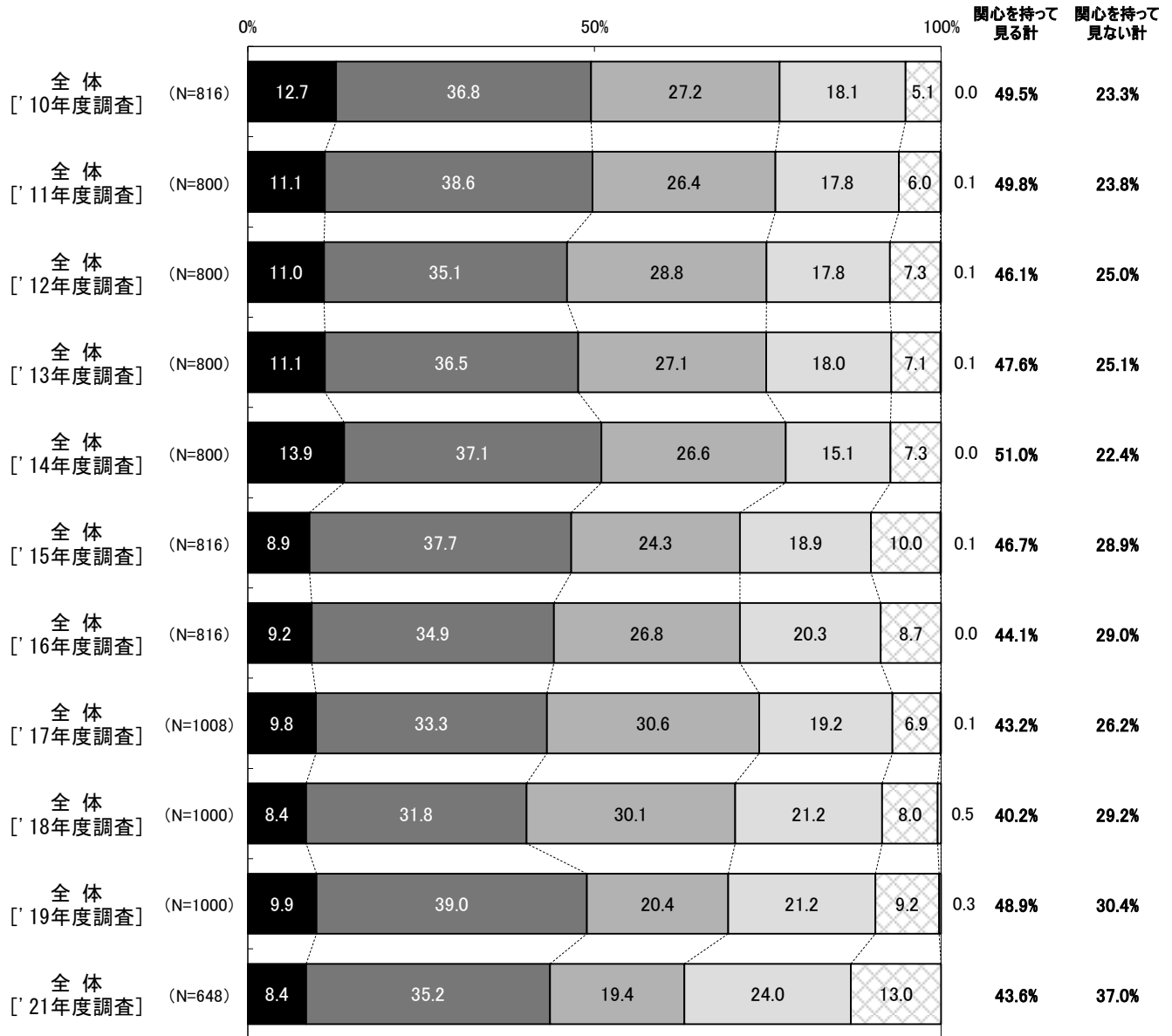
広告関心度(時系列比較～過去10回調査での動き)

- ◆ 広告に関する関心度について、過去の調査と比較すると、「関心を持って見る計」と回答した人は全体の43.6%と、昨年から約5ポイント減少した。
- ◆ 一方「関心を持って見ない計」は37.0%と、昨年から約7ポイント増加した。

問31

あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをひとつだけお選びください。＜全ベース＞

とても関心を持って見る
 まあ関心を持って見る
 どちらともいえない
 あまり関心を持って見ていない
 全く関心を持って見ていない
 無回答



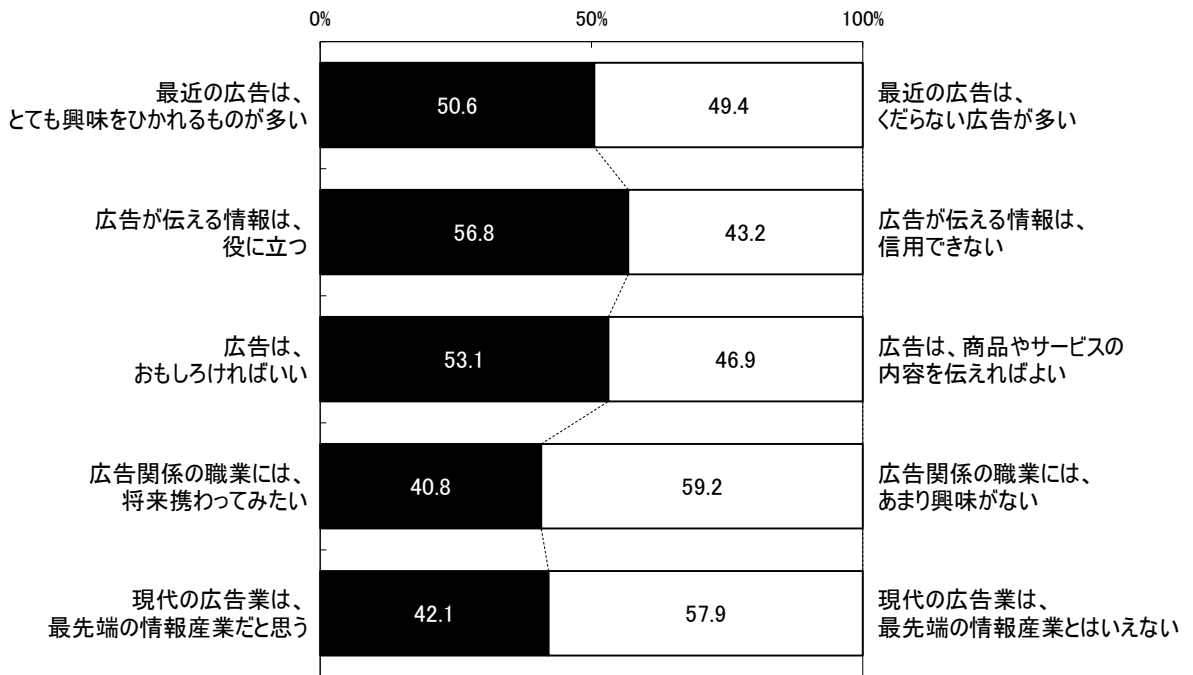
広告に対する意見

- ◆ 広告に対する意見について、「最近の広告は、とても興味を引かれるものが多い」と回答した人は50.6%、「最近の広告は、くだらない広告が多い」と回答した人は49.4%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告が伝える情報は、役に立つ」と回答した人は全体の56.8%、「広告が伝える情報は、信用できない」と回答した人は全体の43.2%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告は、おもしろければいい」と回答した人は53.1%、「広告は、商品やサービスの内容を伝えればよい」と回答した人は46.9%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告関係の職業には、将来携わってみたい」と回答した人は40.8%、「広告関係の職業には、あまり興味がない」と回答した人は59.2%となった。
- ◆ 広告に関する意見について、「現代の広告業(広告代理店など)は、最先端の情報産業だと思う」と回答した人は42.1%、「現代の広告業(広告代理店など)は、最先端の情報産業とはいえない」と回答した人は57.9%となった。



以下に広告について様々な意見が挙げられています。それぞれ以下のAとBについて、あなたのお気持ちに近い方をひとつずつお選びください。
 <全ベース>

<全体: N=648>



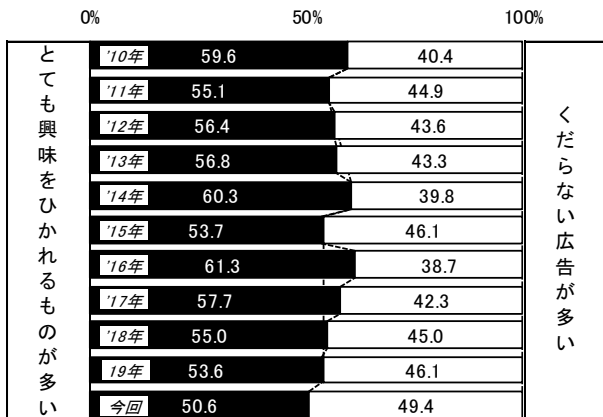
	サンプル数	最近の広告は…		広告が伝える情報は…		広告は…		広告関係の職業には…		現代の広告業は…		
		とても興味をひかれるものが多い	くだらない広告が多い	役に立つ	信用できない	おもしろければいい	商品やサービスの内容を伝えればよい	将来携わってみたい	あまり興味がない	最先端の情報産業だと思う	最先端の情報産業とはいえない	
全体	648	50.6	49.4	56.8	43.2	53.1	46.9	40.8	59.2	42.1	57.9	
性別	男性	302	44.2	55.8	58.1	41.9	54.8	45.2	38.7	61.3	39.7	60.3
	女性	302	56.5	43.5	59.0	41.0	53.4	46.6	46.8	53.2	44.2	55.8
	無回答	45	53.0	47.0	32.6	67.4	40.2	59.8	13.6	86.4	43.9	56.1
学年	1年生	162	53.5	46.5	54.9	45.1	50.5	49.5	34.7	65.3	42.3	57.7
	2年生	162	51.5	48.5	57.6	42.4	48.4	51.6	44.0	56.0	35.3	64.7
	3年生	162	51.9	48.1	51.1	48.9	56.7	43.3	46.9	53.1	46.4	53.6
	4年生	162	45.3	54.7	63.4	36.6	57.0	43.0	37.5	62.5	44.4	55.6

広告に対する意見(時系列比較～過去10回調査での動き)

◆ ほとんどの項目において、前回→今回で大きな変化は見られないが、「現代の広告は、最先端の情報産業だと思う」と回答した人が42.1%と、昨年度の調査と比較して約6ポイント減少した。

問32 以下に広告について様々な意見が挙げられています。それぞれ以下のAとBについて、あなたのお気持ちに近い方をひとつずつお選びください。
<全ベース>

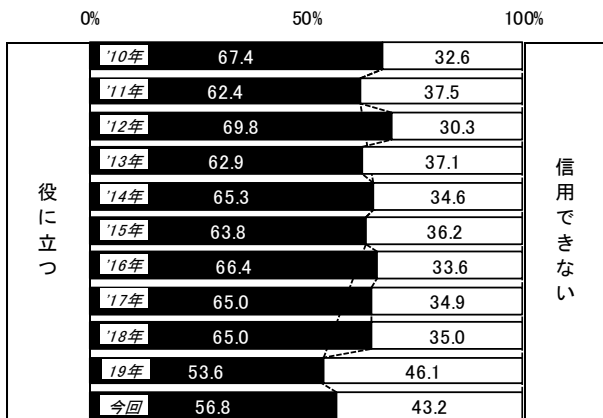
【最近の広告は・・・】



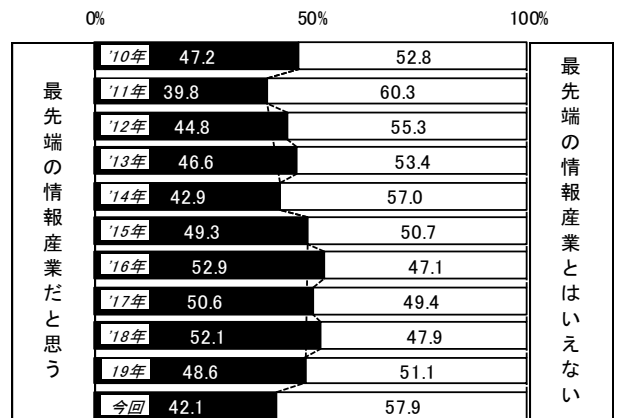
【広告関連の職業には・・・】



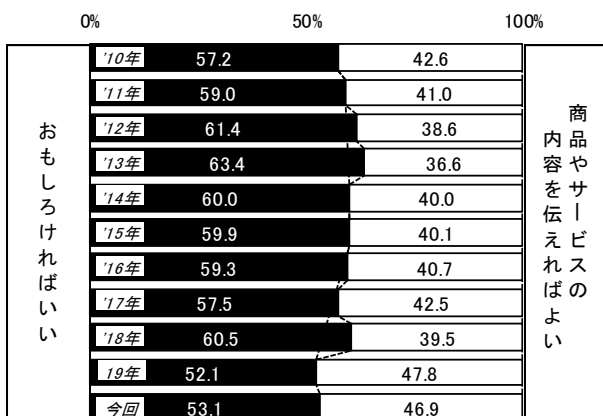
【広告が伝える情報は・・・】



【現代の広告業は・・・】



【広告は・・・】



'10年度調査	: (N=816)
'11年度調査	: (N=800)
'12年度調査	: (N=800)
'13年度調査	: (N=800)
'14年度調査	: (N=800)
'15年度調査	: (N=816)
'16年度調査	: (N=816)
'17年度調査	: (N=1008)
'18年度調査	: (N=1000)
19年度調査	: (N=1000)
今回('21年度調査)	: (N=648)

付)調査票

所属大学 (グラフ集不使用)

Q1

100%

あなたが現在在籍している大学名を教えてください。

○ 単一回答

★ 必須回答

- ① 青山学院大学
- ② 亜細亜大学
- ③ 学習院大学
- ④ 慶應義塾大学
- ⑤ 国際基督教大学
- ⑥ 国士舘大学
- ⑦ 駒澤大学
- ⑧ 上智大学
- ⑨ 成蹊大学
- ⑩ 専修大学
- ⑪ 大東文化大学
- ⑫ 千葉商科大学
- ⑬ 中央大学
- ⑭ 帝京大学
- ⑮ 東海大学
- ⑯ 東洋大学
- ⑰ 日本大学
- ⑱ 法政大学
- ⑲ 明治大学
- ⑳ 立教大学
- ㉑ 早稲田大学
- ㉒ その他の大学
- ㉓ 現在大学生ではない

I SNSの利用について

Q2

まずはあなたのSNSの利用実態についてお伺いします。

スマートフォン・タブレットで使うSNSや連絡ツールについて、それぞれ当てはまるものを全てお選びください。

✓ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

0/3

- | | | |
|---|----------------|---|
| 1 | インストールしているもの | ▼ |
| 2 | 週に1回以上利用しているもの | ▼ |
| 3 | その中で毎日利用しているもの | ▲ |

- | | |
|----|-------------------------------|
| 1 | LINE |
| 2 | Twitter |
| 3 | Instagram |
| 4 | Facebook |
| 5 | TikTok |
| 6 | Zenly |
| 7 | Snapchat |
| 8 | KakaoTalk |
| 9 | SHOWROOM |
| 10 | YouTube |
| 11 | Clubhouse |
| 12 | ショートメール (電話番号) |
| 13 | キャリアメール (docomo、au、SoftBank等) |
| 14 | フリーメール (Gmail等) |
| 15 | その他
(必須入力) |

よく使うSNS機能

【LINE, Instagram, Twitterユーザーベース(Q2項目1で1-3を選択)】

Q3

以下のスマートフォン・タブレットで使うSNSの機能のうち、当てはまるものをそれぞれ一つずつお選びください

◎ 単一回答

★ 必須回答

▲ とじる

0/3

1 (投稿・閲覧に関わらず) 最もよく使うもの ▼

2 (投稿・閲覧に関わらず) 2番目によく使うもの ▼

3 (投稿・閲覧に関わらず) 3番目によく使うもの ▲

① LINEのメッセージ

② LINEの電話

③ LINEのタイムライン

④ LINEのストーリー

⑤ Twitterのツイート

⑥ TwitterのFleet

⑦ TwitterのDM

⑧ Instagramの投稿

⑨ Instagramのストーリー

⑩ InstagramのDM

⑪ Instagramの電話

⑫ Instagramの投稿へのコメント

⑬ Instagramのストーリーへの反応

⑭ インスタライブ

⑮ 当てはまるものはない

Q4

あなたがSNSを使う理由として当てはまるものを全てお選びください。

✓ 複数回答

★ 必須回答

- 1 応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから
- 2 友人知人、家族と連絡を取れるから
- 3 写真（投稿及び閲覧）がメインなのでコメントなどを書かなくて良いから
- 4 友人知人など仲間同士で交流ができるから
- 5 そのSNSが暇つぶしになるから
- 6 特定の誰かに向けて情報を発信しなくてよいから
- 7 いつでもどこにいても友人の情報が知れるから
- 8 友人の楽しそうな投稿をみて楽しい気持ちになれるから
- 9 友人との会話のネタを収集できるから
- 10 服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから
- 11 友人に対する自分のイメージを確立したいから
- 12 友人に対してマウントをとりたいから
- 13 好きな人、興味のある人の嗜好を知りたいから
- 14 その他
- 15 SNSは利用していない

初対面の人と連絡先として交換するSNS

Q5

初対面の人（同級生や立場が等しい人）と、**最初に**交換するSNSや連絡ツールとして当てはまるものを一つお選びください。

◎ 単一回答

★ 必須回答

▲ とじる

- ① LINE
- ② Twitter
- ③ Instagram
- ④ Facebook
- ⑤ TikTok
- ⑥ Zenly
- ⑦ Snapchat
- ⑧ KakaoTalk
- ⑨ SHOWROOM
- ⑩ YouTube
- ⑪ Clubhouse
- ⑫ ショートメール（電話番号）
- ⑬ キャリアメール（docomo、au、SoftBank等）
- ⑭ フリーメール（Gmail等）
- ⑮ その他
- ⑯ 当てはまるものはない

はじめに交換するSNSの選択理由

【最初に交換するSNS該当ありベース(Q5=1-15いずれかを選択)】

Q6

初対面の人（同級生や立場が等しい人）と、最初に交換するSNSとして（【Q5の選択内容】）を選ぶ理由として、

- 1)共感できるもの
2)最も共感できるもの
をそれぞれお選びください。

✔ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

0/2

1 交換する理由として共感できるもの（いくつでも） ▼

2 交換する理由として最も共感できるもの（一つだけ） ▲

- ① 連絡がとりやすいから
- ② 初めから会話しなくても良いから
- ③ 相手の情報を知りたいから
- ④ 相手との共通項を見つけたいから
- ⑤ 自分のフォロワーを増やしたいから
- ⑥ 相手に自分のことを知って欲しいから
- ⑦ 個人情報を共有できるから
- ⑧ 事務連絡が必要だったから
- ⑨ 相手から求められたから
- ⑩ 使用頻度が高いから
- ⑪ SNSをやっていないから
- ⑫ 写真や動画を共有しやすいから
- ⑬ 簡単にブロックができるから
- ⑭ 興味がなくてもミュート機能があるから
- ⑮ 個人情報を渡している感じがあまりしないから
- ⑯ そのSNSを交換する相手が身の回りに多いから
- ⑰ その他
(必須入力)
- ⑱ 当てはまるものはない

II コロナ禍での交友関係について

Q7

ここからはあなたのコロナ禍における交友関係についてお伺いします。
コロナ禍によって、あなたの交友関係はどのように変化しましたか。

◎ 単一回答

★ 必須回答

▲ とじる

- ① 広がった
- ② どちらかというと広がった
- ③ 変わらない
- ④ どちらかというと狭まった
- ⑤ 狭まった

コロナ禍で深まった/途絶えた友人の種類

Q8

コロナ禍によって交友関係が

1)深まった友人

2)途絶えた友人

をそれぞれお選びください。(いくつでも)

※友人には先輩や後輩を含めます。

✔ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

0/2

- 1 交友関係が深まった友人 ▼
- 2 交友関係が途絶えた友人 ▲

1 幼馴染

2 地元の友人

3 中学・高校時代の同期

4 大学のゼミの同期

5 大学で授業のときのみ顔をあわせていた友人（ゼミを除く）

6 大学のサークル・部活の友人

7 大学で挨拶を交わす程度の友人（ヨッ友）

8 その他の大学の友人

(必須入力)

9 バイト・インターン先の友人

10 SNSでのみ繋がっている友人

11 オンライン上のゲーム仲間

12 その他のインターネット上の友人

(必須入力)

13 学外の趣味でつながった友人

14 イベントなどで知り合った友人

15 その他

(必須入力)

16 当てはまるものはない

コロナ禍で友人関係が深まった理由

【深まった友人ありベース(Q8項目1=1-15いずれかを選択)】

Q9

コロナ禍によって友人と交友関係が深まった理由として当てはまるものを全てお選びください。

✔ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 対面する機会が多かったから
- 2 オンライン上で共有する時間が多かったから
- 3 電話やボイスチャットをする時間が多かったから
- 4 SNSのチャットでのやり取りが増えたから
- 5 ゼミやサークルにて、同じ役割が与えられ、相談する機会が多かったから
- 6 協力して一つの物事に取り組む機会が多かったから
- 7 仲良くなりたかったので積極的に関わろうとしたから
- 8 相手からの連絡が増えたから
- 9 その他
- 10 当てはまるものはない

コロナ禍で友人関係が途絶えた理由

【途絶えた友人ありベース(Q8項目2=1-15いずれかを選択)】

Q10

コロナ禍によって友人と交友関係が途絶えた理由として当てはまるものを全てお選びください。

✓ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 コミュニケーションを取る必要がなくなったから
- 2 その友人と遊びに行く時間を他のことに使いたくなったから
- 3 一緒にいても楽しくないことに気づいたから
- 4 他の友人と一緒にいることが増えたから
- 5 自分にとって必要な人とだけ友人関係を構築したかったから
- 6 一緒にいることで嫌な思いをしたから
- 7 相手の気持ちが理解できないから
- 8 無理をして付き合っていたことに気づいたから
- 9 SNSで相手のアカウントをブロックしたから
- 10 SNSで相手からアカウントをブロックされたから
- 11 自分の代わりに授業に出席してもらうなど、利害関係でのみつながっていたから
- 12 対面する機会が少なくなったから
- 13 コロナの感染が怖いから
- 14 その他
- 15 当てはまるものはない

コロナ禍で友人関係が深まった友人に対して取った行動

【深まった友人ありベース(Q8項目1=1-15いずれかを選択)】

Q11

コロナ禍によって交友関係が深まった友人に対して取った行動として当てはまるものを全てお選びください。

✔ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 実際に会って遊んだ
- 2 積極的にSNSの投稿に反応した
- 3 相手のSNSの過去の投稿を見た
- 4 相手のSNSの投稿に対してリプライやDMなどのメッセージを送った
- 5 電話やボイスチャットをした
- 6 オンライン飲み会をした
- 7 プレゼントを送った
- 8 実際に会って飲み会をした
- 9 一緒にオンライン上でゲームをした
- 10 互いの価値観について語り合った
- 11 実際に会って、悩みの相談をした
- 12 SNSでやり取りをする頻度を増やした
- 13 やり取りするSNSを変えた (Instagram⇒LINEなど)
- 14 その他
- 15 当てはまるものはない

コロナ禍で友人関係が途絶えた友人に対して取った行動

【途絶えた友人ありベース(Q8項目2=1-15いずれかを選択)】

Q12

コロナ禍によって交友関係が途絶えた友人に対して取った行動として当てはまるものを全てお選びください。

✓ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 対面授業が再開しても、連絡をとらないようにした
- 2 対面授業が再開しても、授業を一緒に受けなくなった
- 3 SNSのフォローを外した
- 4 一緒に遊ぶ誘いを断った
- 5 SNSでミュート機能を使った
- 6 気まずいため、学校で会っても声をかけなかった
- 7 SNSで誕生日を祝わなくなった
- 8 SNSでブロックをした
- 9 一緒に写っているSNSの投稿を消した
- 10 特にその友人に対する対応は変えていない
- 11 その他
- 12 当てはまるものはない

コロナ禍で友人関係が途絶えた友人に対して抱いた感情

【途絶えた友人ありベース(Q8項目2=1-15いずれかを選択)】

Q13

コロナ禍によって交友関係が途絶えたことに対して、どのように思いましたか。(いくつでも)

✓ 複数回答

★ 必須回答

. とじる

- 1 すっきりとした気持ちになった
- 2 悲しい気持ちになった
- 3 嬉しい気持ちになった
- 4 友人が減って残念に感じた
- 5 寂しい気持ちになった
- 6 特に何の感情も湧かなかった
- 7 自分に嫌気がさした
- 8 友人を大切にしないといけないと思った
- 9 その他
- 10 当てはまるものはない

Q14

以下の事柄について、コロナ禍になってから自分に起こった意識や行動の変化のうち、当てはまるものをそれぞれ一つずつお選びください。

◎ 単一回答

★ 必須回答

▲ とじる

0/14

1	SNSで「映え」よりも「ありのまま」を記録することを心がけるようになった	▼
2	写真よりも動画でSNSの記録を残すようになった	▼
3	リアルで人と対面しているときは、極力SNSを見ないように心がけた	▼
4	SNSのフォロワー数を気にしなくなった	▼
5	「友人」の意味について考えるようになった	▼
6	友人との時間をより充実させようと思った	▼
7	相手に自分の気持ちを伝えるようになった	▼
8	ありのままの自分を愛せるようになった	▼
9	コロナ禍を理由にして、気の進まない友人の誘いは断るようになった	▼
10	出かける際のメイクや服装の準備に時間をかけるようになった	▼
11	出かける場所の選定や、遊ぶ計画を練る準備に時間をかけるようになった	▼
12	仲の良い人にはその人のことをより考えた行動をしたいと思うようになった	▼
13	投稿を見合うだけの関係よりも、LINEなどのチャットベースのやり取りをする関係を重視するようになった	▼
14	暇なときになんとなくSNSを開くことが少なくなった	▲

- ① とても当てはまる
-
- ② やや当てはまる
-
- ③ あまり当てはまらない
-
- ④ 全く当てはまらない
-

Q15

ここからはあなたのコロナ禍を通した友人親についてお伺いします。
 以下の人のうち、コロナ禍前にあなたが「友人」と認めていた人は誰ですか。
 当てはまる人を全てお選びください。

✓ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 幼馴染
- 2 地元が同じ人
- 3 中学・高校時代の同期
- 4 中高時代によく遊んでいた人（昔のいつメン）
- 5 大学で数回会話をしたことがある人
- 6 大学で同じサークルや部活に所属している人
- 7 大学で目が合ったら挨拶する人
- 8 大学生活において自分に実利のみをもたらしてくれる人
（自分の代わりに授業に出席してくれる、試験情報を共有してくれるなど）
- 9 大学が同じで名前だけ知っている人
- 10 大学で同じゼミに所属している人
- 11 大学で授業のときだけ一緒にいる人（ゼミを除く）
- 12 バイト・インターン先の同僚
- 13 SNSのみで繋がっている人
- 14 オンライン上でゲームを一緒にする人
- 15 学外で同じ趣味を持つ人
- 16 過去の恋人
- 17 イベントなどで知り合った人
- 18 二人で遊びに行ける人
- 19 悩みを打ち明けられる人
- 20 グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人
- 21 恋愛の話をする人
- 22 当てはまる人はいない

Q16

以下の人のうち、コロナ禍を経験した現在にあなたが「友人」と認めている人は誰ですか。

当てはまる人を全てお選びください。

✔ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 幼馴染
- 2 地元が同じ人
- 3 中学・高校時代の同期
- 4 中高時代によく遊んでいた人（昔のいつメン）
- 5 大学で数回会話をしたことがある人
- 6 大学で同じサークルや部活に所属している人
- 7 大学で目が合ったら挨拶する人
- 8 大学生活において自分に実利のみをもたらしてくれる人
（自分の代わりに授業に出席してくれる、試験情報を共有してくれるなど）
- 9 大学が同じで名前だけ知っている人
- 10 大学で同じゼミに所属している人
- 11 大学で授業のときだけ一緒にいる人（ゼミを除く）
- 12 バイト・インターン先の同僚
- 13 SNSのみで繋がっている人
- 14 オンライン上でゲームを一緒にする人
- 15 学外で同じ趣味を持つ人
- 16 過去の恋人
- 17 イベントなどで知り合った人
- 18 二人で遊びに行ける人
- 19 悩みを打ち明けられる人
- 20 グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人
- 21 恋愛の話をする人
- 22 当てはまる人はいない

Ⅲ 友人との関わりについて

Q17

あなたが友人に求めることは何ですか。

1)コロナ禍前

2)コロナ禍を経験した現在

のそれぞれについて当てはまるものを全てお選びください。

✓ 複数回答

★ 必須回答

↑ とじる

0/2

1 コロナ禍前

2 コロナ禍を経験した現在

1 恋愛の悩みごとを聞いてくれる

2 家族の悩みごとを聞いてくれる

3 趣味の話で盛り上げられる

4 無言でも気まずくならない

5 自分を叱ってくれる

6 辛いときに一緒にいてくれる

7 同じ時間を一緒に楽しめる

8 感想を共有できる

9 ノリが良い

10 大学と一緒に授業を受けてくれる

11 自分の代わりに授業に出席してくれる

12 試験の情報を教えてくれる

13 頻繁にSNSの投稿に反応してくれる

14 暇に付き合ってくれる

15 インスタ映えする写真を一緒に撮りに行ってくれる

16 合コンを開催してくれる

17 飲み会を盛り上げてくれる

18 その他

(必須入力)

19 当てはまるものはない

友人と一緒にしたいこと

Q18

あなたが現在、友人と一緒にしたいことは何ですか。
当てはまるものをそれぞれお選びください。

 複数回答

 必須回答

0/2

1 したいこと (いくつでも) ▼

2 最もしたいこと (一つだけ) ▲

- ① 旅行
-
- ② スポーツ観戦
-
- ③ オンライン飲み会
-
- ④ リアルでの飲み会
-
- ⑤ 勉強
-
- ⑥ リアルでのサシ飲み
-
- ⑦ 起業
-
- ⑧ インスタ映えする写真と一緒に撮りに行く
-
- ⑨ 合コン
-
- ⑩ 恋愛の悩み相談
-
- ⑪ 家族の悩み相談
-
- ⑫ リアルでのショッピング
-
- ⑬ 映画鑑賞
-
- ⑭ カラオケ
-
- ⑮ ゲームセンター
-
- ⑯ クラブ
-
- ⑰ テーマパークで遊ぶ
-
- ⑱ スポーツをする
-
- ⑲ ギャンブル
-
- ⑳ ライブ
-
- ㉑ 公園に行って自然に触れる
-
- ㉒ 会っておしゃべりする
-
- ㉓ カフェや公園等で小一時間話す
-
- ㉔ その他
-
- ㉕ 当てはまるものはない

友人と一緒にしたいことの理由／友人による話題の変化

【一緒にしたいことありベース(Q18項目2=1-24いずれかを選択)】

Q19

前問であなたが最も友人と一緒にしたい行動として【【Q18S2の選択内容】
【Q18S2_24FAの選択内容】】と答えた理由は何ですか。
当てはまるものを全てお選びください。

✓ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 同じ時間・体験を共有したいから
- 2 同じ感情を共有したいから
- 3 相手を大切に思っていることを伝えたいから
- 4 自分に実利があるから
- 5 コロナ禍のストレスを発散したいから
- 6 SNSに投稿したいから
- 7 その他
- 8 当てはまるものはない

Q20

ここからはあなたの友人に対する気持ちについて伺います。
あなたは友人によって話す話題や立ちふるまいを変えることはありますか。

◎ 単一回答

★ 必須回答

とじる

- ① よくある
- ② 時々ある
- ③ あまりない
- ④ まったくない

Q21

あなたは好きな物事に関して話したり、SNSに投稿するとき、自分よりも詳しいあるいは熱量がある他人の存在を気にしますか。

 単一回答

 必須回答

- ① とても気にする
- ② 少し気にする
- ③ あまり気にしない
- ④ まったく気にしない

【遠慮経験者ベース(Q21=1,2を選択)】

Q22

あなたは好きな物事に関して話したり、SNSに投稿するとき、自分よりも詳しいあるいは熱量がある他人の存在を気にする理由は何ですか。(いくつでも)

 複数回答

 必須回答

- 1 相手よりも自分の知識が少ないことが嫌だから
- 2 自分より知識が多い人を差し置くのはおこがましいから
- 3 相手よりも自分の知識が少ないことが恥ずかしいから
- 4 相手が嫌だと感じる気がするから
- 5 その人から情報を手に入れたいから
- 6 自己否定される気持ちになるから
- 7 その他
- 8 当てはまるものはない

Q23

あなたにとって「親友」と「友人」の違いは何ですか。
できるだけ具体的にお答えください。

★ 必須回答

▲ とじる

0/500文字

Q24

ここからはあなたの今後の友人観について伺います。
あなたは、今後どのように友人と付き合いしていきたいと思えますか。

◎ 単一回答

★ 必須回答

とじる

- ① 狭く深く付き合いたい（付き合う友人の数は少なくても、関係性は深い）
- ② 狭く浅く付き合いたい（付き合う友人の数は少ないし、関係性も浅くあまり干渉しない）
- ③ 広く深く付き合いたい（付き合う友人の数が多く、かつ関係性も深い）
- ④ 広く浅く付き合いたい（付き合う友人の数は多いが、関係性は浅くあまり干渉しない）

Q25

あなたが前問で【【Q24の選択内容】】とお答えになった理由は何ですか。
できるだけ具体的にお答えください。

★ 必須回答

▲ とじる

0/500文字

今後の付き合いしていきたい友人の種類

Q26

あなたが今後付き合いいきたい友人はどのような人ですか。
当てはまるものを全てお選びください。

 複数回答

 必須回答

[▶ とじる](#)

- 1 幼馴染
- 2 地元が同じ人
- 3 中学・高校時代の同期
- 4 中高時代によく遊んでいた人（昔のいつメン）
- 5 大学で数回会話をしたことがある人
- 6 大学で同じサークルや部活に所属している人
- 7 大学で目が合ったら挨拶する人
- 8 大学生活において自分に実利のみをもたらしてくれる人
（自分の代わりに授業に出席してくれる、試験情報を共有してくれるなど）
- 9 大学が同じで名前だけ知っている人
- 10 大学で同じゼミに所属している人
- 11 大学で授業のときだけ一緒にいる人（ゼミを除く）
- 12 バイト・インターン先の同僚
- 13 SNSのみで繋がっている人
- 14 オンライン上でゲームを一緒にする人
- 15 学外で同じ趣味を持つ人
- 16 過去の恋人
- 17 イベントなどで知り合った人
- 18 二人で遊びに行ける人
- 19 悩みを打ち明けられる人
- 20 グループでは一緒にいるが二人では遊ばない人
- 21 恋愛の話をする人
- 22 当てはまる人はいない

交友関係価値観

Q27

以下の交友関係に対する価値観について、それぞれ今後、どの程度重視すると思いますか。

あなたのお気持ちに近いものをお選びください。

○ 単一回答

★ 必須回答

▲ とじる

0/15

1	友人は多ければ多いほどいい	▼
2	昔から付き合い合っている友人ほど大切だ	▼
3	リアルでの体験を共有した友人こそ大切だ	▼
4	悩みを打ち明けられる友人こそ大切だ	▼
5	感情を共有できる友人こそ大切だ	▼
6	リアルでの友人も、オンライン上の友人もつながりの上では変わらない	▼
7	本当に仲良くなれるかを見極めたうえで友人になりたい	▼
8	事前にある程度その人の嗜好を知ったうえで友人になりたい	▼
9	好きなものに正直に生きる友人に対して敬意を払いたい	▼
10	個性的な友人を増やしたい	▼
11	実利で友人を選ぶことは減っていくと思う	▼
12	本当に仲の良い友人ほど、連絡を取っていなくてもつながり続けると思う	▼
13	自分の好きなことを受け入れてくれる友人を増やしたい	▼
14	本当に理解しあえる友人だけがいい	▼
15	自分がリスペクトできる友人と付き合いたい	▲

① とても重視すると思う

② やや重視すると思う

③ あまり重視しないと思う

④ 全く重視しないと思う

今後の交友関係を表す漢字

Q28

あなたは今後どういった交友関係を築いていきたいですか。
求める交友関係を漢字一文字で表してください。また、その漢字を選んだ理由も具体的にお答えください。

★ 必須回答

▲ とじる

(選んだ漢字)

(その漢字を選んだ理由)

IV 定点観測

Q29

ここからは最近1年間を振り返ってお答えください。

最近1年間を代表する人物について伺います。

あなたが、「最近1年間の日本」を代表する著名人をひとりだけ選ぶとすると、誰が思い浮かびますか。

あなたが思い浮かべる「この1年間の日本の顔」を、具体的な個人名でお知らせください。

★ 必須回答

▲ とじる

※回答は具体的な個人名（著名人）でひとりだけお答えください。

Q30

あなたと広告の関わりについて伺います。

最近1年間の広告の中で、あなたが好きな広告、嫌いな広告をそれぞれひとつずつ挙げてください。

※回答は具体的にお答えください。

★ 必須回答

▶ とじる

【好きな広告】

1.会社名

2.商品名

3.広告内容（タレント・コピーなど）

【嫌いな広告】

1.会社名

2.商品名

3.広告内容（タレント・コピーなど）

Q31

あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをひとつだけお選びください。

◎ 単一回答

★ 必須回答

とじる

- ① とても関心を持って見る
- ② まあ関心を持って見る
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり関心を持って見ていない
- ⑤ 全く関心を持って見ていない

Q32

以下に広告について様々な意見が挙げられています。それぞれ以下のAとBについて、あなたのお気持ちに近い方をひとつずつお選びください。

◎ 単一回答

★ 必須回答

とじる

0/5

1	A 最近の広告はとても興味を引かれるものが多い	▼
	B 最近の広告はくだらない広告が多い	
2	A 広告が伝える情報は役に立つ	▼
	B 広告が伝える情報は信用できない	
3	A 広告は面白ければいい	▼
	B 広告は商品やサービスの内容を伝えればいい	
4	A 広告関係の職業には将来携わってみたい	▼
	B 広告関係の職業にはあまり興味がない	
5	A 現在の広告業（広告代理店など）は最先端の情報産業だと思う	▲
	B 現在の広告業（広告代理店など）は最先端の情報産業とはいえない	

- ① Aの方
- ② Bの方

Q33

あなたご自身のことについて伺います。
あなたの性別を教えてください。

◎ 単一回答

★ 必須回答

▲ とじる

- ① 男性
- ② 女性
- ③ どちらでもない
- ④ 回答なし

Q34

あなたの学年を教えてください。

◎ 単一回答

★ 必須回答

- ① 大学1年生
- ② 大学2年生
- ③ 大学3年生
- ④ 大学4年生

Q35

あなたは、現在サークルや部活に所属していますか。

◎ 単一回答

★ 必須回答

- ① 所属している
- ② 所属していたが、やめた
- ③ 入学当時から所属していない